

昭和四十年三月刊

史料館所藏史料目錄

第十一集

史料館

史料館所藏史料目錄

第十一集

凡 例

- 一 本目録は史料館所蔵史料目録第十一集として、日本実業史博物館旧蔵資料のうち絵画の部・地図の部・番付の部・竹森文庫の四篇を収めた。
- 一 史料は利用上の便宜を考慮して、各史料の性格に応じ、内容分類または地域分類によって配列した。内容分類にあたっては、内容・数量等によって暫定的な項目をたて、大小ゴシック活字及び○印を用いてこれを表示した。竹森文庫の分類は日本十進分類法を準用したが、内容に応じて一部を改変した。内容が多岐にわたるものは*印を附して重出した。
- 一 目録の記載欄は、(一)表題または書名 (二)著者及び訳者 (三)発行年次 (四)形態 (五)数量 (六)整理番号、の順序である。
- 一 表題または書名は原題のあるものはこれを探り、そのないものは仮に命名して掲げた。この場合() 括弧を付して前者と区別した。
- 一 著者名は雅号のあるものはこれを探り、本名を() 括弧に入れた。翻訳書は原著者と訳者とを併記したが、重訳の場合は原著者と和訳者のみを記し、重訳と明記した。序・校閲・監修等の人名は略した。
- 一 発行年次は該書の発行年のみを示し、版数は記さなかった。逐次刊行物などで三年以上にわたるものは、始年と終年のみを明らかにし、中間は—によって継続を示した。また推定年代には() 括弧を付した。
- 一 形態は書籍にあつては、洋本・和本の別、及び判形を示した。判形の表示は、洋本については菊(菊版)・四六(四六版)などの呼び方に従い、和本の場合は半紙版を半、美濃版を美、美濃半截本を美半と示した。横本は横、折本は折と記した。地図・番付類は縦横の寸法をセンチメートル単位で示した。
- 一 本集所収の資料は、そのほとんどが刊行物であるので、いちいちこれを注記しなかった。代りに、刊行物以外の書写本類は、数量の肩に写と記して、これを区別した。
- 一 絵画の数量は続絵は三枚続の如くに示した。地図の部で表紙が帙仕立になっているものは帙と数えた。
- 一 最下欄の数字は各資料ごとの整理番号を示す。本資料の照会・閲覧・引用の場合に利用されたい。
- 一 巻尾に解題を添えた。

目次

凡例
口絵

絵画の部
目録

地図の部
目録

番付の部
目録

竹森文庫
目録

解題

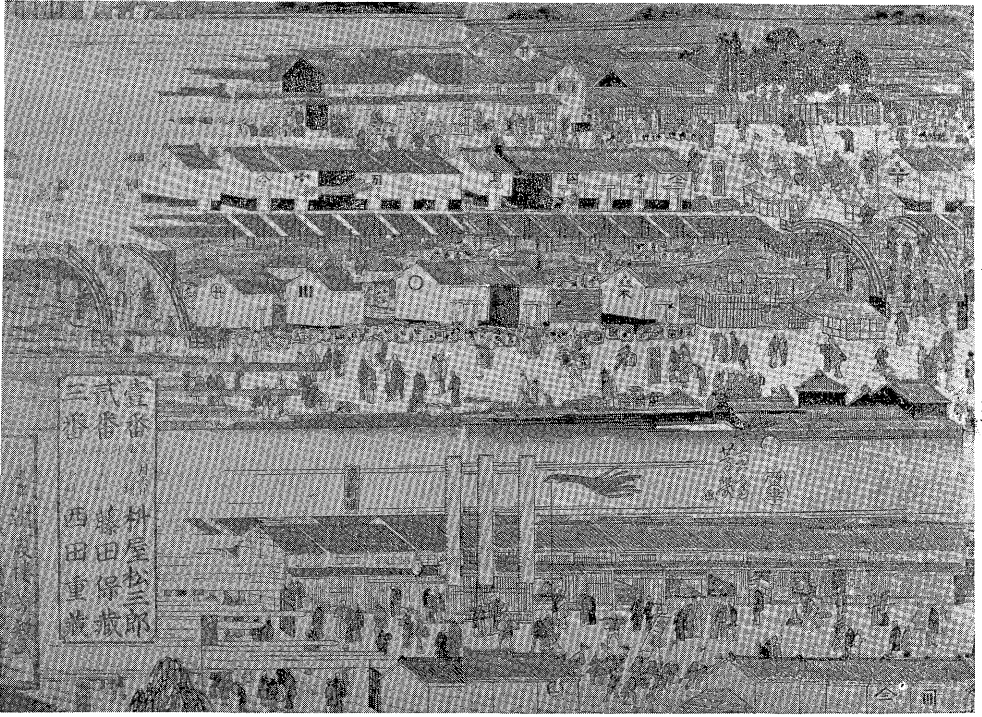
一

二二

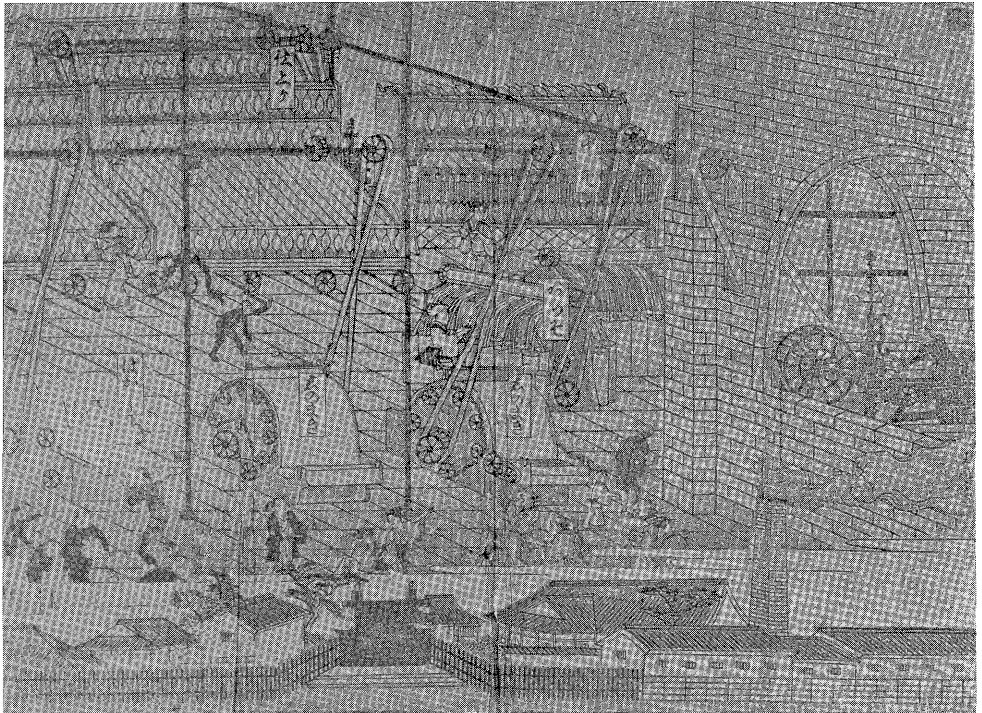
三〇

三七

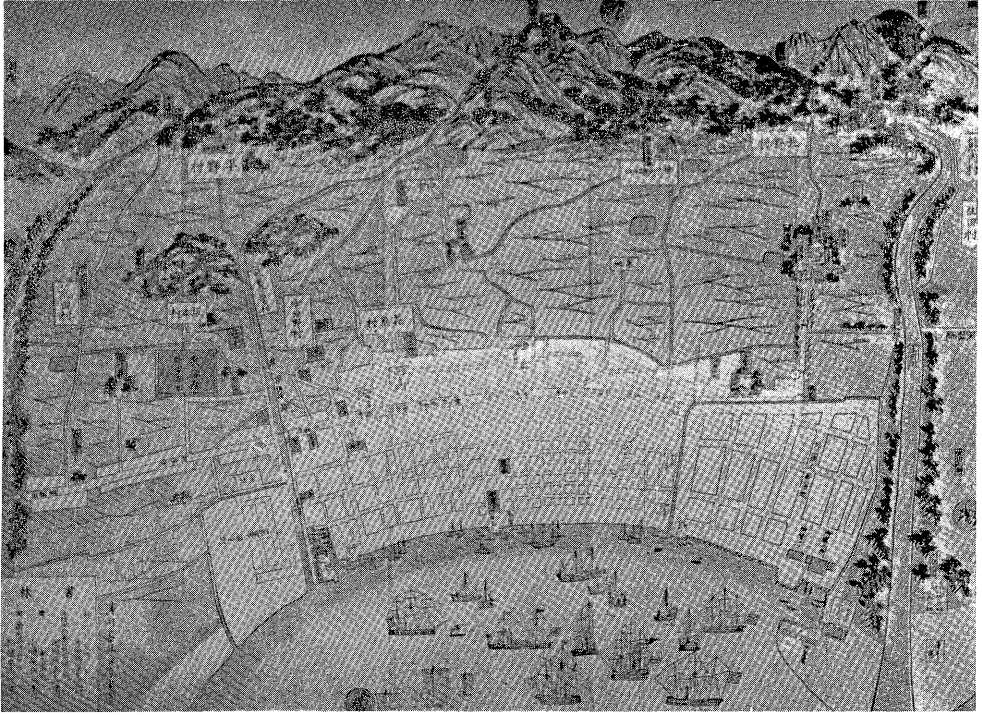
八三



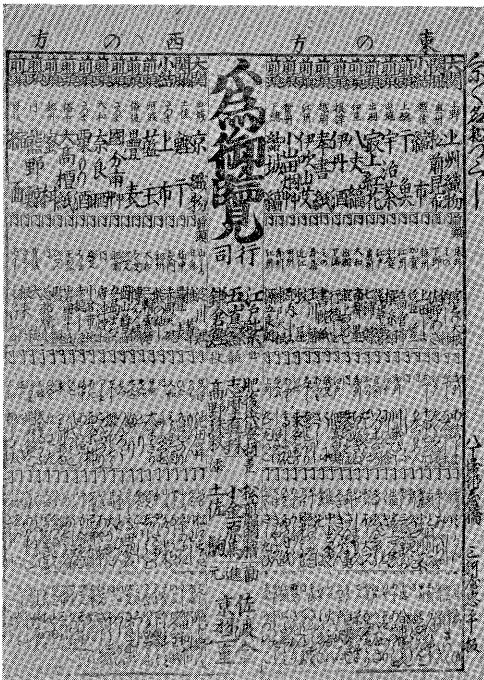
絵画 490 新酒番船入津繁栄図〔部分〕 文久2年 芳幾画



絵画 585 堺紡績所 明治3年 玉園画



地図65 兵庫御免許開港神戸之図 慶応4年 若林 良画



番付129 国々名物つくし 三河屋忠平板



番付132 江戸呉服太物大商人名集番附 △徳板

日本実業史博物館旧藏資料目録

(一)

竹	番	地	絵
森	付	図	画
文	の	の	の
庫	部	部	部

日本実業史博物館旧蔵資料目録(一) 目次

絵画の部

政治	一
外交	一
金融・経済	二
銀行	二
米市場	二
物価	三
紙幣局・造幣寮	三
その他	三
産業	四
物産	四
殖産興業	五
農林業	八
工業	八
鉱業	一〇
その他	一〇
商業	一〇
商業	一〇

商店街	一〇
諸職業	一一

貿易	一三
----	-------	----

交通・通信	一三
-------	-------	----

陸上交通	一三
------	-------	----

海上交通	一五
------	-------	----

通信	一五
----	-------	----

建築・土木	一五
-------	-------	----

地理	一六
----	-------	----

東京	一六
----	-------	----

その他	一七
-----	-------	----

教育	一八
----	-------	----

風俗・娯楽	一八
-------	-------	----

風俗	一八
----	-------	----

娯楽	一九
----	-------	----

雑	二〇
---	-------	----

地図の部

万国(世界)	三三
--------	-------	----

日本全国	三三
------	-------	----

全国	三三
----	-------	----

交通	三三
----	-------	----

鉱山	三三
----	-------	----

金融	三三
----	-------	----

北海道	三三
-----	-------	----

東北地方	三三
------	-------	----

関東地方	三三
------	-------	----

各地	三四
----	-------	----

東京	三四
----	-------	----

江戸、東京、博覧会

横浜	三六
----	-------	----

中部地方	三七
------	-------	----

近畿地方	三七
------	-------	----

各地	三七
----	-------	----

京都	大阪	兵庫	中国・四国地方	九州地方	雑	番付の部	物産	長者番付	全国	東京	大阪	その他	銀行	商業	符牒	交通・通信	貿易	物価	
六	六	元	元	元	元		三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

相場	統計	雑	竹森文庫	総記	辭書・年鑑・曆	講演集	新聞・雜誌	哲学・宗教	哲学	倫理	宗教	歴史・地理	日本史	外国史	日本地誌	外国地誌	西洋事情	伝記	政治	政治一般	
三	三	三		三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

各国政治	政体	外交	内地雑居論	議會	各国議會	地方自治	政治運動	政党	法律	法学・法哲学	布告	憲法	刑法	民法	商法	司法	國際法	經濟	經濟学一般	經濟政策	金融	統計	簿記	
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

財政	充
財政一般	充
地租改正	七
租税	七
社会問題	七
教育	七
教育一般	七
学校	七
軍事	七
軍事論	七
徴兵	七
自然科学	七
工学・技術	七
機械・技術	七
家事	七
産業	七
農業・林業	七
物産一般	七
博覧会・共進会	七
度量衡	七
交通・通信	七

商業	六
商	六
貿易・通関	六
会社規則	六
商売往来	六
文学	六
政治小説・その他	六
会議法	六

繪 画 の 部

政 治

複製済	東京府御酒頂戴（江戸橋・日本橋風景） 国輝画 明治元	三枚統	五
複製済	東京府市中江御酒被下給町民一同頂戴群集之 図 国輝画 明治元	三枚統	五
複製済	御布令之訳（扇面） 浦谷義春画 明治一〇	一枚	三
複製済	御布令之訳（扇面）	一枚	三
複製済	皇国雷名諸君見立力鏡 正久画 明治一五	一枚	三
複製済	大日本帝国国会仮議事堂之図 井上探景画 明治二一	三枚統	四
複製済	枢密院會議之図 揚州周延画 明治二一	三枚統	四
複製済	江戸橋を鐵橋遠景 憲法発布大祭之図 井上 探景画 明治二二	三枚統	四
複製済	日本帝国国開仮議事堂図 吟光画 明治二三	三枚統	四
複製済	帝国衆議員代議士肖像 明治二三	二枚	三
複製済	帝国貴族院開会式 明治二三	一枚	二
複製済	帝国衆議院開会式 明治二三	一枚	二
複製済	帝国議事堂炎上之図 小林清親画 明治二四	三枚統	四
複製済	廿五年貴族院議事之図 国政画 明治二五	三枚統	四
複製済	東京開華名所図繪之内八代洲町警視庁出初図 広重画 明治一二	一枚	七

消防組初出組上 牧文次郎画 明治二五	三枚統	二
東京各消防出初式之図 湖東画	三枚統	三

豊饒御蔭參之図 薰斎芳幾画 慶応三	三枚統	三
-------------------	-----	---

大新板貧福武者揃（幕末）	一枚	六
--------------	----	---

源平武者ノ戯（三枚統ノ内）	二枚	四
---------------	----	---

諸国蠟燭市 了古画 明治元（三枚統ノ内）	二枚	三
----------------------	----	---

当時流行道具のほし見世 よし藤画 明治元 （三枚統ノ内）	二枚	三
---------------------------------	----	---

士族の商法 永島辰五郎画 明治一〇（三枚統 ノ内）	二枚	三
------------------------------	----	---

士族の商法 永島辰五郎画 明治一〇（三枚統 ノ内）	二枚	三
------------------------------	----	---

徳用奥羽屋（三枚統ノ内）	二枚	三
--------------	----	---

官金取立寄合	二枚統	四
--------	-----	---

外 交

米国前大統領グラント氏伝 東京各社撰抜 新聞 明治一二	一枚	五
--------------------------------	----	---

御臨幸双六 揚州周延画 明治一二	一枚	三
------------------	----	---

上野公園地楽車印練込賑ひの図 三代広重 画 明治一二	三枚統	七
-------------------------------	-----	---

複製済	複製済	複製済	複製済
-----	-----	-----	-----

滑稽ボッチ絵内地雜居壽語録 勝木吉勝画
明治三二

一枚 六六

經濟・金融

銀行

兩替店頭之図 付貨幣の図 文部省製本所

兩替屋店頭ノ図 秋人小丸画

一枚 三三
三枚統 三〇

大日本国立銀行地名表 (扇面)

東京海運橋兜町為替座五階造ノ図 国輝画

新開名所海運橋為替座 孟齋芳虎画

東京名所三十六戲撰開運橋 一景画 明治五

東京各大区之内海運橋第一国立銀行 国輝画
明治六

東京各大区之内海運橋第一国立銀行 国輝画
明治六

東京海運橋第一国立銀行の全図并近円市中
一覽図 芳虎画 明治九

東京名勝開化真景海運橋銀行 長谷川竹葉画
明治一〇

東京名所之内海運橋国立銀行 雄齋国利画
明治一二

大日本東京開化名勝八景之図 海運橋兜町ハ
ウス 三代豊国画

東京府下白慢競 海運橋銀行

東京銘勝会海運橋第一国立銀行 梅寿国利画

三幅对東京自慢海運橋第一国立銀行 国周画

一枚 三三
一枚 三〇
一枚 二〇
一枚 一〇

一枚 三三
一枚 三〇
一枚 二〇
一枚 一〇

東京開化卅六景海運橋国立銀行

東京府下名所尽海運橋第一国立銀行 広重画

第一国立銀行雪景 小林清親画

江戸橋分駅通局第一国立銀行ヲ望ム図

第一銀行 (組立絵)

東京駿河街国立銀行繁栄図 三代広重画 明治六

東京駿河町三ッ井正写之図 芳虎画 明治七

東京駿河町三ッ井正写之図 芳虎画 明治七

古今東京名所駿河町三井銀行夕景の富士
三代広重画 明治一六

東京芝口橋宝来橋遠景之図 一景画 明治五

日本銀行金庫室鉄扉 明治二八

日本銀行落成之図 晴興画 明治二九

大阪新築大銀行頭取画報 万歳新聞附録 明治三四

貯金奨励双六 四九銀行

東京名勝図会 海運橋通坂本町 三代広重画
明治元

米市場

東京名所囃鼓町米市場 三代広重画 明治六

東京名所図会米市場 三代広重画 明治八

東京開華名所図絵ノ内囃鼓町商行会社米市場
繁昌 三代広重画 明治一二

筋違万代橋租税寮之図 三代広重画 明治八

一枚 三三
一枚 三〇
一枚 二〇
一枚 一〇

一枚 三三
一枚 三〇
一枚 二〇
一枚 一〇

一枚 三三
一枚 三〇
一枚 二〇
一枚 一〇

縮緬画

一枚 三三

一枚 三〇

一枚 二〇

一枚 一〇

一枚 三三

一枚 三〇

一枚 二〇

一枚 一〇

一枚 三三

一枚 三〇

一枚 二〇

一枚 一〇

一枚 三三

一枚 三〇

一枚 二〇

一枚 一〇

一枚 三三

一枚 三〇

一枚 二〇

一枚 一〇

一枚 三三

一枚 三〇

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

物 価

十二支寄合咄 豊国画 文久元 (三枚統ノ内)

富士山諸人參詣之図 国輝画 慶応元

愛宕參詣群集之図 芳盛画 慶応元

子供遊舩あげくらべ 芳虎画 慶応元

諸商売の諷刺画 重政画 慶応元

諸色戯場春昇初 国周画 慶応二

大集諸色の大きがり 国輝画 慶応三 (三枚統ノ内)

大集諸色の大きがり 慶応三
嘉永年間米相場直段并年代記書拔 錦沢堂板 慶応四

一寸見なんしことしの新ばん 撓齋画 明治三

一寸見なんしことしの新ばん 撓齋画 明治三 (三枚統ノ内)

米俵綱引之図 三代広重画 明治一三

不二詣諸品下山之図 三代広重画 明治一六

諸色峠谷底下り 周延画 明治一六

当世物価の賑ひ 国利画 明治一六

世直山物価降図 国政画 明治一八

太平衆慾の戯れ 芳虎画 明治一八 (三枚統ノ内)

泰平海世直競漕 福田保 明治一八

時世山登嘶草 歌川貞広画

狂画人物尽

太平優美論

当世道外遊

紙幣局・造幣局

東京名所常盤橋内紙幣寮新建之図 三代広重画 明治一〇

東京名勝之内常盤橋紙幣局新建出来之図 三代広重画 明治一〇

東京名所ノ内常盤橋紙幣局 三代広重画 明治一二

古今東京名所常盤橋ノ内印刷局 三代広重画 明治一七

新淀川造幣局夜景 芳国画 明治一八

大阪天満川崎貨幣鑄造所之図 児蝶画 造幣局及貨幣図 (扇面)

日本紙幣沿革図

明治四年 中秋流通新貨幣位早見

諸芸人賦金 明治八

その他

金のなる木金のちる木 一英齋芳艶画 弘化

全盛富貴寿互録 三代広重画 明治五

東京持〇腕前競 芳虎画

改正大日本持丸長者鑑 (扇面) 明治一二

東京持丸長者競 国明画 明治一六

入増盛算 惺々睡齋画

語笑楽三題咄

三枚統 六五

三枚統 六三

三枚統 六三

一枚 六四

一枚 六四

一枚 六四

一枚 六四

一枚 六四

一幅 五二

一枚 六元

二枚統 四五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

一枚 五五

複製濟

当時盛衰競

当り閨頼母子ノ寄合

兜町絵巻物 昭和八

(富■図 ほか)

産 業

物 産

大日本国産童蒙一覽	明治五—九	一枚	三三
草綿一覽	中島仰山画 明治五	一枚	三五
葛布一覽	中島仰山画 明治五	一枚	三五
藍一覽	狩野良信画 明治五	一枚	三五
養蚕手引草	宮本三平画 明治五	一枚	三五
烟草一覽	狩野良信画 明治五	一枚	三五
野蚕養法一覽	菅蒼圃画 明治五	一枚	三五
製茶一覽	中島仰山画 明治五	一枚	三五
蒔絵廼教草	狩野良信画 明治五	一枚	三五
漆製法一覽	山崎董塗画 明治五	一枚	三六
製糸草木一覽	山崎董塗画 明治五	一枚	三六
苧麻製法一覽	山崎董塗画 明治五	一枚	三六
蠟製法一覽	山崎董塗画 明治五	一枚	三六
香葦一覽	溝口月耕画 明治五	一枚	三六
素麵一覽	溝口月耕画 明治五	一枚	三六

一枚 三三

二枚 三五

一卷 三三

二枚 三三

蜜蜂一覽 溝口月耕画 明治五

葛わらび片栗粉一覽 中島仰山画 明治五

鷹狩一覽 菅蒼圃画 明治六

糖製一覽 中島仰山画 明治六

生糸製法 溝口月耕画 明治六

稻米一覽 溝口月耕画 明治六

青花紙一覽 溝口月耕画 明治六

畳表一覽 溝口月耕画 明治六

白柿并柿油一覽 溝口月耕画 明治六

豆腐一覽 雪齋画 明治七

教草蜂蜜一覽 溝口月耕画 明治九

大日本物産図会 三代広重画 明治一〇

北海道函館氷輸出之図・千島国海獺採之図

陸奥国真綿製之図・同国津軽昆布採之図

陸前国養蚕之図・同国松島景並埋木細工之図

羽後国養蚕之図・羽後秋田欸冬之図

常陸国養蚕之図・常州鯉ヲ抱取ル図

下総国醬油製造之図・同西瓜畑之図

越後国雪中布晒之図・越後国鮭洲走を捕図

佐渡金山之図・佐渡金掘之図

越中国鉄物細工之図・越中滑川大章魚之図

能登素麵製造ノ図・同国鱒釣之図

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三六

一枚 三六

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三五

一枚 三五

一枚 三六

一枚 三六

一枚 三七

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

一枚 三三

複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟 複製濟

複製濟 越前国奉書紙製之図・越前国海胆取之図

一枚 三

周防国香蕈製之図・同国岩蕈採之図

一枚 四

複製濟

複製濟 若狭国蝶を取図・同蒸鱈製造之図

一枚 三

讃岐国白糖製造ノ図・同三盆糖製造之図

一枚 三

複製濟

複製濟 甲斐国白柿製之図・甲斐国葡萄培養図

一枚 三

伊予国牛蒡掘之図・同国峰越龜捕図

一枚 三

複製濟

複製濟 信州蕎麥切製造之図・信濃国水中八ッ目鱧採ノ図

一枚 三

伊予国鷹捕之図・鶴鷹之図

一枚 三

複製濟

複製濟 美濃国石灰山之図・美濃国石灰焼之図

一枚 三

老岐国鯨漁之図・同神楽棧にて引揚図

一枚 三

複製濟

複製濟 飛騨国養蚕之図・飛州猪捕之図

一枚 三

对島国海鼠取之図・对島国海鼠製之図

一枚 三

複製濟

複製濟 駿河国竹細工製ノ図・駿河半紙漉場ノ図

一枚 三

肥後国田植之図・同刈場之図

一枚 三

複製濟

複製濟 三河国名倉砥切出ノ図・同国漆取之図

一枚 三

日州緑髻製之図・日向国樟腦製之図

一枚 三

複製濟

複製濟 近江国青花紙製之図・近江国浜蚊帳輸出図

一枚 三

大隅国煙草培養之図・同煙草葉製造之図

一枚 三

複製濟

複製濟 伊賀国磨砂・同国石炭山之図

一枚 三

大日本物産繪図 箕輪画 明治一〇

一枚 三

複製濟

複製濟 伊勢国鮑採之図・同国長鮑製之図

一枚 三

大日本物産雙録 三代広重画 明治一三

一枚 三

複製濟

複製濟 志摩国荒布刈之図・同国五石砂ニテ盆石飾

一枚 三

山海名産双六 北陸政論第二四一号附録 明治二七

一枚 三

複製濟

複製濟 紀伊国蜜柑山畑之図・同北港ヨリ輸出之図

一枚 三

紙名尽寿語六 昭和三

一枚 三

複製濟

複製濟 山城国宇治茶摘之図・宇治茶製之図

一枚 三

富国歩ミ初メ 佐田翠眼画 明治一三

一枚 三

複製濟

複製濟 丹波国燧石切出之図・同国蜂蜜製之図

一枚 三

周防岩国義濟堂図 明治一五

一枚 三

複製濟

複製濟 撰津国伊丹酒造之図・同新酒荷出之図

一枚 三

宮中養蚕之図 翠軒竹葉画 明治二二

一枚 三

複製濟

複製濟 泉州堺打物見世之図・和泉国堺浦桜鯛并ニ魚市之図

一枚 三

○ 博 覧 会

一枚 三

複製濟

複製濟 但馬国柳筆製之図・同国野蚕養之図

一枚 三

博覧会諸人群集之図 元昌平坂ニテ 一景画 明治四

一枚 三

複製濟

複製濟 淡路国鯛ブリ網之図・同鯛網之図

一枚 三

東京名所三十六戲撰元昌平坂博覧会 一景画 明治四

一枚 三

複製濟

複製濟 備前岡山石筆製之図・備前国白魚漁之図

一枚 三

古今珍物集覽 元昌平坂聖堂ニテ 国輝画 明治五

一枚 三

複製濟

複製濟 備後国藺を植ル之図・備後国量表ヲ製之図

一枚 三

安芸国激島楊枝ヲ齧之図・同広島牡蠣蓄養之図

一枚 三

複製濟

複製濟

複製濟	博覽會圖式 元昌平坂聖堂ニテ 宝來堂梓 明治五	二枚	七〇
複製濟	博覽會圖式 元昌平坂聖堂ニテ 宝來堂梓 明治五	二枚	三三
複製濟	大日本内国勸業博覽會開場式之圖 周延画 明治一〇	三枚統	六三
複製濟	東京名所之内明治十年上野公園地内内国勸業博覽會開場之圖 曉齋画 明治一〇	三枚統	六二
複製濟	内国勸業博覽會之圖 小林清親画 明治一〇	三枚統	六三
複製濟	大日本東京内国勸業博覽會場全圖 銅板監刷	一枚	五四
複製濟	東京名所之内上野山内一覽之圖 曉齋画 明治一〇	三枚統	七六
複製濟	東京名所之内上野勸業博覽會圖 曉齋画	三枚統	七三
複製濟	内国勸業博覽會場独案内 高田定保画 明治一〇	一枚	七〇
複製濟	内国勸業博覽會機械館之圖 周延画 明治一〇	三枚統	三三
複製濟	内国勸業博覽會器械場之略圖 房種画 明治一〇	三枚統	三四
複製濟	大日本内国博覽會之圖 美術館出品之圖 芳春画 明治一〇	三枚統	三三
複製濟	東京名所上野公園地内内国勸業博覽會美術館之圖 三代広重画 明治一〇	三枚統	三六
複製濟	明治十年内内国勸業博覽會出品表 愛知泉 明治一〇	一枚	六七
複製濟	東京名所上野境内一覽 国利画 明治一四	三枚統	七〇
複製濟	東京名所之内上野山内一覽之圖 曉齋画 明治一四	三枚統	七九
複製濟	第二回内国勸業博覽會圖 周延画 明治一四	三枚統	七三
複製濟	第二回内国勸業博覽會之圖 周延画 明治一四	三枚統	七三
複製濟	東京上野公園地第二回内国勸業博覽會 三代広重画	三枚統	七三

第二回内国勸業博覽會之圖 玉置伝之助画 明治一四	一枚	五五
東京名所上野博覽會一覽 国利画 明治一四	三枚統	三三
第二回内国勸業博覽會一覽圖 須藤正作画 明治一四	一枚	七五
第二回勸業博覽會一覽 井上安治画 明治一四	一枚	六六
上野公園地第二回内国勸業博覽會一覽圖 周重画 明治一四	三枚統	六三
第二回内国勸業博覽會案内 国文社 明治一四	一枚	七六
東京名所上野公園内国勸業第一博覽會美術館並噴水之圖 三代広重画 明治一四	三枚統	三三
東京名所上野公園内国勸業第二博覽會美術館圖 三代広重画 明治一四	三枚統	六六
第二回内国勸業博覽會内五角堂 小林清親画 明治一四	一枚	六三
第三回内国勸業博覽會御幸之圖 幾英画 明治二三	三枚統	五五
第三回内国勸業博覽會全景 城倉才七郎画 明治二三	一枚	七七
勸業博覽會館内一覽之圖 延次画 明治二三	三枚統	七四
第三回内国勸業博覽會會場之圖 潮瀬茂一画 明治二三	一枚	三三
第三回内国勸業博覽會會場全圖 田村茂太郎画 明治二三	一枚	六六
第三回内国勸業博覽會場略圖	一枚	六四
上野公園博覽會之圖 梅堂画 明治二三	三枚統	六六
第三回内国勸業博覽會之圖 国輝画 明治二三	三枚統	六六
第三回内国大博覽會之圖 岡田常三郎画 明治二三	一冊	六四

複製濟

第三回内国勸業博覽會一覽之圖 明治二三

一枚 五六一

複製濟

宮 ■ ■ ■ 会場案内 明治一三

一枚 六六

第三回内国勸業博覧会図 朝野新聞附録 明治三三 一枚 七

第三回内国勸業博覧会之図 朝野新聞附録 明治三三 一枚 六七

第三回内国勸業博覧会会場陳列品図 彦坂大吉郎編 明治三三 一枚 七〇

明治廿八年四月一日より西京ニ於テ開設大博覧会真景之図 梅翁道人画 明治二八 一枚 七六

第四回内国勸業大博会細見図 西村七兵衛板 明治二八 一枚 七六

第四回内国勸業博覧会図譜及看覧人心得 鳥井仲直編 明治二八 一枚 六五

第四回内国勸業博覧会 及平安神社紀念大極殿 建築落成図 浅井広信著 明治二八 一冊 六一

第五回内国勸業博覧会全景図 法令館 明治三六 一枚 六九

第五回内国勸業博覧会 三岡捨吉編 明治三六 一枚 七〇

第五回内国勸業博覧会実地俯瞰図 福井清司編 明治三六 一枚 六九

第五回内国勸業博覧会案内 大阪朝日新聞會社 明治三六 一枚 六〇

第五回内国勸業博覧会会場独案内 大阪浜田日報社 明治三六 一枚 六九

東京勸業博覧会全図 明治三九 一枚 七三

東京勸業博覧会全図 池田直二郎画 明治四〇 一枚 七〇

東京勸業博覧会全図 嵯峨野平左衛門画 明治四〇 一枚 七六

(大正大博覧会) 第一会場 大正三 一枚 七三

(大正大博覧会) 第二会場 大正三 一枚 七三

大正大博覧会 東京朝日新聞記念号 大正三 一冊 六三

御所之内大博覧会之図 明治七 一枚 六三

聖城博覧会(团扇画) 房種画 一枚 五五

御所御絵図 明治七 鋼版 一枚 六五

京都博覧会場図 小泉伝次画 明治一五 一枚 七五

(度会県山田博覧会裏告) 度会県庁神宮司庁 明治七 一冊 七七

明治七年博覧会物品録 名古屋博覧会事務局發行 明治七 六枚 六六

奈良博覧会物品目錄 第一号一第七号 明治八 七枚 六七

東京上野公園水産博覧会 水産博覧会事務所 明治一六 一枚 七七

水産博覧会賞牌之図 明治一六 一枚 七〇

大博覧出品奇石一覽 滋賀県伊香郡赤尾村宝石山西徳寺住職 明治一七 一枚 七〇

岡山城内博覧会図 貞信画 明治一二 五枚統 二六

岡山城内博覧会略図 貞信画 明治一二 一枚 六五

東京上野公園繭糸織物陶漆器共進会場図 三代広重画 明治一八 一枚 六九

石川県金沢博覧場列品之図 善亭画 三枚統 六一

石川県物産共進会出品者双六 石版 一枚 六六

新潟県主催一府十一県聯合共進会会場之図 明治三四 三枚統 六七

一府十県聯合共進会会場明細全図 明治四一 石版 一枚 七三

第十回関西府県聯合共進会全図 佐々尾尚堂 明治四三 一枚 七三

奥羽聯合共進会記念絵葉書 山形県協賛会 大正五 二枚 六五

複製濟
複製濟
複製濟
複製濟

複製済

九段勸業場案内雙六 長谷川古耕画 明治三三

一枚 叁

農林業

豊年万作之図 五風亭貞虎画 文化―天保頃

三枚続 五〇

外宮豊宮崎御田祭図

墨刷

一枚 四七

農家出世廻寿語録 歌川重宣画

一枚 四三

歳徳神 芳盛画 元治元

一枚 四〇

歳徳神札・火用心札

一〇枚 三六

女織蚕手業草 歌麿画

一二枚 三三

蚕繁栄之図 歌川国安画 文化―天保頃

三枚続 三二

養蚕皇国栄 国政画 明治一一

三枚続 三三

皇国蚕之養育 一鶯齋国周画 明治一三

三枚続 三六

蚕養草 桜齋房種画

五枚 二五

新版奥州流養蚕早見双六

一枚 三三

競進社兒玉伝習所蚕室之図 空翠画 明治二七

石版

一枚 三六

(養蚕守札) 春江画

一枚 三六

水車米搗ノ図 文部省

一枚 四〇

糸繰・繭・蚕の図

一枚 三六

蕨の製法 国輝画

一枚 三六

蕨の製法・蕨の用 国輝画

二枚 三六

茶植附の図・茶摘の図・茶を製す図 国輝画

三枚 三六

杉の苗仕立方・生育方・その用 国輝画

三枚 三六

兎ばゑ 狂筆画 明治六

一枚 四六

綿羊ノ図 中島仰山画 明治九

一枚 四六

上野不忍競馬会社之図 周延画 明治一七

三枚続 四六

不忍競馬会社之図 小林英次郎画 明治一八

三枚 三三

(組立絵) 上野不忍之池競馬会社之図 周延画 明治二七

三枚続 三六

諸国名所百景 若狭鱈 広重画 安政六

一枚 二六

工業

諸工職業競 年一画 明治一二

一枚 二

糸操器械

一枚 二

小倉機械

一枚 九

小倉機械

一枚 五

舶来仕立職

一枚 三

靴製造

一枚 〇

蝙蝠がさ

一枚 三

テーブル椅子製造

一枚 二

テーブル椅子製造

一枚 三

西洋馬具製造

一枚 六

桃灯製造

一枚 八

桃灯製造

一枚 五〇六

諸車製造

一枚 七

造船所

一枚 一

時計師

一枚 四

陶器画工

一枚 五

複製濟

陶器画工 一枚 五六

複製濟

紺屋染物 一枚 六

錦画製造 一枚 五七

複製濟

御国益昇水樋之略図 天保二 一枚 三二

御国益転泉車之図 天保七 一枚 三三

官許昇竜水器械拾六本建略図 一枚 六五

女粧三十六貴賤ノ内東京新材木町はたおり女 一枚 五五

複製濟

東京築地舶米ぜんまい大仕かけきぬ糸を取る 三枚続 五七

複製濟

堺紡績所 玉周画 一枚 五五

複製濟

武州滝巻川村飛鳥山麓総糸器械図 梅素玄 一枚 三九

複製濟

武州滝巻川村飛鳥山麓総糸器械図 梅素玄 一枚 三九

複製濟

上州富岡製糸場 内景 国輝画 明治六 三枚続 六

複製濟

上州富岡製糸場 外景 国輝画 明治六 三枚続 六

複製濟

上州富岡製糸場 外景 国輝画 明治六 三枚続 六

複製濟

上州富岡製糸場 外景 国輝画 明治六 三枚続 六

複製濟

富岡製糸場工女勉強之図 朝孝画 明治六 一枚 二五

複製濟

富岡製糸場工女勉強之図 朝孝画 明治六 一枚 二五

複製濟

上州富岡製糸場 外景 国輝画 明治六 一枚 七二

複製濟

上州富岡製糸場之図 国輝画 一枚 七三

複製濟

富岡製糸工場図 墨画 一枚 三三

複製濟

加州金沢製糸場之図 西尾慶治画 三枚続 三三

東京府下豊多摩郡渋谷村中渋谷角谷製綿工場之真景 一枚 七

鐘淵紡績会社 青柳堤村画 明治二八 一〇枚 三三

機織裁縫の図 一枚 三九

出精する家内機織図 一枚 三九

浪花百景柴鳴晒堤 歌川国員画 一枚 三五

王子製紙会社略図 桜倉房種画 明治一〇 一枚 四三

古今東京名所今飛鳥山公園王子製紙会社三代広重画 明治一〇 一枚 六

大日本名勝之内東京飛鳥山眺王子製紙会社 一枚 三二

勝山英三郎画 明治二四 一枚 六

川口鍋釜製造図 小林清親画 明治二二 一枚 六

越後七不思議ノ内中蒲原郡田家村自燃火 一枚 五九

雲画 一枚 五九

軽気球之図 国明画 明治一〇 三枚続 五三

近江八景横民発計 国々珍聞五四号ノ内明治一 一枚 四三

横浜名勝競伊勢山下 雪中の一覧 歌川国松画 明治二三 一枚 五三

銀座食料品店夜景 井上探景画 明治一五 一枚 三

*市川右団次東京新富座乗込之図 年雲画 明治一五 三枚続 四三

東京銀座通電気燈建設之図 野沢定吉画 明治一六 三枚続 四三

九谷焼下絵 一枚 四三

トモエヤ靴工場 一枚 四三

桜田麦酒醸造所
新大橋よりセメント会社を望む
陸奥地方の林業図

銅版
石版
石版
一枚
一冊
六八
六〇

複製済

今は昔土農工商の内工 楊州周延画 明治三〇

横須賀明細一覽図 山本良助画 明治一八

銅版着色
一枚
七四

横須賀港一覽絵図 西村松之助画 明治二二

一枚
七四

横須賀略図 楠山秀太郎画 明治一三

銅版
一枚
五九

甲府市葡萄酒製造商社 神奈川県八王子駅織物染物講習所

一枚
五九

教導立志基四八 田中鶴吉 井上探景画 明治二二

一枚
三三

鋳業

複製済

六十余州名所図会佐渡金山 広重画 嘉永六

一枚
二九

複製済

諸国名所百景佐渡金山 広重画 安政六

一枚
二七

別子銅山 住友吉左衛門板 明治二三

一枚
三三

その他

複製済

和漢諸色大角力 自笑齋画 慶応三(三枚統ノ内)

二枚
四〇

複製済

因循開化流行撃剣会 一景画 明治六

三枚統
六九

複製済

本朝伯来戲道具競 芳藤画 明治六

三枚統
四〇

複製済

舶来和物戲道具調法くらべ 芳藤画 明治六

三枚統
三三

複製済

諸色大合戦

三枚統
四三

商業

商業

新版主従心得得寿語録 芳藤画 嘉永五
諸商売忠義若者出世考見 菊水画 嘉永一安政頃

一枚
三枚統
一枚
六三

商人職人振分双六 有田屋清右衛門 幕末

一枚
六三

見立評判諸商人馬車乗合 国輝画 明治三

三枚統
三三

商工見立七福神 国政画 明治五

三枚統
四八

衣喰住ノ内家職幻絵解図 一曜斎国輝画 明治八

一枚
四三・六四

諸商人迷子さがし 明治一三(三枚統ノ内)

二枚
五五

買運氣十八番ノ内奸人商山師問答 広重画 明治一三

三枚統
四三

日本看板考

二三枚
四九

商業寿語録 商業電報三九六附録 明治二〇

一枚
五〇

新版行商人尽 明治二四

一枚
一六

東京繁華の生粹高評看板寿互録 桜新聞附録 明治三四

一枚
三六

教育立身画第七 岩崎弥太郎の遭難勇奮 小林習古画 明治三五

一枚
三三

教育立身画第三 大倉喜八郎ノ豪胆 小林習古画 明治三五

一冊
三三

商業滑稽双六 商業界第九卷一号附録 明治四

一枚
三〇

寿出世双六 国輝画

一枚
三九

諸商売双六

一枚
三三

見立三人揃

一枚
四四

諸商人市の賑ひ(三枚統ノ内)

二枚
三三

商店街

市内案内双六(桐生)

一枚
五七

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済	秩父郡大宮町繁昌寿娯録 石川樞太郎 明治三五	一枚	七五	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京開華名所函絵ノ内駿河町三ツ越両店 広重画 明治一二	一枚	九	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	江戸名所尾張町図 芳宗画 文久三	三枚統	巽	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京尾張町之図 一景画 明治二	三枚統	丑九	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京銀座煉化石聯家京橋の一覽之図 一景画 明治六	三枚統	亥	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京府下第一大区尾張町街通煉化石造商法繁成之図 国輝画 明治六	三枚統	子	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	第一大区從京橋新橋迄煉化石造商家兼昌貴賤盛景 国輝画	三枚統	丑	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京府下煉化石從商家京橋觀之図 国輝画 明治七	三枚統	寅	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京開華名所函絵ノ内新橋通煉瓦造 広重画 明治一二	一枚	六	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	古今東京名所尾張町恵比寿屋布袋屋 三代広重画 明治一六	一枚	三	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	古今東京名所尾張町恵比寿屋布袋屋 三代広重画 明治一六	一枚	三	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京名所尾張町通商家繁栄之図 晝齋画	一枚	六七	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京府下名所尽京橋從煉瓦石之図 広重画	一枚	六四	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東京名所函会銀座煉瓦石竹がし 広重画	一枚	六	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	碓井郡松井田町商業繁栄寿娘録 古耕画	一枚	三四	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東海道五十三次ノ内池鯉鮒馬市 広重画	一枚	四二	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	浪花百景之内心齋橋通初壳之景	一枚	五九	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	東都名所日本橋眞景并魚市之図 初代広重画 文化一天保頃	三枚統	六七	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇
複製済	江戸日本橋繁栄之図 前北齋為一画	一枚	五三	複製済	東京名所日本橋区浜町魚鳥市場川魚商社繁栄之図 三代広重画 明治一三	一枚	五五	複製済	江戶名所大伝馬町呉服店 広重画 安政五	一枚	五〇	複製済	江戶名所大伝馬町木綿店 広重画 安政五	一枚	五〇

複製済

七福神種紙会社ヨリ海岸鉄道眺望 芳虎画
明治五

一枚 四

複製済

諸病諸薬合戦図 芳虎画 弘化一嘉永

三枚続 二七

複製済

東京名所神田区大通アサヒ商店繁栄之真図
三代広重画 明治一七

三枚続 三〇

複製済

東京ビール初荷賑 梅堂豊齋画 明治三二

三枚続 三三

複製済

(馬喰町三丁目砂糖問屋越前屋店頭図) 国利
画

三枚続 三六

複製済

米屋店頭之図

一三枚 三五

複製済

日本橋山物海苔店の図(包装)
銅版

一枚 三三

複製済

東都名所浅草海苔 葛飾北齋画

一枚 三四

複製済

江都名物菓子双六 国芳画 天保一弘化頃

一枚 三〇

複製済

名茶あたえ雙六 貞秀画

一枚 二九

複製済

煙草屋店頭之図 豊国画 弘化一嘉永頃

一枚 三〇

複製済

村井(煙草)寿語録 上野栄太郎 明治三一
石版

一枚 三三

複製済

江戸土産之内絵さうし見世 芳幾画 文久元

一枚 三三

複製済

土井呉服物店 芳梅画

一枚 三五

複製済

風流江戸八景浅草晴嵐 国貞画

一枚 三〇

複製済

(やなぎや御楊子所) 国貞画(三枚続ノ内)

一枚 三〇

複製済

かねやす雙六 中沢桂羅画

一枚 三六

複製済

西洋品物金森店 晁齋画

一枚 三六

複製済

各国薬品絵具染草等商店之図

一枚 三三

複製済

俳優見立夏商人 水壳 香蝶楼国貞画

一枚 三〇

俳優見立夏商人 虫壳 香蝶楼国貞
水壳 春扇画

一枚 三〇
一枚 三三

複製済

貿易

開港前後の神奈川・大阪・長崎の摺物

三五枚 三二

一 武州神奈川貿易場之略図

二 アメリカ蒸気船之図

三 亞墨利加国御上使御名前附

四 扨蘭西国王

五 御貿易場

六 東海道神奈川在横濱御貿易場

七 御貿易場

八 異国行烈之図

九 英義利亜国御上使役人附

一〇 魯西亞人上陸行列音楽之図

一一 大日本国ヨリアメリカへ渡海の御船
日本丸

一二 肥前長崎湊之図

一三 蒸気船

一四 大日本長崎ヨリ海上里数海陸御固御
役人附

一五 御代泰平鑑

一六 大阪湊口江異国船舶来之図

七 万国山海通覽分図

六 九月十七日大阪ニ於ケル魯西亜船

元 外国五ヶ国通用銀

三 亜墨利加船

三 (御加増并蝦夷地御預り公卿方諸藩方一覽)

三 嘉永六アメリカ船浦賀来航図

三 泰平安民記画

三 北亞墨利加合衆国帝王ヨリ献上貢物品々

三 魯西亜人之図

三 亜墨利伽州婦人

三 欧羅巴之部

六 御貿易場

元 清朝南京人、亜墨利加婦人 魯西亜軍師

三 仏蘭西人馬行図

三 英吉利人之図

三 おらんだことば、なんきんことば

三 あめりかことば、おろしやことば

三 いぎりすことば、ふらんすことば

三 亜墨利加婦人、唐大清南京人

三 蛮国西洋物産奇品之図説

神奈川港貿易場 安政六

御開港横浜大絵図二編外国人住宅図 貞秀画

万延元

墨副

一枚 五五

一枚 五七

一鋪 六七

再改横浜風景 貞秀画 文久元

横浜交易西洋人荷物運送図 貞秀画 文久元

横浜各国商館繁栄 三代広重画 明治三

横浜英吉利商館繁栄図 一薰斎芳幾画 明治三

横浜海岸通之図 三代広重画 明治三

横浜海岸異人館之図 三代広重画 明治三

横浜亞三番商館繁栄之図 三代広重画 明治四

神奈川横浜新開港図 五雲亭貞秀画 万延元

横浜海岸通之真景 三代広重画 明治五

横浜仏国役館之全図 国輝画 明治五

皇国製茶図会 望齋秀月画 明治一八

交通・通信

陸上交通

東海道勝景従日本橋京都迄一覽 五雲亭貞秀画 文久一

東海道 鳴海 国綱画 文久三

東海道名所図会(自日本橋至京) 芳虎画 元治元

東海名所改正五十三駅 三代広重画 明治九

東海道遊歴双六 広重画

東京高輪鉄道蒸気車走行之全図 国輝画 明治三

六枚続 五二

五枚続 五二

三枚続 二五

三枚続 二四

三枚続 三三

三枚続 六五

三枚続 六六

三枚続 五三

三枚続 六五

三枚続 六五

七枚 六

六枚続 六三

一枚 六六

一二枚続 六四

五七枚 六四

一枚 五三

三枚続 五三

複製済

複製済

複製済

複製済

複製済

複製濟

六郷蒸氣車鐵道之図	一景画	明治四	三枚統	五九
東京蒸氣車之図	芳虎画	明治四	三枚統	五九
高輪蒸氣車之図	芳虎画	明治四	三枚統	五九
鐵道開業新橋夜景図	孟齋芳虎画	明治五	三枚統	三六
新橋鐵道館	五雲亭貞秀画	明治五	三枚統	五九
汐留より蒸氣車通行の図	昇齋一景画	明治五	三枚統	三三
横浜鐵道館蒸氣車之図	明治五	三枚統	一四	
東京高輪真景蒸氣車鐵道之図	広重画	明治六	三枚統	五九
新橋鐵道蒸氣車之図	国政画	明治六	三枚統	五九
東京汐留鐵道館蒸氣車往返之図	三代広重画	明治六	三枚統	五九
東京明細図会品川鐵道・汐止ステーション	広重画	明治六	一枚	一四
東京各大区之内芝金杉橋遠景	国輝画	明治六	一枚	五九
大阪府鐵道寮ステーション之図	長谷川小信画	明治七	三枚統	四九
芝口汐留橋と鐵道館一覽之図	孟齋画	明治八	三枚統	四九
東京名所新橋之図	芳虎画	明治一〇	三枚統	五九
日本鐵道会社開業式御臨幸之図	絵入自由		一枚	三三
新聞附録	明治一七			石版
上野高崎鐵道之図	重隣画	明治一七	三枚統	五九
東京上野高崎街真景	井上探景画	明治一七	三枚統	四一
東京上野高崎街真景	井上探景画	明治一七	二枚	四一
(三枚統ノ内)				
東京名所上野山下ステーション開業式氣車			三枚統	四七
發車之図	長谷川園吉画	明治一八		

從東京上野至武州熊ヶ谷蒸氣車往復繁榮之	榮齋重清画	明治一八	三枚統	三三
從東京上野至武州熊ヶ谷蒸氣車往復繁榮之	榮齋重清画	明治一八	三枚統	三三
從東京上野至武州熊ヶ谷蒸氣車往復繁榮之	榮齋重清画	明治一八	三枚統	三三
東京名所饒上野山下鐵道館真景	国利画	明治二二	三枚統	三三
東京名所品川汽車	国利画	明治二三	一枚	三三
上野小山両毛高崎間鐵道案内廻り双六	藤田定勝画	明治二五	一鋪	三三
直江津上野間鐵道双六	丸山晚霞画	明治二七	一枚	三三
新橋ステーション汽車發車ノ図(組立絵)	明治三四		八枚	三三
東京開華名所図繪之内新橋鐵道寮	広重画		一枚	三三
東京名所之内新橋鐵道館蒸氣車待合図	国利画		一枚	三三
東京府下名所新橋ステーション	広重画		一枚	三三
東京名所ノ内新橋ステーション蒸氣車	広重画		一枚	三三
東京名所國會高輪の汽車	広重画		一枚	三三
横浜ステーション蒸氣車入車之図	国鶴画		三枚統	三三
西京神戸之間鐵道開業式諸民拜見図	三代広重画		三枚統	三三
高架電氣鐵道之図			一枚	三三
東京往來車尽	芳虎画	明治三三	三枚統	三三
流行車尽廻双六	三代広重画	明治三三	一枚	三三
東京繁榮流行の往來	三代広重画	明治三三	三枚統	三三

複製濟

複製済

東京日本橋風景 車づくし 芳虎画 明治三
浅草金龜山広小路馬車人力車往復之図 国
輝画 明治四

三枚統 三五
三枚統 三三

複製済

(明治初期人力車之図)
(山形旅人宿後藤屋又兵衛夫婦再会図)
郵便報知新聞附録 月岡米次郎画

一枚 三三
一枚 三三

複製済

新製造掛永代橋往来繁華佃海沖遠望之図
蕪屋板 明治八
遊歩廻輪之図 尾関トヨ 明治三三

三枚統 三五
一枚 三三
一枚 三三

複製済

新版車づくし
東京名所両国横山町通鉄道馬車往復之図
年恒画 明治一〇

一枚 三三
三枚統 三五
三枚統 三五

複製済

東京市街鉄道馬車万世橋通行景 国利画 明
治二三

三枚統 三五

複製済

東京名所日本橋京橋之間鉄道馬車往復之図
紅英齋画 明治一五

三枚統 三五
三枚統 三五

複製済

鉄道馬車往復京橋煉瓦造の竹河岸図 安藤
徳兵衛画

三枚統 三五
三枚統 三五

複製済

東京名所浅草橋の両国柳橋之真景 広重画
海上 交通

三枚統 三五
三枚統 三五

複製済

新酒番船入津繁栄図 一惠齋芳幾画 文久二
蒸気船全図 海上浦賀風景 五雲亭貞秀 文
久三

六枚統 三三
三枚統 三五

複製済

菱垣新綿番船川口出帆之図 含粹亭芳豊画
岡山蒸気陵波丸 明治五

三枚統 三五
一枚 三三

百貫丸焼失之顛末 岡田常三郎画 明治二二
東京両国通運会社川蒸気往復盛栄真影図
榮齋重清画

一枚 三五
三枚統 三五

濃州岐阜真景 明治七

一枚 三三

信濃国水内郡犀川舟橋之図 前島碧水画

三枚統 三五

越中富山神通川船橋之図 国義画

一枚 三五

通 信

東京横浜名所一覽図会鈴ヶ森雪中 三代広重画
明治五

一枚 三五

東京横浜名所一覽図会鈴ヶ森雪中 三代広重画
近世義勇伝 岡部三十郎 一英齋芳艶画 明
治六

一枚 三五
一枚 三三

東京真景図会荒布橋の江戸橋 広重画 明治
七

一枚 三五

東京府下自慢競の内江戸橋石造 明治七

一枚 三五

東京名所石橋一覽之図 江戸橋 広重画 明
治八

三枚統 三五

江戸橋中央郵便局図 明治二五

一枚 三五

郵便電信双六 明治三五

一枚 三五

東京府下名所尽四日市駅通寮 広重画

一枚 三五

東京府下名所尽四日市駅通寮 広重画

一枚 三五

東京名所魚河岸通荒布橋之真景 広重画

三枚統 三五

江戸橋より郵便電信局を望む

一枚 三五

石版

建 築 ・ 土 木

幕府御本丸棟上式之図 玉英画 明治二二

三枚統 三五

複製済	江戸築地保五留之図 PLAN 一八六四 (慶応四)	一鋪	五五	東京名勝図繪鹿鳴館 明治二六	石版	一枚	五五	複製済
複製済	東京築地ホテル館之図 三代広重画	三枚統	五三	東京名勝図繪帝国ホテル 明治二六	石版	一枚	五五	複製済
複製済	築地ホテル内部間取図 明治元	一枚	五八	東京名勝開化真景二重橋雪の景・新橋停車場の図 延一画 明治二七	石版	一枚	五三	複製済
複製済	東京築地鉄砲洲景 国輝画 明治二	六枚統	二三	(上野博物館)	石版	一枚	六八	複製済
複製済	東京築地ホテル館 芳虎画 明治三	三枚統	二二	游就館図	銅版	一枚	三四	複製済
複製済	東京築地ホテル館 国輝画 明治三	三枚統	五二	山形県新築之図 長谷川竹葉画 明治一四	銅版	一枚	三四	複製済
複製済	東京築地ホテル館 芳虎画 明治三	三枚統	二二	京都疏水線路之略図 附近江名所 高木仙之助 明治二四	石版	一枚	五五	複製済
複製済	東京築地ホテル館 芳虎画 明治三	三枚統	二二	長崎水道之真景図 坪田一信画 明治二四	石版	一枚	六三	複製済
複製済	東都築地保五留館海岸庭前之図 国輝画	三枚統	五五	地球図及万国旗図(扇面)		一枚	三四	複製済
複製済	東都築地保五留館庭中之図 国輝画	一枚	六八	三府三橋勝景之図(扇面) 明治一二		一枚	三三	複製済
複製済	横浜鉄橋之図 貞秀画 明治三	六枚統	五七	箱館真景之図		三枚統	五三	複製済
複製済	東京第一名所日本橋御模様替繁栄之図 国輝画 明治六	三枚統	五七	山形地方風俗面稿		一卷	三五	複製済
複製済	東京名所之内石築万世橋盛景 国輝画 明治七	三枚統	二四	東京名所霞ヶ関真景 広重画 安政元		三枚統	六三	複製済
複製済	東京諸官省名所集 警視庁・開成学校・第一国立銀行 三代広重画 明治九	一枚	五三	東京開化名所寿語録 永島辰五郎画 明治一一		一枚	五三	複製済
複製済	古今東京名所元筋違万代ばし 広重画 明治一六	一枚	五九	東京名勝双六 勝山栄三郎画 明治二六	石版	一枚	三五	複製済
複製済	東京吾妻橋新築落成之図 国政画 明治二〇	三枚統	五五	東京名所十六景 沢久太郎画 明治二四	銅版	一枚	五五	複製済
複製済	凌雲閣諸業遊観双六 暮睡画 明治二三	一枚	五四	東京名所一覽双六 三代広重画	銅版	一枚	三四	複製済
複製済	凌雲閣諸業遊観双六 暮睡画 明治二三	一枚	五三	東京名所	銅版	三枚	六四	複製済
複製済	浅草公園凌雲閣登覧寿語六 国政画 明治二三	一枚	五八					
複製済	凌雲閣機絵双六 国政画 明治二三	一枚	五三					
複製済	東京風景鹿鳴館 井上探景画 明治二〇	一枚	五三					

複製濟

日本橋、上野公園、高輪、愛宕山、隅田堤、煉化造、新吉原、鉄道局、東京府、内務省、駅通局、大蔵省、王子製紙、教育博物館、東本願寺、柳島妙見、王子稲荷、水天宮、雜司谷、金刀比羅宮、本門寺、目黒不動、離宮、洲崎神社、湯島天神、富岡八幡、妙法寺、靖国神社、増上寺、亀戸天神、第一国立銀行、二重橋、東京市区改正予図 井上探景画 明治二二

三枚続 一五

複製濟

東京日本橋繁栄之図 芳虎画 明治三

石版

一枚 五五

複製濟

東京日本橋之真景 熊沢喜太郎發行 明治二二

一枚 三

複製濟

東京第一名所日本橋之真景 延一画 明治二五

一枚 四七

複製濟

東京名所四十八景京はし牛の行列 一景画 明治四

一枚 四〇

複製濟

東京名所京橋之図 孟齋画 明治八

三枚続 五五

複製濟

東京府下名所江戶橋と鑑橋の景 三代広重画 明治八

一枚 五五

複製濟

東京開化名景競よらい橋 国政画 明治七

一枚 五七

複製濟

東京風景鑑橋之景 井上探景画 明治二〇

一枚 三七

複製濟

東京第一名所永代橋之真景 三代広重画 明治八

三枚続 六六

複製濟

東京開化名勝筋違万代橋景 三代広重画 明治八

三枚続 六九

古今東京名 元筋違万代橋 三代広重画 明治一六

一枚 七

東京名所ノ内日本橋と江戸橋 三代広重画 明治二二

一枚 三

古今東京名所ノ内 江戶橋土手蔵 三ツ菱の荷蔵 三代広重画 明治一六

一枚 五五

古今東京名所 筋違八ツ小路昌平橋 三代広重画 明治一六

一枚 六

古今東京名所 飛鳥山かわらけなげ 三代広重画 明治一六

一枚 六

東京風景飛鳥山 井上探景画 明治二〇

一枚 三六

武蔵百景之内鉄砲州高橋佃島遠景 清親画 明治一七

一枚 五三

東京名所競両国橋 長谷川周吉画 明治一八

一枚 五六

東京風景深川仙台堀 井上探景画 明治二〇

一枚 三五

深川森下町御地面絵図

一枚 五二

新撰江戸名所浅草金竜山観世音之図 初代広重画

一枚 五五

東京名所 浅草橋 広重画

一枚 六〇

浅草観世音境内細図及両国橋及浅草橋真図 井上探景画 明治一〇

三枚続 五五

東京名所ノ内浅草公園地金竜山浅草寺一覽の景 国利画 明治二二

三枚続 六〇

その他

横浜新埋地高島町揚屋三階造海岸遠景 三代広重画 明治一六

三枚続 六三

愛知大野港一覽図 小田切春江画 明治一五

一枚 六九

大阪名所大阪心齋橋 渡辺忠久画 明治二四

一枚 七三

大阪名所大阪川口波止場 渡辺忠久画 明治二四

一枚 七四

繪画の部 教育 風俗・娯楽

複製濟

大阪名所 明治二八

京都名所 明治二八

六十余州名所函会淡路五色浜 広重画

肥前長崎丸山廓中之風景 肥前■陽玉浦風景之図 貞秀画 文久二

一〇枚 五〇

一〇枚 五二

一枚 二八

六枚統 五三

教育

東京府商法講習所入学願書 明治二四

古今東京名所(今尾張町日々新聞)日報社 三代広重画 明治一六

教導立志基四五 福地源一郎 小林清親画 明治一八

東京名勝開化真景 虎門工学局 竹葉画 明治二〇

英語図解 福田熊次郎 明治二〇

画解五十余ヶ条 一景画

泰西偉人教育画 文部省製本所

泰西偉人教育画 文部省

色図(大)

色図(小)

輪・軸ノ図(物理)

物理図解

一枚 五〇

一枚 四八

一枚 五二

一枚 五一

四枚 五七

二枚 四六

一二枚 四六

一枚 五三

二枚 三九

一枚 三〇

二枚 三六

五枚 三五

風俗

開化二十四孝 国周画 明治一〇

牛肉

新聞

かめ

郵便

杓

椅子

温泉

眼鏡ばし

蒸気

こうもり傘

寒暖計

真写(写真)

尾灯

ポンプ

馬車

西洋床

石鹼

しゃっぽ

電信

学校

一枚 五九

一枚 四〇

一枚 四〇

一枚 四一

一枚 四一

一枚 四三

一枚 四四

一枚 四五

一枚 四六

一枚 四七

一枚 四九

一枚 四〇

一枚 四一

一枚 四三

一枚 四三

一枚 四四

一枚 四五

一枚 四六

一枚 四七

一枚 四八

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製濟

複製済

天長節

一枚 四九

東京名所四十八景神田明神社内年ノ市 一景画

一枚 四二

複製済

複製済

時計

一枚 四〇

東都名所浅草雷神門前歳之市 広重画

一枚 四〇

複製済

複製済

人力車

一枚 四二

娯 楽

一枚 四二

複製済

複製済

貸さしき

一枚 四三

新富座劇場之図 神山清七 明治一四

一枚 四三

複製済

複製済

開化団珍双六 明治一三

一枚 三七

東京劇場千歳座之景 井上探景画 明治一七

一枚 三七

複製済

複製済

開化団珍寿古録 山村清助画 明治一三

一枚 三七

千歳座劇場明細図 福田栄造 明治一七

一枚 三七

複製済

複製済

婦人裁縫之図 周延画 明治一八

三枚続 三三

市川右団次東京新富座乗込之図 年雪画 明治一五

三枚続 三三

複製済

複製済

皇朝庶人風俗沿革全図 東京造画館 明治三二

一枚 四四

東京新富座真図 神山清七画 明治一七

一枚 四四

複製済

複製済

開化万才 小信画

一枚 三五

歌舞伎座新狂言風船乗(組上) 牧文次郎 明治二四

三枚続 三五

複製済

複製済

〇年中行事・祭礼

一枚 四三

児童翫当画

二枚 四二

複製済

複製済

東京三十六景浅草西の市

一枚 四三

新版さかなつくし 幾英画 明治二〇

一枚 四三

複製済

複製済

源氏四季ノ内冬 歳ノ市 豊国画 安政五

三枚続 四三

新版魚つくし

一枚 四二

複製済

複製済

東都日枝大神祭礼練込之図 よし藤画 明治元

三枚続 四三

両面魚尽 芳幾画

一枚 四三

複製済

複製済

東京自慢十二ヶ月内陸月元日ノ賑ヒ 国利画 明治一三

三枚続 四三

新版魚つり よし藤画

一枚 四三

複製済

複製済

東京自慢人形町通水天宮繁栄之図 国利画 明治一五

一枚 四三

新版さかなつくし・とりつくし・馬つくし・けだ物尽

一枚 四三

複製済

複製済

春遊一覽雙六 上村清左衛門 明治一五

一枚 四三

新版馬つくし 旭堂画

一枚 四三

複製済

複製済

東京名所ノ内深川公園地成田山開帳御着図 幾英画 明治一八

三枚続 四三

新版倭国船尽 国利画

一枚 四三

複製済

複製済

日本橋魚がし旧天王祭団扇投之図 年昌画 明治二二

三枚続 四三

手遊ふねつくし 重宜画

一枚 四三

複製済

複製済

江戸風俗十二ヶ月の内家商恵比寿講祝の図 周延画 明治二二

三枚続 四三

手拭・ハンケチ・風呂敷尽 高橋栄二郎画 明治二九

一枚 四三

複製済

複製済

日本橋魚市場水神祭之図 木村豊吉 明治三四

一枚 四三

新版洋服仕立物つくし 明治一九

一枚 四三

複製済

人形繪	五枚	一五
当世繪びらのひな形 小林泰二郎画 明治一六・一七	二枚	一六
新形切髪斗 明治二一	一枚	一七
天満宮 明治三三	一枚	一八
新版世たい道具尽 芳政画	一枚	一九
新版かって道具 艶長画	一枚	二〇
勝手道具つくし 国輝画	一枚	二一
新版御座敷道具尽 明治二八	一枚	二二
新版於座舗道具尽 種貞画	一枚	二三
台所道具 国利画 明治一八	一枚	二四
新版二人立武者 明治三一	一枚	二五
男子ノ手遊尽(農具)	一枚	二六
古今凧の雛形	一枚	二七
新版凧の雛形	一枚	二八
新版大凧尽 明治三一	一枚	二九
十六種凧づくし 明治三一	一枚	三〇
関羽のだし(組上げ)	一枚	三一
熊坂長範のだし 明治三一	一枚	三二
牡丹に獅子のだし 明治三三	一枚	三三
新版大工道具尽	一枚	三四
東京第一大区纏づくし	一枚	三五
新發明転写画 真齋画	一枚	三六

新形千代紙	四枚	三六
千代紙(藍麻ノ葉玉子ノ球)	一枚	三七
千代紙(水・赤ノ青海波)	一枚	三八
新形千代紙(桜模様)	一枚	三九
新形千代紙(桐模様)	一枚	四〇
新形千代紙(松竹梅)	一枚	四一
新形千代紙(松竹梅)	一枚	四二
新形千代紙(綸ニ菊花)	一枚	四三
(新形千代紙)(宝尽・牡丹・菊)	一枚	四四
新形千代紙(牡丹ニ蝶)	一枚	四五
千代紙(水藻ニ亀)	一枚	四六

雜

外国人物図画 魯西亜 芳虎画 万延元	一枚	四七
野州二荒山温泉之図 芳春画 明治一二	三枚続	四八
行灯地口繪	一枚	四九
一、第一銀行 二、米商會社 三、三菱會社 四、三井銀行 五、伝信機 六、品物配達所 七、招魂社 八、学校 九、鉄道ステーション 一〇、魚かし	一枚	五〇
農家ノ図	一枚	五一
農家ノ図 栃木県下都賀郡豊田村市村新太郎宅 銅版	一枚	五二
農業館	一枚	五三
神苑會農業館掛図會 黒田直夫編 明治二四	四枚	五四

複製濟
複製濟

徳川一門肖像 慶喜・家達・達孝等

銅版

一枚 三三

渋沢先生(栄一)御遭難景 K. Akita 画
明治三五

四枚 三〇

一枚 四三

一枚 三五

六枚 一〇七

白隠禪師施行歌(扇面)

■見本

地図の部

万国(世界)

南胆部州万国掌葉図	文大軒字平	宝永七	118×142	一鋪	三三
地球万国方図	嘉永六	80×128	一鋪	二五	
新坤輿路全図	嘉永五	49×105	一鋪	三〇	
万国輿墜航海図	杉田玄端開 武田簡吾訳 安政五	91×160	一鋪	三三	
北程十二国独案内図絵	(江戸末期)	30×40	一鋪	三六	
地球山海輿地全図	赤水長玄珠 (江戸末期)	108×154	一鋪	三〇	
地球山海輿地全図説	赤水長玄珠	34×46	一鋪	三六	
万国新図	宮崎柳城 明治七	74×91	一鋪	三九	

日本全圖

全 国

新日本輿地路程全図	柴邦彦 安永四	67×98	一鋪	二四
大日本輿地便覧	津藩山崎義故著 天保五	26×19	二帖	二五
富士見十三州輿地之全図	山崎栄七 天保一四	157×173	一鋪	三〇
大日本早引細見絵図	絵図屋庄八板 嘉永元	37×147	一鋪	三三

交通

嘉永大日本国郡輿地	高柴三雄 嘉永二	72×142	一鋪	三九
新增大日本国郡輿地	井上治兵衛 文久二	68×58	一鋪	三九
大日本国郡便覧	津江左太郎編 明治八	19×12	一帖	二七
大日本帝国新地圖	修文館編 明治三八	洋四六倍	一冊	三三
汽車汽船旅行独案内	岡田常三郎 明治二三	27×79	一枚	七
汽車汽船旅行必携	柳由之助 明治二四	25×70	一枚	三三
大日本鉄道線并各国旅行便覧	日本館本部 明治三六	36×77	一鋪	三三
日本帝国郵便線路国郡全図	駅通局 明治一一	26×19	四帖	一〇
旅中 必携 駅路便覧	酒井捨彦編 明治一一	20×327	一枚	三
(江戸紀州高野山間里程表)	諸国定飛脚所	44×34	一鋪	三〇
(江戸高野山間里程表)	諸国定飛脚所	34×45	一枚	三三
大日本海陸図会	橋本玉蘭齋画 元治元	37×147	一鋪	三〇
改正大日本明細道中地圖	清水重之編 明治一三	37×152	一枚	三九
新刻 東海道細見大絵図	鍬形紹意画	69×137	一鋪	一
木曾路名所一覽	葛飾北斎画 文政二	43×57	一枚	三〇
大日本廻船針筋之図	潜竜溪板 天保八	35×46	一鋪	三〇
大正鉄道地圖	林景造 大正一〇	18×152	一鋪	三六

関西鉄道案内図 国文社 (昭和) 40×53 一枚 三〇

鉾山

増補 日本帝国嶺山全図 氏家安信 明治三六 124×104 一帙 三四

鉾山略図 農商務省鉾山局 明治二一 116×108 一鋪 三四

金融

日本金融地図 実業の日本四巻二一、二二、二三、二四 40×55 一枚 三六

日本商業地図 金沢良大 明治二七 62×91 一枚 二五

北海道

蝦夷境輿地全図 橋本南齊 嘉永七 124×99 一鋪 二七

關境 山川地理取調大概図 阿部弘 明治二 37×50 一鋪 二七

改蝦夷全図 58×46 一鋪 二七

大日本 北海道全図 田最上藤五 明治二二 82×56 一鋪 二五

北海道詳図 富貴堂刊 明治四四 80×110 一枚 三三

北海道鉄道線路図 北海道庁 明治二九 122×114 一鋪 二六

官許箱館全図 山崎雄 万延元 64×80 一鋪 六

新刻箱館全図 橋本玉蘭齋 明治元 68×97 一鋪 三〇

函館真景 浅野文輝 明治一五 37×69 一鋪 一六

函館実地明細絵図 川瀬善一 明治二四 71×103 一枚 一四

函館市街全図 鹿野忠平 明治二九 33×53 一枚 二七

小樽港実地明細絵図 川瀬善一 明治二六 127×74 一鋪 一四

札幌区実地明細絵図 根岸一郎 明治二六 75×120 一鋪 三六

北海道石狩国上川郡明細図 青柳鶴治 明治二三 95×107 一鋪 三一

東北地方

陸奥国郡行程全図 附越後 橋本玉蘭齋 91×145 一鋪 一〇九

改正盛岡略図 田口実 明治一九 33×47 一鋪 一三

秋田県能代港市街明細絵図 神谷久三郎 明治二八 75×104 一鋪 一三

増補 宮城県管内図 三輪秀春 72×102 一鋪 二〇

増補 仙台台区全図 三輪秀春 明治二一 37×50 一鋪 一四

改 仙台市明細全図 三輪秀春 明治二二 37×50 一鋪 一五

絵入明細仙台市街全図 相沢栄吉 明治二三 34×49 一枚 二五

名勝絵入仙台市内全図 盛光堂 明治二五 38×52 一枚 二〇

石巻市街名所并女川湾明細全図 須田林三郎 明治二二 41×53 一鋪 二七

磐城岩代両国全図 明治一一 95×161 一鋪 二四

福島県養蚕場地理案内 附伊達・信夫両郡養蚕有名家一覽表 丸屋亀太郎 明治二二 38×53 一鋪 一六

関東地方

各地

常陸国全図	菊屋七兵衛	102×134	一鋪	六
新撰茨城県管内町村区画図	平野雄之助	76×53	一鋪	二五
治三一				
下野国		74×107	写一鋪	一〇四
下野国全図	須原屋	88×123	一枚	三三
足尾銅山略図	川地喜三郎	83×63	一鋪	四
足尾銅山明細図	明治二二	68×47	一鋪	壹
桑島卿之介		104×126	一鋪	一〇〇
上野国全図	菊屋七兵衛	37×52	一折	二〇
前橋市街全図	金沢門八	127×199	一鋪	元
埼玉県管内全図	明治一八	98×129	一鋪	一〇
下総国輿地全図	弘化五	107×148	写一鋪	一〇五
上総国		74×100	二冊	三五
千葉県全図	小沢直人			
東京	明治一〇			
武蔵国輿地全図	高柴三雄	37×52	一鋪	三六
江戸				
長録江戸図(写)	太田時利	71×72	一鋪	三一
弘化四				
長録年間江戸図説	近藤瓶城編	37×30	銅版一鋪	二二
明治一七				
安見御江戸絵図	須原屋		一折	三五
文化二二				
分間江戸大絵図	金丸彦五郎影直	167×198	一鋪	六
文政五				
分間江戸大絵図	金丸彦五郎影直	166×199	一鋪	六
天保三				
御江戸図	高柴三雄	72×102	一鋪	二六
天保一	嘉永			

東都近郊図	弘化年間	59×76	一折	一四
松栄御江戸図	小林新兵衛	72×99	一鋪	七
嘉永元				
再				
版				
萬世御江戸絵図	嘉永七	69×91	一鋪	七
山城屋				
江戸切絵図	影山致恭・戸松昌訓			
嘉永七				
元治元				
江戸切絵図(麴町区)	高柴三雄	44×63	一鋪	三六
嘉永二				
江戸切絵図之内根岸谷中辺絵図	景山致恭	49×54	一鋪	三七
安政三				
萬壽御江戸絵図	小田原屋弥七	73×100	一鋪	三五
元治改正再				
刻				
江戸絵図	菊屋幸三郎	73×98	一鋪	三五
明治元				
江都神社仏閣名所旧跡安見画図	十返舎一九	39×51	一折	三元
文化一四				
東京				
萬壽御東京絵図	菊屋幸三郎	72×98	一鋪	三五
明治元				
官版東京御絵図	吉田屋	71×96	一鋪	六
明治二				
東京大絵図	明治二	151×193	一枚	四
明治三				
東京絵図	糸屋庄兵衛板	68×90	一鋪	二六
明治三				
東京地図	西村屋与八	68×93	一鋪	三
明治四				
永福東京御絵図	西村屋与八	69×94	一鋪	二六
明治四改正				
東京御絵図	吉田屋	69×93	一鋪	二七
明治四				
改正東京府内図	明治五	46×69	一鋪	二五
明治五				
東京地図	水鳥舎	35×45	銅版一鋪	二六
明治五				
東京区分絵図	第五大区欠	36×62	五鋪	二五
佐藤豊忠		62×51		
明治				

東京区分繪図	枝若次郎	明治八	51×69	一枚	六
東京全圖	児玉弥七	明治九(明治一二再刻)	72×99	一鋪	七
東京区制繪図	武田勝次郎	明治九	71×96	一鋪	二四
改正東京区分明細全圖	沢田為徳編	明治一〇	51×69	一鋪	六
改正東京区画一覽表	市川経一編	明治一一	36×24	一枚	五
東京近傍独案内之圖	福田半編	明治一一	75×42	一枚	七
東京全圖	相良常雄	明治一二	136×197	一鋪	二四
東京方角一覽地圖	井上茂兵衛	明治一三	37×74	一鋪	三
繪入東京御繪図	山村清助	明治一四	50×70	一鋪	一
東京方角一覽繪図	平野伝吉	明治一四	35×35	一鋪	二四
開明東京新圖	大倉孫兵衛	明治一五	51×70	一枚	三
改正挿繪	開明東京新圖	大倉孫兵衛	明治一五	一鋪	二
英文東京圖	大和屋刊	明治一五	66×85	一冊	二四
明細新選東京全圖	深瀬龜次郎	明治一六	50×71	一鋪	四
東京繪図	大倉四郎兵衛	明治一六	50×71	一枚	四
東京全圖	參謀本部陸軍部測量局	明治一六	161×160	一鋪	二五
明細改正東京新圖	井上勝五郎	明治一七	72×51	一鋪	五
明治東京全圖	大竹政吉編	明治一七	48×70	一鋪	二
明細明治東京全圖	嵯峨野増太郎	明治一八	52×72	一鋪	二
明細新選東京全圖	長谷川政忠編	明治一八	51×72	一枚	四
改正新刻東京全圖	高梨弥三郎	明治一八	50×69	一鋪	二〇
改正明細東京圖	附横浜市街圖	児玉又正	49×70	一鋪	三

明細測量東京全圖	阪井金三郎編	明治一九	51×71	一枚	六
名所繪入東京新圖	井上勝五郎	明治二〇	36×51	一鋪	九
改正東京新圖	井上勝五郎	明治二〇	50×72	一枚	二
明治改正東京全圖	嵯峨野彦太郎	明治二一	37×51	一枚	三
東京精測新圖	大村恒七	明治二一	50×72	一鋪	六
東京新圖	酒井浩一	明治二二	37×52	一鋪	四
東京繪図	明治二三		51×71	一鋪	二
改正東京府管轄測量全圖	伊藤静齋編	明治二三	72×99	一枚	三
明治改正東京全圖	嵯峨野彦太郎	明治二四	53×74	一鋪	四
東京全圖	附江戸沿革圖	嵯峨野彦太郎	明治二四	一枚	四
改正新鑄東京實測全圖	明治二五		63×72	一鋪	五
東京實測全圖	井上勝五郎	明治二六	63×73	一鋪	六
新撰名所東京全圖	井ノ口松之助	明治二六	52×75	一鋪	一〇
明治改正東京全圖	嵯峨野彦太郎	明治二七	52×75	一枚	二
改正東京全圖	嵯峨野彦太郎	明治二八	55×75	一鋪	二
改正實測東京全圖	粟生田久次郎	明治二八	51×71	一枚	三
東京市区分圖	東京市郵便電信局	明治二八	59×61	一五鋪	二〇
村名改正市郡變入東京全圖	附横浜市街圖	嵯峨野彦太郎	明治二九	一鋪	六
改正東京里程測量新圖	附全国鉄道線路及横浜	明治三〇	51×72	一枚	二六

東京全圖 嵯峨野彦太郎 明治三一	55×75	一枚	四	東京勸業博覧会案内明細圖 明治四〇	54×79	一鋪	三
改正東京全圖 附横浜市圖 鈴木熊次郎 明治三六	54×74	一枚	三〇	橫濱			
東京全圖 嵯峨野彦太郎 明治三八	54×75	一枚	三	橫濱御開地明細之圖 鳳堂高島作 安政六	34×46	一鋪	二
大日本管轄分地圖 東京市圖 後藤常太郎 明治三八	39×55	一鋪	四	神奈川港御貿易場 一玉斎 安政六	53×75	一鋪	二〇七
東京市全圖 齊藤力之助 明治四〇	119×106	一枚	三	御開港橫濱大繪圖 橋本玉蘭齋圖 万延元	69×122	一鋪	二
東京方眼圖 森林太郎 明治四二	22×8	一冊	二	増補御開港橫濱大繪圖 橋本玉蘭齋圖 万延元	69×122	一枚	二
最新番地入東京市十五区分地圖 木村良一 明治四二	39×27	一冊	二	橫濱明細全圖 一川茂員畫 慶應四	72×147	一鋪	一七
東京御繪圖	45×60	一枚	元	橫濱全圖 五葉舍万寿老人 明治三	102×130	一鋪	二
確定市区改正之圖 改進新聞 一八六二号附録	49×70	一鋪	一	橫濱明細全圖 橋本玉蘭齋圖 明治三	50×108	一鋪	三
最新東京市全圖 東京日日新聞 大正三	110×79	一枚	三	銅鑄橫濱細見之圖 玄々堂松田綠山 明治三	12×23	一枚	二六
實地踏測番地入東京市街全圖 日下伊兵衛 大正七	55×79	一枚	三〇	再版橫濱案内繪圖 五葉舍万寿老人 明治七	35×50	一鋪	一〇八
ボケツト東京郊外地圖 遠藤喜壽 大正六	14×8	一冊	二	改正橫濱案内繪圖 尾崎富五郎編 明治九	100×50	一鋪	三
東京府築地鉄砲居留地中繪圖 山田曜齋圖 明治元	36×50	一枚	三	改正橫濱分見地圖 錦誠堂 明治一〇	38×64	一鋪	二
東京上野公園実測圖 明治一〇	65×89	一鋪	一	銅版橫濱地圖 尾崎富五郎 明治一三	35×50	一鋪	四
博覽会				繪入改正橫濱新圖 杉浦留吉編 明治二一	36×49	一枚	五
内国博覧会上野公園略圖 中島鉄藏編 明治一〇	45×56	一鋪	五	新橫濱全圖 渡辺文五郎編 明治三〇	35×48	一鋪	二
第二回内国勸業博覧会勸場必携 平尾贊平 明治一四	52×37	四鋪	八	橫濱明細之全圖			
第二回内国勸業博覧会場全圖 明治一四	51×37	一鋪	八	〇			
第二回内国勸業博覧会場中道案内 明治一四	43×61	一鋪	三	一八七〇年四月橫濱山手居留地繪圖 明治	81×114	一鋪	三
東京勸業博覧会全圖 杉崎秀明 明治三九	52×38	一鋪	三	橫濱外国人居留地圖 明治四	60×84	一幅	二
	39×64	一鋪	二				

横浜市之図及外人居留地之図 明治二三 32×25 一枚 五
 (横浜居留地商館地図) 石川口商組頭取増 64×46 一枚 六
 田万吉

中部地方

越後国細見大絵図 池田東籬編 天保二三 92×184 一鋪 三
 新潟真景 千柳軒 嘉永一 52×75 一鋪 二
 新潟懷宝図 里村大利 明治一〇 23×48 一鋪 二
 新潟市全図 小山恒之助画 明治二二 51×69 一鋪 五
 新潟市全図 岡田有邦 明治二七 46×65 一鋪 二
 新圖 佐渡国全図 本間善平 明治九 72×98 一鋪 三
 加賀金沢細見図 千羽伝蔵 明治二〇 42×51 一鋪 一
 (越前敦賀坂井両港汽船会社航図) 明治八 20×25 一枚 五
 日本福井県敦賀町之図 吉田芳松 明治三一 37×51 一鋪 一
 信濃大絵図 長谷川雪堤画 95×206 一鋪 一
 信濃国全図 91×204 一鋪 一
 信濃国上田全図 諸名家一覽表 町田波太郎 36×60 一鋪 一
 明治二四
 長野県北佐久郡小諸町一覽表 碓井勇海 38×54 一枚 一
 明治二六
 長野共進会独案内 明治四一 39×55 一枚 五
 美濃国大絵図 吉野屋板 天保五 90×114 一鋪 一
 岐阜市街新全図 川瀬善一 明治二二 74×52 一鋪 一
 掌中申斐国絵図 藤屋伝右衛門 天保一三 67×91 一枚 三

下田港図 (断欠) 志都廻屋板 安政二 74×60 一枚 三
 遠駿豆輿地精細図解 平沢貞橋 明治一 93×125 一鋪 三
 伊豆国加茂郡熱海温泉実図 石川忠兵衛 47×55 一鋪 一
 明治一一
 三河国全図 斎藤貞象 明治一二 90×92 一枚 三
 静岡市精細地図 野村知義 明治二三 67×92 一鋪 六
 静岡市街図 斎藤清治郎 明治二三 38×53 一鋪 五
 名古屋

愛知名古屋明細図 山内六輔編 明治一〇 49×65 一枚 五
 名古屋明細図 小田切春江 明治一〇 50×71 一枚 三
 愛知県名古屋明細地図 横井達之編 明治一 50×73 一冊 一
 九
 重訂名古屋全図 小田切春江 明治二〇 69×79 一鋪 三
 名古屋明細全図 小田切多芸雄 明治二三 37×51 一鋪 三
 实地測量名古屋新図 岡田権平 明治二三 37×53 一鋪 三
 愛知県名古屋明細地図 近藤清治郎 明治三 50×74 一鋪 一
 名古屋実測地図 加藤重三郎編 明治四三 78×54 一鋪 一
 第十回府県聯合共進会之図 名古屋市 明 39×54 一鋪 一
 治四三

近畿地方

各 地
 細見近江国大絵図 堅田浮御堂満月寺蔵板 安 88×139 一鋪 三
 新補 政三

近江国実測図	滋賀県編	明治一八	120×84	一鋪	七	増修改正摂州大阪地図	赤松九兵衛	天保一	180×1480	一鋪	三五	
各町村道程入近江地図	山下重政	明治一八	83×138	一鋪	七	大阪絵図	播磨屋九兵衛	弘化二	73×48	一鋪	一五四	
伊勢国大絵図	菊屋喜兵衛板	文政一三	107×146	一鋪	六	(大阪地区)	河内屋板	文久三	70×47	一鋪	七一	
増補大和国細見之図	村取耳齋作	嘉永元	133×96	一鋪	一〇六	改正大阪区分細見図	菰屋仙蔵画	明治一一	48×35	一鋪	六	
紀伊国全図	美山式作	明治一九	108×135	一鋪	二四	撰津国大阪府区分新細図	橋本澄月編	明治一一	49×73	一鋪	一八	
						撰津国七郡一覽	大阪府版	明治一一	68×115	一鋪	一九	
						大阪府区分新細図	橋本澄月	明治一二	49×73	一鋪	二四	
(丹波国絵図)	矢野貞利輯	寛政一一	93×106	一鋪	一三	大坂細見全図	中井孫治	明治一五	48×71	一鋪	一七〇	
丹波国大絵図	矢野貞利輯	寛政一一	92×111	一鋪	一五	改正大阪府区分新細図	橋本澄月	明治一七	49×74	一鋪	一七	
丹後国大絵図	池田東籬編	天保一一	115×91	一鋪	一七	改良大阪明細全図	附堺奈良西京神戸兵庫市街図	鳥井正之助	明治二〇	48×72	一枚	一三
正山城国全図	下河辺拾水画	慶応元	70×149	一鋪	一〇一	大阪府管内全図	大阪府収税部	明治二一	101×127	一鋪	一〇一	
京都絵図	福富正水	明治七	46×60	一鋪	一三	実測大阪府街全図	大阪府地理課	明治二三	106×132	一鋪	一〇〇	
京都新図	八田益満	明治三三	51×71	一折	一一	改良大阪明細全図	鳥井正之助	明治二三	48×70	一枚	一七	
(京都大博覧会会場図)		明治七	36×50	一枚	一三	改正新版大阪明細地図	中島徳兵衛	明治二六	49×65	一鋪	一六	
宇治川電気株式会社送電關係一覽図			55×40	一枚	一四	実地大阪府街全図	高田版	明治二八	53×77	一鋪	一六	
						測定大阪府街全図	鹿田版	明治三〇	54×78	一鋪	一七	
						改正大阪府街全図	藤常太郎	明治三四	39×54	一鋪	一七一	
						第五回内国勸業博覧会全図	後	明治三六	55×76	一〇枚	一五〇	
和泉国之絵	(幕末)		76×147	一鋪	一三	第五回内国勸業博覧会案内	東京市新栄町工談会	明治三六	47×63	一枚	一三三	
改正和泉国大絵図			57×144	一鋪	一六	大阪府街精密地図	徳山版	明治三九	53×77	一鋪	一五	
増補河内国細見図			51×148	一鋪	一〇六	(大阪絵図)	石川屋和助版		50×73	一鋪	一四	
改正撰津国図			134×121	一鋪	一三							
大湊一覽(大阪)	中川山長	天保五	61×100	一鋪	一三							

實地 大阪市街全圖 日下版 大正一二	53×79	一鋪	一英
踏測 大阪大地圖 大日本帝國陸地測量部 大正一二	149×192	一鋪	一〇一
大阪府重要農産地圖	77×119	一鋪	一七
○			
文化年中堺浦湊御普請砂持之圖	32×47	一枚	三三
實地 堺市名勝新地圖 明治二九	39×55	一枚	三三
測量 堺市名勝新地圖 明治二九	78×54	一枚	三三
堺名勝案圖			
兵 庫			
播磨国大絵圖 山下重政画 寛延二	105×120	一鋪	一〇
兵庫 兵庫開港神戸之圖 若林良画 慶応四	66×48	一帙	一
御免許 兵庫細見全圖 若林良 明治一	73×48	一鋪	一
改正 兵庫管内全圖 藤井忠弘画 明治一〇	71×101	一鋪	一
兵庫 兵庫市街之圖 栗田福三郎 明治一三	33×55	一鋪	一
兵庫 兵庫管内全圖 熊谷幸介 明治一五	99×69	一鋪	一
和英 神戸市全圖 田名瀬昇藏編 明治二四	37×48	一鋪	一〇
詳密 實地踏測 神戸市街全圖 日下伊兵衛版 大正	55×79	一鋪	一〇
精良無比 姫路市縮圖 福本虎藏 明治一二	33×40	一鋪	一
最新淡路地圖 森熊五郎 大正五	40×55	一鋪	一

中国・四国地方

訂正広島県管内全圖 桑原信 明治一四	66×91	一枚	一英
改正実測広島市街全圖 清水庫三郎 明治二七	59×46	一枚	一七
最新 広島市街明細正圖 和田信 明治二八	78×66	一枚	一〇
實測 高知市街全圖 河田小竜 明治一一	47×68	一鋪	一〇
九州地方			
○			
大日本九州一覽之圖 森琴石編 明治一〇	49×71	一鋪	一
豐後大絵圖 岡田春燈斎画 天保一三	96×72	一鋪	一
改正福博詳見全圖 高須徳七 明治二三	49×71	一鋪	一
長崎圖 岩崎版 文化五	55×117	一鋪	一
長崎細見之圖 文錦堂板 嘉永四	45×35	一鋪	一
長崎港全圖 渡辺忠章識 明治三	65×95	一鋪	一
長崎県管内全圖 西敏編 明治二〇	39×48	一枚	一〇
長崎港湾改良平面圖 明治三六	37×68	一枚	一〇
長崎市街案内 文明堂 39×55	39×55	一枚	一〇
薩摩国勢細見圖 櫻原義長 明治一〇	49×67	一鋪	一〇
雜			
日独戦局地圖 大阪朝日新聞 大正三	39×64	一枚	一〇
安義一覽圖 尾形子之次 明治四三	55×80	一枚	一〇

番付の部

物産	寸法	枚数	備考
国々名物つくし 三河屋忠平	43×32	一枚	日本名高キ持○分限帳 木村屋板 巳年
(産物番附)	43×32	一枚	大日本持○鏡 東花堂五翁板 明治八
*大日本諸国繁栄競・大日本物産大鑑・日本山川見立相撲・皇国神社仏閣競 加藤富三郎編 明治一二	51×37	一枚	大日本持丸長者競 多賀甚五郎板 明治一三
明治十六年諸国大豊作見立鏡 奥井忠兵衛画 明治一六	37×25	一枚	大日本持丸長者改正一覽 井上茂兵衛板 明治一三
諸国豊作一覽(再版) 菊栄堂	35×58	一枚	大日本持丸長者改正一覽 井上茂兵衛板 明治一三
大日本産物相撲	23×18	一枚	大日本持丸長者競 明治一六
唐紅毛菓種漬レ高競 天保一一	40×30	一枚	○持主長者鑑 東花堂板 明治一六
銘酒つくし	49×36	一枚	大日本持丸長者競 明治一七
(関東醬油番付)	47×33	一枚	現今長者鑑 児玉又七編 明治一九
醬油屋番付	23×17	一枚	*新撰四方一覽 落語・講談・俳優・長者 小林藤次郎編 明治一九
かつほぶしくらい評判 和泉屋水吉板	48×53	一枚	大日本長者鏡 岡田常三郎編 明治二一
長者番付			大日本長者鏡 岡田常三郎編 明治二二
全 国			方今長者鑑 明治二三
三ヶ津分限帳・諸国大福帳 木村屋板	46×32	一枚	大日本長者鑑 明治二三
文化一四			大日本有名家番付 通信社編輯部 明治二六
			大日本金満家一覽鑑 榎本松之助編 明治三
			大日本金満家一覽鑑 榎本松之助編 明治三
			大日本金満家一覽鑑 榎本松之助編 明治四

大日本金満家一覽鑑 榎本松之助編 明治四二	54×79	一枚	三
帝国金満家一覽鑑 村田才次郎 明治四三	54×39	一枚	三
大日本財産家一覽鑑 原田書店刊 大正一一	53×39	一枚	三
大日本持丸長者鑑	23×18	一枚	三
改正大日本持丸長者永久鑑 水月堂版	9×16	一枚	三
新鑄 實地改正大見立大日本持丸長者一覽 長谷川常治郎刊	37×25	一枚	六
皇国長者鑑 (銅版)	21×17	一枚	六
關八州田舎分限角力番付 和泉屋永吉板	49×35	一枚	一〇
東京			
大江戸豪商家長者鑑 金盛堂板	69×50	一枚	二
東京持丸長者鑑 永島虎重編 明治一〇	49×36	一枚	一
東京商家花長者 片田民次郎編 明治三二	37×25	一枚	三
東京長者鑑 佐田長次郎編 明治三一	37×25	一枚	三
大阪			
浪花持丸長者鑑 (文政)	48×35	一枚	二
浪花持丸長者鑑 (文政)	48×35	一枚	二
大坂持丸長者鑑 樺井堂板 嘉永七	40×32	一枚	一
改正浪花持丸長者鑑 安政七	35×33	一枚	一
新坂大坂商人角力	32×14	一枚	一
その他			
愛知県尾三両国持丸鑑 伊藤兼道編 明治二二	38×102	一枚	四

銀行

岩手長者競 小田島末治編 明治二七	39×27	一枚	一
四方一覽 六篇 大日本一覽・大日本国立銀行一覽表 加藤富三郎編 明治二二	53×36	一枚	七
大阪市在国立私立銀行早見 田中安治郎 明治一四	53×38	一枚	九
大日本国立銀行本支店 附持丸長者鑑 安田安五郎 明治一五	70×51	一枚	四
京浜銀行番付 後藤武夫編 明治三五	55×78	一枚	五
商業			
諸国家業じまん 三ヶ津・諸国 山毛堂板	47×35	一枚	四
諸国家業じまん (再版) 甲子屋徳兵衛板	46×32	一枚	五
(諸商人番付)	47×32	一枚	一〇
諸商人番付	50×36	一枚	一〇
諸商人番付	50×37	一枚	六
諸商売買出し所独案内 菊板	46×32	一枚	一〇
(諸職番附) 本阿弥正真	46×36	一枚	三
明治第七当形勢興廢競 明治七	42×31	一枚	一
新古興廢くらべ 長谷川忠兵衛編 明治一五	37×40	一枚	一
目今形勢興廢競	51×37	一枚	五

国々濃商便覧 伊藤孫右衛門	46×32	一枚	三三	東京湯店一覽鑑 広瀬光太郎 明治二一	54×51	一枚	三三
現金呉服店	47×35	一枚	三三	東京 京橋区・日本橋区・神田区 白米商店一覽表 大橋甚蔵 明治二三	53×38	一枚	三三
商人武家地の新見世	47×37	一枚	三三	東京牛乳名家一覽 広瀬光太郎 明治二三	49×37	一枚	三三
日本国中妙薬競 南地亭戯作	24×17	一枚	三三	羽州米沢 御国恩家業鑑 文久元	53×39	一枚	三三
關東市町定日案内	52×38	一枚	三三	大港光商君御案内 錦誠堂板	49×36	一枚	三三
關東市町定日案内 菊板	43×31	一枚	三三	新撰浪越有名三幅対 明撰社編 明治三二	54×79	一枚	三三
(江戸十組諸問屋一覽) (西面刷) 文化六	32×40	一枚	三三	大阪両替屋所付 寛政九	32×44	一枚	三三
(江戸十組諸問屋一覽) 文化六	31×40	一枚	三三	浪華繁榮録 天保五	48×35	一枚	三三
江戸じまん 金銀充高帳 諸国仕入帳 木村屋板 文化一四	47×33	一枚	三三	浪花両替手柄競 わた正作 天保九	42×34	一枚	三三
東五光商群 金湧舎青山藏版 嘉永三	75×32	一枚	三三	大日本江之図 浪花商家繁栄極品稀物正路取引之地 安政五	54×69	一枚	三三
東都名物御江戸名大繁昌競 金隣舎板	86×31	一枚	三三				
江戸質屋番附(稿) 慶応三	49×36	一枚	三三				
江戸じまん(再版) 菊板	48×32	一枚	三三				
江戸呉服太物大商人名集番附 △德板	47×32	一枚	三三				
東京茶店繁昌家競 東花堂板 明治一〇	50×36	一枚	三三				
名薬高名牛乳一覽 宝志堂 明治一七	52×38	一枚	三三				
御養 東京牛乳搾取所一覽 永榮堂 明治一八	50×38	一枚	三三				
東京高名陶器商大繁昌一覽 関口貞吉編 明治一八	51×38	一枚	三三				
日本橋京橋芝之区商店名代繁栄鏡 関口貞吉編 明治一九	39×33	一枚	三三				
最新 東京旅館一覽表 入江長作編 明治二一	62×45	一枚	三三				
				諸商人通用賦帳集 和泉屋永吉板	32×41	一枚	三三
				諸商人符帳附	32×40	一枚	三三
				諸商人通用符帳集	32×41	一枚	三三
				万宝指南車り	32×40	一枚	三三
				商業符牒袖宝 田中安治郎編 明治一七	39×32	一枚	三三
				全国露店の言葉と符牒 力道行人 昭和六	20×10	一冊	三三

符 牒

交通・通信

(東海道中仙道道程表)	石川益守誌	文化	65×88	一枚	七
一五					
里程番付 国々はんくはのち道のり案内	文政		40×80	二枚	八
一一			32×24	一枚	八三
新版江戸道中廻り 板屋	嘉永六				
(東海道中仙道道程表)	岩淵本陣斎藤億右衛門	文久四	39×43	一枚	七
里程番付 吉田屋小吉板			47×36	一枚	七
里数行程早見 品川屋久助板			72×51	一枚	七
国々湊くらへ 加賀屋喜介板			45×32	一枚	二五
諸国湊道のり付			52×38	一枚	二〇
年玉両面道中記 京屋弥兵衛			30×40	一枚	九
年玉両面道中記 京屋弥兵衛			30×40	一枚	八
大日本里程便覧 静霞堂板	明治六		37×37	一折	六
大日本独案内 岡田常三郎編	明治二〇		51×37	一枚	二五
江戸六組飛脚屋仲間	嘉永六		32×54	一折	七
(騎西宿駄賃定書)	元治二		29×80	写一枚	二五
東京三度定飛脚出日	定飛脚問屋		31×46	一枚	八
江戸飛脚出日定	和泉屋甚兵衛・尾張屋吉兵衛		27×40	一枚	八
(東海道行程・定飛脚出日)	定飛脚問屋		33×45	一枚	八

東国筋飛脚出日付	東京第一定飛脚会社	31×44	一枚	八
大和国駅通全表	奈良県庁	34×48	一枚	七
官吏旅費等級表		39×26	一枚	二五

貿易

内外貿易出納大略	岡田常三郎編	明治一九	51×37	一枚	二
内外貿易出納大略	岡田常三郎編	明治二〇	51×37	一枚	一〇
内外貿易出納大略	岡田常三郎編	明治二〇	51×35	一枚	二五
日本重要輸出入品番付	明治四一		54×39	一枚	九
重要商品輸出入大番付	日刊工業新聞社	昭	52×37	一枚	二五
和四					
生糸屑物外国為替・生糸輸出入・生糸銀貨	高低一覽表	原善三郎	明治一七・一八	七袋	二五
生糸入荷個数一覽表	茂木商店	明治一九	30×32	一枚	九
明治十九年生糸付属品入荷個数一覽表	茂木商店		30×32	一枚	六
生糸及付属品輸出入表・平均相場並海外為	換高低	井上商店	明治二四	一折	九

物価

有がたい御治世末代ばなし	天保一〇	35×49	一枚	三	
有がたい御治世末代ばなし	後篇	天保一一	18×24	一枚	三

諸色之大高値末代ばなし 初編・武編 慶応二	27×38	二枚	二五	生糸相場高低一覽表 明治一九	30×33	一枚	六
百年昔鑑 慶応二	36×72	一枚	二九	明治十九年生糸英米仏貨為替相場高低一覽表 茂木商店	30×32	一枚	三
当世諸品価末代晰 明治元	17×22	一枚	六	(利息早見) 山内龜藏著 明治二六	38×19	一枚	六
栃木県管内各地物価表 明治七・八	32×45	四枚	番	庄内地方商品取引相場表	39×20	一枚	一六
生糸代盛表 野沢屋總兵衛 明治一一	29×40	一折	二五	関流法相場勘定之事・関流法利足勘定之事 高橋延奇	25×31	二枚	查
東京気配細調物価表 報益社 明治一七、明治二〇、二三	30×43	一六枚	元				
東京毎日物価表 報告社 明治二〇	15×42	四枚	四				
労銀と物価表 ダイヤモンド附録 大正二	17×25	一枚	一六				
	24×34	一枚	一六				
相場				統計			
穀相場早見 茶吉板	23×31	一枚	元	(国勢統計) 梅遲二橋長輯 明治五	43×96	一枚	五
米相場割	33×42	一枚	七	足利町物産市場取引統計表 物産取扱所 明治一一、二三	27×38	二〇枚	四
米相場休日録 鍵屋藤五郎 文久四	34×47	一枚	七	製糸器械一ヶ年營業計算得失比較表 茨城県勸業課版 明治一四	46×57	一枚	六
錢相場早見	17×25	一枚	四	府県人員總計大略 波多野平三郎編 明治一八	49×38	一枚	一六
錢相場早見調法記	12×53	一枚	四	大日本統計大略 田中鎗太郎板 明治一九	49×36	一枚	一六
錢相場はやわかり	12×31	一枚	四	大日本統計大略 岡田常三郎編 明治一九	49×37	一枚	七
新版錢相場一しせぶし	16×21	一枚	四	各国統計比較表 岡田常三郎編 明治二〇	15×37	一枚	一五
相場表 中村茂八編 明治一七・一八・一九	15×11	一冊	四	国勢一覽 東洋經濟新報社 明治二八	46×63	一枚	一三
	26×44	四枚	二五	世界各国万民一日所得一覽鑑 原田書店刊 大正六	54×39	一枚	二六
				戦後世界各國人民一日所得一覽表 橋本松之助編 大正八	54×39	一枚	三

雜

江戸自慢	小半	一〇冊	二五
大日本諸国繁栄競・大日本物産大鑑・日本山川見立相撲・皇国神社仏閣競 加藤富三郎編 明治一二	52×37	一枚	二四
東京八方一覽 甲編 安田安五郎 明治一四	50×37	一枚	二四
四方一覽 大相撲鏡・物俳優見立・軍談鑑・大日本持丸鑑 高橋物太郎編 明治一五	50×37	一枚	二四
新撰四方一覽 落語・講談・俳優・長者 小林藤次郎編 明治一九	51×37	一枚	二
大日本有名官員鑑 月給附 鈴木雷之助編 明治一〇	35×72	一枚	四
現今有名国會議員選挙のあてもの 吉田音次郎編 明治一七	38×26	一枚	四
新撰大日本帝国々々會議員候補者一覽表 岡田常三郎編 明治二二	50×38	一枚	二
大日本国會議員候補者姓表 岡田常三郎編 明治二三	52×38	一枚	七
角力番附 於回向院 嘉永四	49×35	一枚	八〇
相撲番附 於回向院 文久二	48×35	一枚	九
相撲取組番附	48×35	一枚	二
全盛廊の花 (遊女番附) 嘉永四	48×35	一枚	八四

蚕家創業要覽 大日本農会 明治一六	89×74	一枚	五
蚕病試験一覽表 農商務省 明治一八	75×39	一枚	五
近来声佃桑種類 石原藤次郎編 明治二四	35×49	一枚	六
養蚕概略表 大分県勸業場	49×34	一枚	二五
活蚕病予防の桑時計 福田庭介 大正五	63×88	一枚	七

新世帯一諸道具見立相撲 京都五条叶作 文政元	32×48	一枚	二
諸蔵内実付 天満屋甚太郎 弘化二	15×38	一枚	三〇
諸国大地震世直り一覽 嘉永七	37×101	一枚	一七
異国往来竝漂流年表 嘉永七	52×39	一枚	一六
世中当座帳 日野要賢齊板 安政二	47×38	一枚	三三
泰平夢踊二編成 慶応二	44×36	一枚	一六
例の戯(俳句・狂歌番附) 滑稽山人 慶応三	100×60	一枚	一
東京現今文雅一覽 山本大助 明治一四	48×33	一枚	二
大日本名家演説人名録 三木平三郎編 明治一五	48×33	一枚	二
見世物番附(名員細工) 丹後峰山小寺良久 明治一六	48×35	一枚	一
東京京阪言語違 前田喜兵衛編 明治一九	59×37	一枚	九
遠江同盟各銀行会社廿一年上半期計算一覽概表 明治二一	50×30	一枚	二
第一師団兵站監部ニ属スル経費仕払調算表 明治二七	48×33	一枚	六
肥料成分早見一覽 風間喜八編 明治三八	74×53	一枚	二
梅花集 一名梅花種類一覽 染井植木屋	33×48	一枚	一〇

諸国温泉功能鑑	24×18	一枚	一三
文字書違見立 二編 わた宗版	24×18	一枚	一四
証券印税表 神奈川県印税掛	33×47	一枚	一〇一
大増 干満潮表 観濤閣	24×37	一枚	二六

竹 森 文 庫

總 記

辭書・年鑑・曆

新令字解 阪谷素撰 荻田嘯輯 明治元

明治六年癸酉頒曆 文部省天文局 明治五

明治六年太陽曆 明治六

政治家必携 各國年鑑 マルチン著 川路寬堂訳 明治

增補大東寶鑑 第三表 室田義文編 明治八

万国年鑑 弗勤德力馬丁著 統計寮訳 明治九

百科全書 文部省訳 明治一一

地文学 天文学・地質学・氣中現象学・

第二冊 植物生理学・植物綱目・動物及

人身生理・動物綱目

第三冊 物理学・重学及器械・動静水学

及氣学・光学及音学・電氣及磁石

第四冊 時学及时刻学・化学・百工応用

化学・陶磁工篇・職工篇

第五冊 鉱物篇・金類及鍊金術・蒸氣機

第六冊 水運・陸運
給水浴澡堀渠 建築学・温室通風光点・

和小帳 一冊 一

和半半 一冊 二

和半 一冊 三

和半 二冊 四

五×三 一枚 五

洋四六 二冊 六

洋四六 二〇冊 七

第七冊 農学・菜園・花園・果園篇・養

樹篇

第八冊 馬・牛及採乳方・羊・豚兔・食

用鳥・籠鳥

第九冊 蜜蜂・犬及狩獵・釣魚・漁獵

卷十 養生・食物及飲料・食物製方・

医学

第十一冊 衣服及服式・人種篇・言語篇

第十二冊 交際及政体

史・羅馬史・中古史

第十三冊 法律沿革事体・太古史・希臘

軍制

第十四冊 英國史・英國制度國資・海陸

志・蘇格蘭地誌・愛倫地誌・亞細亞及

東印度地誌・亞弗利加及大洋洲地誌

第十五冊 北亞米利加地誌・南亞米利加

地誌・人心論・骨相学・論理学

第十六冊 自然神教及道德学・經典史及

基督教・洋教宗派・回教及印度教仏教

第十七冊 北歐鬼神誌

第十八冊 歲時記・倫身論・接物論・經

濟論・貿易及貨幣銀行

第十九冊 國民統計学・教育論

第二十冊 算術及代數・幾何学・画学及

彫像・体操及戶外嬉戲方・戸内遊戯方

第二十一冊 古物学・修辭及華文・印刷術

及石版術・彫刻及捉影術・家事儉約訓

政治学・經濟学・法律学 講習全書 東京博文館藏版 明治三三・二四

洋四六 一九冊 八

第三編 經濟原論 有賀長文	第四編 日本會計法要論 阪谷芳郎 選	第六編 統計学 具文聰	第七編 國際公法 石川錦一郎 政治原論(二冊) 石原健三	第八編 応用經濟学 嵯峨根不二郎 日本政体史 秦政治郎	第十編 訴訟法原理 平島及平	第十編 法律学 石原健三	第十編 財政学 横田秀雄	第十編 國際私法 伊藤悌治 憲法原理 谷口留五郎	第十編 國家論 鈴置倉次郎 會議法 龜井英三郎 經濟学史 ゲーリヒハリエス	第十編 銀行論 天野為之	第十編 主權論 高槻純之助 日本財政史 萩野由之	第十編 國債論 織田一 國法学 橋爪金三郎	第十編 外國貿易論・外國為替論 添田寿一 貨幣論 有賀長文	第十編 歲計論 添田寿一	第十編 經濟原理(下卷) 嵯峨根不二郎 予算論綱 添田寿一	第十編 日本商業志(上卷) 遠藤芳樹	第十編 日本商業志(下卷) 遠藤芳樹
講 演 集																	
泰雄弁大家集 久松義典訳 明治二二																	
洋四六																	
二冊																	
九																	

沼間守 高談集 岩井貫一郎・杉原謙編 明治一三	沼間 高談集続編 作本練造編 明治一三	運輸 船中演說会 柳窓外史 明治一六	新聞・雜誌	官中 中外新報 咸豐八(安政六)	香港新聞 卷一・二 咸豐二一(文久元)	日々新聞 第七輯 慶応四	公私雜誌 第二号 慶応四	東西新聞 第一号 慶応四	中外新聞 卷一・二・三 二九号―四二号(三〇号欠) 慶応四	大使新報 第一号 大使事務局 明治五	新聞雜誌 第四〇号附録(復古原論 静妙子) 明治五	郵便知新聞附録 明治六	英政新聞 第四号 明治六	東京新報 第三号 明治六	評論新説 第一号 總生寛 明治七	智多の指南民間雜誌 福沢諭吉・小幡篤次郎 明治七	明六雜誌 一一―三〇号 明治七・八	洋々社談 一一二〇号 明治八・九	東洋新報 第一号 岡本監輔編 明治九	方国雜誌 一号 弘容館 明治九	
洋四六	洋四六	洋四六		和半	和半	和半	和半	和美半	和半	和半	和半	和半	和半	和美半	和美半	和美半	和美半	和美半	和美半	和美半	和美半
一冊	一冊	一冊	三冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一六冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊	二冊	一冊	一冊	
〇	二	三	一五三	三	三	三	三	三	五	六	三	七	六	六	六	六	七	七	七	七	七

農業雜誌	学農社	明治九	和半	一册	七	温故集談	竹内蟻亭編	明治二三	洋四六	一册	五
文明新誌	一・二号 集思社	明治九	和半	二册	六	北海開拓雜誌	第一号 学農社	明治一三	洋菊	一册	五
報国雜誌	一号 報国雜誌社	明治九	和半	一册	六	東海經濟新報	一号・五三号 東海社	明治一三	洋四六倍	二册	五
外百工雜誌	第一号 明治一〇		洋半	一册	六	交詢雜誌	一八・一九・二二・二四・二五・九六・一〇三・一二六号 交詢社	明治一三	洋四六 洋四六倍	九册	五
五州近事	一一九号 明治一〇		和半	二册	六	東京政談	一一二三号合本 猶興社	明治一三	洋菊	一册	五
講学余談	一一八号 三橋惇・鈴木義宗編	明治一〇	和半	一册	六	讀売新聞	明治一四年			一册	五
益問答新聞	二三三号 四通社	明治一一	和半半	一册	三	嚶鳴雜誌	第三三号 明治一四		和半	一册	五
憂国議事新聞	一一二一号 真理社	明治一一	洋四六	一册	三	国友雜誌	四一―五九号(四六・四八・五七号欠) 明治一五・一六		和半	一六册	五
銀行集會	理財新報 一一九号 日報社	明治一一	洋四六	一册	三	法律雜誌	八九号・三二八号 知新社	明治一五・一六	洋四六	一册	二六
文明妙々雜俎	一一一〇裸 田島象二編	明治一一	和半	一册	三	政理叢談	一一三〇号 仏学塾出版局	明治一五・一六	洋四六	二册	二六
法律雜誌	二六一―三九号、四七―五四号、六三―八〇号 時習社	明治一一・一二	和半	四册	三	米政理叢談	三一―四五号 仏学塾出版局	明治一六	洋四六	一册	二七
民間演說集誌	第五号 青木輔清編	明治一二	和半	一册	三	商況海事誌	四一六号 商況社	明治一六	洋四六倍	三册	二七
東京經濟雜誌	一一二〇号 明治一二		洋四六倍	一册	三	欧米政学協會雜誌	第一―第五号 明治一七		洋四六	五册	二七
東京經濟雜誌	一一・二・三号 明治一二		洋四六倍	三册	三	學術經濟雜誌	一・二・三号 岡田秀鏡編	明治一七・一八	洋四六	三册	二七
智慧の庫	四一―一五〇号 由己社	明治一二	和半	一册	三	英学新誌	東京英学協會	明治一八	洋四六	一册	二七
官命新誌附錄	昭大史要 第一・二編 報告社	明治一二・一三	洋四六	二册	三	各国新聞翻譯雜誌	一一六号 明治一八		洋菊	六册	二七
朝野新聞	明治一二・一三・一五			四部	三	經濟學術新誌	二―一三三(三三号欠) 河名生太郎編	明治一九	洋四六	一册	二七
東京日々新聞	明治一三・一五			二部	三	法律斯声雜誌	斯声館	明治一九	洋四六	一册	二七
中外広聞新報	一六・一七号 明治一三			二册	三	經濟斯声雜誌	斯声館	明治一九	洋四六	一册	二七
						西洋学芸雜誌	第一号 明治二〇		洋四六	一册	二七

頓智協会雑誌 第一〇号 明治二〇	洋菊	一册	六	商業雜誌 第一号 横浜商業雜誌社 明治二三	洋菊	一册	七
東洋法学叢誌 第一号 明治二〇	洋四六	一册	六	代議政友 第一号 政鈴社 明治二二	洋菊	一册	六
知識之戰場 第卅册 東京養育社 明治二〇	洋菊	一册	三六〇	大日本鐵道雜誌 第一号 大日本鐵道用達會社 明治二二	洋菊	一册	六
經世評論 第一号 明治二一	洋菊	一册	七	学林 第一卷一・五・六号 独逸学協會 明治二二・二三	洋菊	三册	三
貿易協會雜誌 明治二一	洋菊	一册	七	銀行雜誌 一六号 明治二三	洋菊	一册	七
社会之頭象 第一編一号 覆裁館 明治二一	洋四六	一册	七	愛民公論 第一号 明治二三	洋菊	一册	七
經世記簿之友 第二号 明治二一	洋菊	一册	〇九	政治・經濟・社会 商業・工業・農業 富国 第一卷第一号 博文館 明治二三	洋菊	一册	九
哲学會雜誌 第二册(一三号―二四号) 明治二一・二二	洋菊	一册	七	日本商業雜誌 第一・二号 明治二三	洋菊	二册	三
現社会 第一号 明治二一	洋四六	一册	三二六	公議 第一号 明治二三	洋菊	一册	三
東京經濟雜誌 四七七号―七五八号 明治二二・二七	洋四六倍	一册	六	産業時論 第一号 明治二三	洋菊	一册	三
税法雜誌 一卷一号 大阪政法會 明治二二	洋四六	一册	三	日本学会雜誌 第一号 明治二三	洋菊	一册	三
日本理財雜誌 一―一〇号、三一―一〇号 明治二二	洋菊	二册	五	經世博議 第一号 京都博議社 明治二三	洋菊	一册	六
經濟及統計 一・二号 經濟統計社 明治二二	洋菊	二册	七	治水雜誌 第一号 治水協會 明治二三	洋四六倍	一册	七
利国新誌 一・二号 利国社 須崎芳三郎編 明治二二	洋菊	二册	七	東京學事新報 第一号 明治二四	洋菊	一册	九
民之燈 三号 同胞社 明治二二	洋菊	一册	六	日本實業雜誌 第一号 實業大成會 明治二四	洋菊	一册	六
自治新誌 一号 三省堂 明治二二	洋菊	一册	六	勸農叢誌 第一号 益農園 明治二四	洋菊	一册	九
保守新論 第卅号 中正社 明治二二	洋菊	一册	六	自由經綸 二六号 明治二五	洋菊	一册	六
憲法雜誌 一号 明治二二	洋菊	一册	六	商務雜誌 一―七号 勝島活版所 明治二五	洋菊	七册	〇〇
国会(日本之時事第一八号) 博文館 明治二二	洋菊	一册	三	教育道化會々誌 第一・二号 明治二五	洋菊	二册	〇一
法学雜誌 政法学会 明治二二	洋四六	三册	四	法典實施意見 明法誌叢号外 明治二五	洋四六倍	一册	一五五
政学雜誌 第一号 明治二二	洋四六	一册	五	日本貿易雜誌 第一編第一号 横浜貿易新聞社 明治二六	洋四六倍	一册	〇五

日本水産雜誌 第一号 竹中邦香編 明治二
六 洋菊 一冊 二六

國家經濟會報告 第二六回―四八回 明治二
六―二九 洋菊 二二冊 三三

大日本度量衡雜誌 第一号 明治二七 洋菊 一冊 三三

東京學士會院雜誌 第一六編之四 大日本國
書株式會社 明治二七 洋四六 一冊 三七

東洋經濟新報 一一一〇号(四・八三・八
七号欠) 明治二八―三一 洋四六倍 一〇七冊 三

翻譯雜誌 第一号 明治二八 洋四六倍 一冊 三

國家經濟會會報 第一回 明治三〇 洋菊 一冊 三〇

博物學雜誌 第一号 動物標本社 明治三一 洋菊 一冊 三〇

經濟世界 第一・二号 明治三五 洋菊 二冊 三〇

博覽會(太平洋臨時增刊一卷五号) 明治三六 洋四六倍 一冊 二二

登記 第一号 明治三七 洋菊 一冊 二三

日本經濟新誌 一一六〇号(三・四、一六―
二六、二八・三二号欠) 明治四〇 洋四六倍 五五冊 二三

日英大博覽會(太陽臨時增刊一六卷九号) 明
治四三 洋四六倍 一冊 二四

名古屋經濟雜誌 第一・二号 大正二 洋四六倍 二冊 二五

萬事紹介新報 第一号 洋菊 一冊 二六

哲学・宗教

哲学

自由之理 ミル著 中村敬太郎訳 明治五 和半 六冊 二九

利學 弥留(ジオンリスチリトドミル)著
西周訳 明治一〇 和半 二冊 三〇

民約論 第一卷 我雅屈蘆騷(ジャンシジャク
ルソ)著 服部徳訳 明治一〇 洋四六 一冊 三三

自由原論 第三輯 トークヴィル著 肥塚竜
重訳 明治一二 洋四六 一冊 三三

自由原論 第四卷 トークヴィル著 肥塚竜
重訳 明治一四 洋四六 一冊 三三

自由原論 第五輯 トークヴィル著 肥塚竜
重訳 明治一五 洋四六 一冊 三三

論理略説 菊地大麓 明治一五―一七 和半 三冊 三五

希臘哲学一班 末松謙澄 明治一六 和美半 一冊 三六

古代物理学一班 末松謙澄 明治一六 和美半 一冊 三七

泰西先哲政論 卷の上 フィエー著 酒井雄
三郎訳 明治一六 洋四六 一冊 三六

民約論覆義 我雅屈蘆騷著(ジャンシジャク
クルソ) 原田濶訳 明治一六 洋四六 一冊 三六

政法哲学 前編 ハーバート・スペンサー著
浜野定四郎・渡辺治訳 明治一九 洋四六 一冊 三〇

倫理

官免教諭凡 明治五 和半 一冊 二三

訓蒙窮理図解 福沢諭吉 明治六 和半 三冊 三三

修身論 前編一・後編一・二 フランシス・
ウエーランド著 阿部泰蔵訳 明治七 和半 三冊 三三

修身学 准蘭徳(フランシス・ウエーランド)
著 平野久太郎訳 明治八 和美半 四冊 三三

家内心得草 一名保家法 ビートン著 穂積
清軒抜訳 明治九 和半 一冊 三三

百科家事儉約訓 永田健助訳 明治一〇 洋四六 一冊 三三

審是吾敵論	ビュフロン著 井上毅訳	明治	和半	二冊	一五
通俗論理談	上巻 スウインボルン著 朝夷六郎訳	明治二〇	洋四六	一冊	一四
不平等哲学	蛟龍居士(西村富次郎)明	明治二一	洋四六	一冊	一三
審是吾敵論	ビュフロン著 井上毅訳	明治二六	洋四六	一冊	一三
經世宝言	横須賀安技編	明治二八	和半	一冊	一三
修養談(警世叢書第一卷)	松村介石	明治三四	洋四六	一冊	一四
修業立志編	福沢諭吉	明治三四	洋四六	一冊	一四
寺院制法	京都府	明治二	和美	一冊	一四
報徳教会富国捷徑	初編 福住正兄	明治六	和半	一冊	一四
魂の入替	赤沢常道	明治七	和半	一冊	一五
神敵二宗論弁妄	市川鯉之助編	明治一八	洋四六	一冊	一四
供給需要論	明治一九	洋四六	一冊	一五	
一叱地震	本田瑞園(九郎)	明治二〇	洋四六	一冊	一五
一叱地動	耶蘇教審判	明治二〇	洋四六	一冊	一五
来舶神旨	石黒千尋	明治三九	和半	一冊	一四

歴史・地理

日本史

引堤二付為取替証文 上野国邑楽郡築山村
嘉永四

和美

一冊

五三

改正地方凡例録	大石久敬	明治四	和美	八冊	一五
補訂地方凡例録	河村与一郎編	明治八	和半	二冊	一四
日本略事情	河村与一郎編	明治八	和半	二冊	一四
The Growth and Fall Feudalism; Modern Revolution of Japan by W. E. Griffis 1890 (明治二三)		明治二三	洋四六	一冊	一五
維新活歴史	阪東宣雄	明治二六	洋四六	一冊	一五
懷往事談	附新聞紙実歴 福地源一郎	明治三〇	洋四六	一冊	一五
万国政表	プリアーディヨン著 岡本約博 訳 万延元		和美	一冊	一五
官近世西史綱記	ウキルソン著 堀越愛国訳	明治四	和半	四冊	一五
訓蒙海外各国史略	谷井元次郎・田中耕造 明治五	明治五	和美半	三冊	一六
米利堅志	岡千仞・河野通之訳	明治六	和半	二冊	一七
歐羅巴文明史	ギゾー著 永峰秀樹重訳	明治七	和半	四冊	一六
一八					
仏国革命史	M. Mignet 河津祐之訳	明治九	洋四六	四冊	一七
一〇					
歐羅巴文明史	ギゾー著 永峰秀樹訳	明治一〇	和菊	一冊	一六
猶里氏	法蘭西志 高橋二郎訳	明治一一	和半	三冊	一七
原撰					
具氏仏国史	グールドリッテ著 漢加斯底尔 (フアンリカステール)訳	明治一一	洋四六	二冊	一七
大英商業史	レオン・レブリー著 田口卯吉 訳	明治一二	和半	一七冊	一七
泰西政史	林董訳	明治一四	洋四六	一冊	一六
泰西革命史鑑	第一冊 久松義典編訳	明治一五	洋四六	一冊	一六

万国進歩之美況 第二卷 マルホール著 伴直之助訳 明治一五 洋菊 一冊 一六

仏国革命原因論 鈴木五郎編 明治一五 洋四六 一冊 一七

絵朝鮮暴動全記 第一号 楳洲居士稿 菊地入朝編 明治一五 洋四六 一冊 一七

自由米國革命史 本多省三訳 明治一六 洋四六 一冊 一七

文明東漸史 藤田茂吉 明治一七 洋四六 一冊 一七

回天 仏国美談 粟屋闕一訳 明治一九 洋四六 一冊 一七

偶評 壯烈譚林 久松義典編 明治一九 洋四六 一冊 一七

和蘭^{シヤル}美政録 揚牙兒奇獄 神田孝平訳 成島柳北編 明治一九 洋四六 一冊 一七

万国史直訳 スウキンソン著 藤田治明訳 明治二〇 洋四六 一冊 一七

改正万国史直訳 スウイントン著 西山義行訳 明治二〇 洋四六 一冊 一七

通俗蘭西革命史 高木秋浦編 明治二〇 洋四六 一冊 一七

仏国革命史論 ウイルソン著 富塚政馬訳 明治二一 洋四六 一冊 一七

英自由保護両党活劇史 們具烈日安(モングレヂヤン)著 嵯峨正作訳 明治二二 洋四六 一冊 一七

米國独立史 浜中仁三郎 明治二四 洋四六 一冊 一七

米國商家実見録 深町藤蔵 明治二五 洋四六 一冊 一七

露國東洋策 ウエニニコース著 武岡啓太郎訳 明治二六 洋四六 一冊 一七

朝鮮通漁事情 関沢明清・竹中邦香編 明治二六 洋菊 一冊 一七

日本地誌

都仁志喜 明治元 和小横 一冊 一六

地学事始 松山棟菴訳 明治三 和美半 三冊 一六

東京土産 元田直 明治四 和美半 一冊 一六

国尽富士の麓 吉良義風 明治五 和美半 一冊 一六

啓蒙日本雜誌 高橋二郎 明治七 和美半 一冊 一六

開化東京土産 松木平吉編 明治九 和美半 一冊 一六

懐中東京案内 二編 福田栄造編 明治一〇 和小豆 一冊 一六

東京穴探 二篇 松村操 明治一四 洋三五 一冊 一六

西洋 奇説大日本発見録 ヘルドリッチ著 河原英吉訳 明治一七 洋四六 一冊 一六

新ばん東京大火くとき 和半半 一冊 一六

外国地誌

西洋各国盛衰強弱一覽表 附図 プロック著 加藤弘蔵訳 慶応三 和美半 二冊 一〇〇

掌万国一覽 福沢諭吉 明治二 和豆横 一冊 一〇一

海外国勢便覽 内田中博士編 明治三 和美半半 一冊 一〇一

各国管勢一覽 明治四 和小折 一冊 一〇三

万国往来 四方茂幸 明治四 和美半 一冊 一〇四

新万国名数記 大屋愷故 明治四 和美半 一冊 一〇五

世界国名尽 コルネル著 青木東江訳 明治四 和美半 一冊 一〇六

世界一覽 柳雨女史 明治五 和美半 二冊 一〇七

首書絵入世界都路 仮名垣魯文 明治五 和美半 七冊 一〇八

内外一覽	橋詰敏著 高橋子衛補	明治六	和小折	一帖	二〇九
文明各国往来	卷一卷二 沢田俊三編	明治六	和半	二册	二〇〇
世由国名尽解	青木東江訳	明治六	和半	一册	三二
輿地新図附録	下 村田丈夫訳	明治七	和美	一册	三三
改正 增補 内外一覽	橋詰敏編	明治八	折本	二册	三三
清国各港便覧	曾根俊虎撰	明治一五	洋折本	一册	三五
万国対照年鑑	統計院編	明治一八	洋四六	一册	三六
海外 万国勢要覽	内閣統計局編	明治二三	洋菊	一册	三七
西 洋 事 情					
六合叢談	卷三―八 咸豊七(安政四)		和半	二册	三五四
西洋事情	福沢諭吉編 慶応二~明治三		和半	一〇册	三六
西洋旅案内	附録万国商法 福沢諭吉 慶応三		和半	二册	三四
西洋事情	次編 福沢諭吉 慶応四		和菊	二册	三九
增補 西洋事情	福沢諭吉編 慶応四		和半	一册	三〇
西洋事情	福沢諭吉 慶応四		和半	二册	三三
增補 西洋事情	福沢諭吉編 慶応四		和半	四册	三三
万国新話	明治元		和半	二册	三三
西洋旅案内	外篇 吉田賢輔編	明治二	和半	一册	三四
西洋見聞録	巖湖村田文夫編	明治二―四	和菊	五册	三五
西洋易知録	初編 ユルリール著 河津孫四郎訳	明治二	和菊	二册	三七
英人東洋記事	石橋雨窓・立知静訳	明治二	和菊半	二册	三六
著述 西洋各国事情	後編天 明治四		和美半	一册	三九
西洋夜話	初集・三集 寧静学人	明治四	和美半	二册	三〇
西洋見聞図解	瓜生政和	明治四	和美半	一册	三三
航西日記	青淵漁夫・霧山堉者	明治四	和半	四册	三三
万国道中記	上編上・下 須藤時一郎・吉田賢輔訳	明治五	和美半	二册	三三
万国百物語	瓜生政和編	明治五	和美半	五册	三三
西洋新書	瓜生政和編	明治五	和半	一二册	三三
西洋今昔袖鑑	糟川潤三編	明治五	和美半	一册	三三
增補 世界風俗往来	初編 弘文堂版	明治六	和半	一册	三七
特命全權大使米欧回覽実記	太政官記録係編	明治一	洋四六	五册	三六
竜動新繁昌記	初篇・二篇 ジョン・マレイ著 丹羽純一郎訳	明治一一	和半	二册	三九
西洋穴探	ダニール・ジセップ・キルワン著 加藤政之助訳	明治一三	洋四六	一册	四〇
未開国奇聞	山田義容	明治一四	洋三五	一册	四二
欧洲紀行	加太邦憲	明治一九	洋四六	一册	四三
近世欧洲事情	末広重恭・菊地広治編	明治二〇	洋四六	一册	四三
西洋風俗記	西潜生著 上田石腸編	明治二〇	洋四六	一册	四三
他方露人氣質	八木半治訳	明治二〇	洋四六	一册	四三
侵略立志之金門	一名米行者必携 福岡照編	明治二〇	洋四六	一册	四三
西俗雑話	松葉卓爾編	明治二一	洋四六	一册	四三
志士 感激 欧米太平記	福井耕雲編	明治二一	洋四六	一册	四三
印度奇観	マコーレー著 前橋孝義訳	明治二一	洋四六	一册	四三

現今世界の第一 天網子原田種生編 明治二
一 洋四六 一冊 二五

最近五十年米國繁昌記 アンドリニールカー
ネギー著 高橋光威訳 明治二四 洋四六 一冊 二五〇

歐洲大勢論 チャーレスリデルク著 大橋素
六郎・村田誠治訳 明治二五 洋四六 一冊 二五二

露西亞の暗面 田中松之助編 明治三七 洋菊 一冊 二五三

鉛筆記聞 カシヨノ口述 栗本匏菴等記 和半 一冊 二五六

諸國分限附 安政四 和半 一冊 二五三

各國英智史略 関吉孝訳 橋本玉蘭齊画 明
治六 和半 二冊 二五二

繪入民権百家伝 二編 本多省三抄訳 明治
通俗 洋四六 一冊 二五四

新聞記者列伝 初篇・二篇 佐々木秀二郎
明治二三 洋四六 二冊 二五五

通國會請願者列伝 初篇 山野重徳 明治
一三 洋四六 一冊 二五六

第一世拿破崙言行録 井上勤編 明治一四 洋四六 一冊 二五七

府県長官銘々伝 伊東専三編 広重画 明治
一四 和四六 一冊 二五八

庄制官吏言行録 久我懋正編 明治一五 洋四六 一冊 二五九

民権家品行論 卷一 久我懋正 明治一五 洋四六 一冊 二六〇

明治六雄八將論 木滝清類 明治一六 洋四六 一冊 二六一

岩崎弥太郎君伝 附三菱会社内幕秘聞 木村
鉄三郎編 明治一八 洋四六 一冊 二六二

通近代暗殺事蹟 菊亭靜編 明治一八 洋四六 一冊 二六三

英國回天綺談 後篇 加藤政之助訳 明治一九 洋四六 一冊 二六四

名士回天綺談 後篇 加藤政之助訳 明治一九 洋四六 一冊 二六四

國會朝野人物論 豊永喜十郎編 明治二〇 洋四六 一冊 二六五

伏見義民録 伏見聰松逸士(津田儀三郎)
明治二〇 洋四六 一冊 二六六

泰西名士蓋世偉談 渡辺虎太郎編 明治二〇 洋四六 一冊 二六七

自由華盛頓勲功記 中村柳塙訳 明治二〇 洋四六 一冊 二六八

加厘波地全伝建國偉業 安岡雄吉訳編 明治
二〇 洋四六 一冊 二六九

日本開化之先導者 福岡照子編 明治二〇 洋四六 一冊 二七〇

維新十傑論 山脇之人 明治二〇 洋四六 一冊 二七一

元勳十傑論 山脇之人 明治二〇 洋四六 一冊 二七一

志別士商人物語 矢野文雄訳 明治二二 洋四六 一冊 二七二

日本博士全伝 荻原善太郎 明治二二 洋四六 一冊 二七三

英國姿之夜桜 高安龜次郎訳編 明治二二 洋四六 一冊 二七四

革命姿之夜桜 高安龜次郎訳編 明治二二 洋四六 一冊 二七四

退去者人物 高木伊三 明治二二 洋四六 一冊 二七五

萬政治家列伝 原田真一編 明治二二 洋四六 一冊 二七六

貴族院議員多額納稅者議員列伝 附貴族院
議員人名及全國大地主數 桜井浩編 明治二三 洋四六 一冊 二七七

帝國議員候補者列伝 撰提子高橋忠治郎編
明治二三 洋四六 一冊 二七八

理查士格武電 ジョシモレルヤ著 徳富健
次郎訳編 明治二三 洋四六 二冊 二七九

衆議院議員実伝 三好守雄編 明治二三 洋四六 一冊 二八〇

伯爵伊藤博文君之伝 神田為次郎編 明治二三 洋四六 一冊 二八一

地方長官人物評 大岡力 明治二五 洋四六 一冊 二八二

泰西經濟學者列伝 塩島仁吉編 明治二五 洋四六 一冊 六三
 内外蒙商列伝 (通俗教育全書第七拾巻編) 坪谷善四郎 明治二六 洋四六 一冊 六四
 南海英傑伝 瀬川光行編 明治二六 洋菊 一冊 六五
 漂流開国之滴 上 ジョセフヒヨ著 土方久 洋菊 一冊 六六
 異譯開国之滴 上 ジョセフヒヨ著 土方久 洋菊 一冊 六六
 第六期衆議院議員評判記 諸澄直吉 明治二七 菊半 一冊 六七
 森有礼 海門山人 明治三〇 洋四六 一冊 六八
 維新後に於ける 名士の逸談 茶話主人 明治三三 洋四六 一冊 六九

政治

政治 一般

護国新論 慨癡道人 慶応四 和半 一冊 七〇
 立憲政体略 加藤弘藏 慶応四 和半 一冊 七一
 富国強兵論 平井元次郎 理財論 福沢諭吉 和半 一冊 七二
 西洋諸国公事裁判論 神田孝平述 明治二 和半 一冊 七三
 議案録 第一 明治二 和半 一冊 七四
 真政大意 加藤弘之述 明治三 和半 一冊 七五
 政治略原 ヨング著 何礼之訳 明治四 和半 二冊 七六
 政治提綱 林正明訳 明治六 和半 一冊 七七
 表紀提綱 一名政表学論 シモンリヒツセリン 洋菊 一冊 七八
 グ津田真道訳 明治七 洋菊 一冊 七八
 文明論ノ概略 福沢諭吉 明治九 和半 六冊 七九

分権政治 初編 邑会政治之部 若山儀一撰 明治一〇 洋四六 一冊 八〇
 国政党派論 ブルンチェリ著 杉手二訳 明治一〇 洋四六 一冊 八〇
 分権論 福沢諭吉 明治一〇 洋四六 一冊 八一
 訓政学大意 林茂雄抄訳 明治一二 洋四六 一冊 八二
 経世 明治奏議 鈴木貞次郎編 明治一二 洋四六 一冊 八三
 偉勲 明治奏議 鈴木貞次郎編 明治一二 洋四六 一冊 八四
 本朝政体 四谷純三郎編 明治一三 洋四六 一冊 八五
 政治論綱 林包明 明治一四 洋四六 一冊 八六
 国家挽回論 藤田一郎 明治一四 和美半 一冊 八七
 国家生理学 仏郎都著 文部省編輯局訳 明治一五 洋四六 一冊 八八
 今世西洋 大衆演説集 松岡好一編 明治一五 洋四六 一冊 八九
 改進黨 大衆演説集 松岡好一編 明治一五 洋四六 一冊 九〇
 欧米政党沿革史総論 藤田四郎 明治一五 洋四六 一冊 九一
 君民 立憲政体論 甲田良造 明治一五 洋四六 一冊 九二
 同治 立憲政体論 甲田良造 明治一五 洋四六 一冊 九三
 国家主権論纂 下巻 喜多川林之叔編 明治一五 洋四六 一冊 九四
 本朝政体 一名新法提要 後編 四谷純三郎編 明治一五 洋四六 一冊 九五
 政治階梯 查理諾篤浦布著 細川劉・波多野伝三郎訳 明治一五 洋四六 一冊 九六
 嗚呼 昨夜の騒動 勝岡静吉郎 明治一六 洋四六 一冊 九七
 可驚 昨夜の騒動 勝岡静吉郎 明治一六 洋四六 一冊 九八
 政治汎論 第一巻上・下 伊曼著 小林智智訳 明治一六 洋四六 二冊 九九
 滑稽 三政党穴探 一編 柳窓小史 明治一六 洋四六 一冊 一〇〇

明治五年 官令沿革表 大蔵省記録局編 明治一六 洋菊 一冊 六九
 革命新論 威曼(エンマン)著 栗原亮一抄 和半 二冊 三七
 東洋論策 第一冊 小野梓 明治一八 洋四六 一冊 三六
 政治学 初編 合川正道 明治一九 洋四六 一冊 三九
 行政学 講義録 工商政策論 三一〇号 ライトゲン 洋菊 一冊 三三
 明治一九
 日本国勢論 一名義勇之進歩 山本忠輔 明治一九 洋小本 二冊 三〇
 鐵血政略 渡辺治編 明治二〇 洋四六 三冊 三三
 大日本策 東洋散士(勝山孝三) 明治二〇 洋四六 一冊 三四
 政海之灯台 犬養毅 明治二〇 洋四六 一冊 三五
 新日本 政治社会之言論 山本長太郎 明治二一 洋四六 一冊 三三
 建白問答夢物語 奔雷道人(奥村金次郎) 明治二一 洋四六 一冊 三六
 社会与論 未来政治家之覚悟 大橋高三郎編 明治二一 洋四六 一冊 三七
 現今 壮士 政事家之狼狽 咄々子(南雲源之助) 洋四六 一冊 三六
 明治二一
 東洋策 北村三郎 明治二一 洋四六 一冊 三九
 二十世紀 新亜細亜 一名明治百年記 服部誠一 洋四六 一冊 三〇
 明治二一
 代議政体論 覆義 斯辺鎖(スベンサー)著 洋四六 一冊 三九
 宮城政明訳 明治二二
 内外 臣民 公私權考 井上毅 明治二二 洋四六 一冊 三〇
 政談演説 岡田重敏 明治二二 洋四六 一冊 三三

政教私見 西川均 明治二二 洋四六 一冊 三三
 平民政治 ゼームススライス著 人見一太郎訳 明治二二 洋菊 二冊 四三
 行政法講義 パテルノストロ著 曲木如長訳 明治二三 洋四六 一冊 三三
 日本経国論 藤田一郎 明治二三 洋菊 一冊 三四
 日本政治要論 岡野寛 明治二三 洋四六 一冊 三五
 日本政治要論 岡野寛 明治二三 洋四六 一冊 三五
 實力政策 坂本則美 明治二三 洋菊 一冊 三七
 天下持国策 堀井正則 明治二三 洋菊 一冊 三六
 優勝 東洋之新天地 一名撰拳ノ鏡 平民居士 劣敗(福田久松) 明治二三 洋四六 一冊 三六
 明治新政譚 宮川孫二郎 明治二四 洋菊 一冊 三九
 再富強策 大石正巳 明治二四 洋四六 一冊 四〇
 版 東方策 稲垣満次郎 明治二四 洋菊 二冊 四一
 版 三東方策 稲垣満次郎 明治二四 洋菊 一冊 四三
 日本之二大政策 大石正巳 明治二五 洋四六 一冊 四四
 輿論の法廷に訴ふ(毎日新聞号外) 島田三郎 演説 明治二五 洋四六 一冊 四四
 民政論 都筑馨六 明治二五 洋菊 一冊 四六
 私議考案 海江田信儀 明治二五 洋菊 一冊 四七
 政略学大意 附新法実施論 横田国臣 二五 洋菊 一冊 四六
 自治行政論 都筑馨六 明治二五 洋菊 一冊 四九
 所見 前田正名 初版・再版 明治二五 和半 二冊 五一
 官民調和策 半谷清寿 明治二五 洋四六 一冊 五一

東方策結論草案 稻垣滿次郎 明治二五	洋菊	一冊	二三七
日本国家学談 一名公爵會談話 宮地藤夫 明治二六	洋菊	一冊	三五五
三国一變論 上野雄四馬 明治二七	洋四六	一冊	三五五
自主的外交 明治二七	洋菊半	一冊	三五五
世界問題東主權者 一名東勢西漸論 勝山楠洲 洋ニ於ケル 明治二八	洋菊	一冊	三五三
(孝三) 明治二八			
東洋治安策 島田三郎・島谷部統太郎 明治二八	洋菊	一冊	三五三
小日本歟大日本歟 鈴木天眼 明治三〇	洋菊	一冊	三五七
斬奸狀 活字叢書第三編 川村八郎 明治三五	洋四六	一冊	三五五
四民之目醒 中江篤介 明治三五	洋菊	一冊	三五九
各 国 政 治			
亞・英・仏・魯・蘭條約并稅則 安政六	和美	五冊	三四四
1 亜墨利加国条約并稅則 安政六年六月			
2 英吉利国条約并稅則 安政六年六月			
3 仏蘭西国条約并稅則			
4 魯西亞国条約并稅則 安政五年七月			
5 阿蘭陀国条約并稅則			
英政如何 アルバニイ・ホンブラン著 鈴木 唯一訳 慶応四	和菊	五冊	三五五
和蘭政典 神田考平訳 明治二二	和半	二冊	三五六
米国律例 一名通法撮要 何礼之抄訳 明治四	和半	二冊	三五七
合衆国政治小学 瓜生三寅訳 明治五	和半	三冊	三五八
官和蘭邑法 神田孝平訳 明治五	和半	一冊	三五九
仏国政典 大井憲太郎訳 明治六	洋菊	一冊	三五九
米政撮要 鍋島直彬・原忠順・牟田豊 明治六	和半	五冊	三五〇
万国政談 林正明訳 明治六	和半	二冊	三五〇
共和政治 ランソムキルレット著 中村正直 明治六	和半	三冊	三五〇
富国論 ヲオーケル著 永峰秀樹訳 明治七	和半	三冊	三五〇
英 国 官 員 略 アレキサンドル・チャーレス・イ ウワルド著 藤田九二訳 明治七	和半	一冊	三五七
泰西政学 卷之一 林正明 明治八	洋菊	一冊	三五七
各国立憲政体起立史 ビーデルマン著 加藤 弘之訳 明治八	和半	四冊	三五五
英国政事概論 後編 設爾敦阿説口述 安川 繁成訳編 明治八	和半	三冊	三五九
仏蘭西邑法・和蘭邑法 ブーフ著 大井憲太 郎・神田孝平訳 明治九	洋四六	一冊	三五〇
仏国警察要論 ボール・セエール著 根岸錦重 訳 明治一〇	洋三五	一冊	三五九
英国政典 フレデリック・ウキックス著 平井 正訳 明治一〇	洋四六	一冊	三五九
日耳曼 比斯馬克政略起源 加藤正之訳 明治 一〇	和半	一冊	三五〇
仏国邑法 アルフレージラウ著 熊本敬一訳 明治一一	和半	一冊	三五〇
英政治革命志 エルピール・ヘンスマン著 大島貞 益訳 明治一二	洋四六	一冊	三五〇
自治論 一名人民ノ自由 李拔(リーバー)著 林薫訳 明治一三	洋四六	二冊	三五三
Communism and Socialism by T. D. Woolsey 1880. (明治一三)	洋四六	二冊	三五三
干渉政治論 斯辺撻(スベンサー)著 鈴木 義宗訳 明治一三	洋四六	一冊	三五四

魯帝弑逆記 附虛無党事情 大久保常吉編
明治一四 洋四六 一冊 三六

自由平等論 上卷 スチーベン著 小林宮智
訳 明治一五 洋四六 一冊 三六

自由之理評論 バックル著 土居光華・濤間
真学訳 明治一五 洋四六 一冊 三七

良政府談 トーマス・モール著 井上勤訳
明治一五 洋四六 一冊 三八

歐洲民力史論 緒論之部 トーマス・アリス
キンリマー著 川田徳二郎訳 明治一五 洋四六 一冊 三九

歐洲民力史論 第二卷 フランスの部 トーマ
ス・アリス・キンリマー著 川田徳二郎訳 明治
一五 洋四六 一冊 三九

共和原理 那計阿爾布札著 奥山健之訳 明
治一五 洋四六 二冊 三九

改進黨理論 第一篇 オルター・バセホット著
江口三省訳 明治一五 洋四六 一冊 三九

虚無党退治奇談 川島忠之助訳 明治一五
米國政教論 辱愛弟達迷孫著 荒木卓爾訳
明治一五 洋四六 一冊 四〇

日本略論 瑟弗爾德著 永谷新二訳 明治一
五 洋四六 一冊 四〇

米國官海瀆話 一名姿見鏡 久松定弘編 明治
一五 洋四六 一冊 四〇

政法原論 魯的斯列著 青木匡訳 明治一五
政治真論 一名主權弁妄 ベンサム著 藤田
四郎訳 明治一五 洋四六 一冊 四〇

政治提綱 川田徳次郎訳編 明治一五 洋四六 一冊 四〇

泰西政事類典 Political Encyclopedia 東京
經濟雜誌社 明治一五—一七 洋四六 一冊 四〇

仏國検官必携 附録・総目録 マツサビオ著
高木豊三訳 明治一六 洋四六 一冊 四〇

宰相責任論 コンスタン著 大塚成吉訳 明
治一六 洋四六 一冊 四〇

政理汎論 卷一 亜摩斯著 松島剛訳 明治
一六 洋四六 一冊 四〇

政治論理法 亜歴山倍因著 森田隆智訳 明
治一六 洋四六 一冊 四〇

政治談 ヘンリー・フォーセット著 渋谷慥爾
訳 明治一六 洋四六 二冊 四〇

自治政論 バンネロー著 田中耕造・野村泰
亭訳 明治一六—一七 洋四六 二冊 四〇

政経一名政治道德学 リーベル著 大石正己訳
明治一七 洋四六 二冊 四〇

独逸政略秘聞録 根村熊五郎編 明治一七
一八 洋四六 一冊 四〇

英國革命論 リョースレル著 独逸学協会訳
明治一八 洋四六 一冊 四〇

英國政治談 拉塞爾公著 高橋達郎訳 明治
一九 洋四六 一冊 四〇

独・仏・英三国官制 明治一九 洋四六 一冊 四〇

英國奇談 北越樞夫 明治二〇 洋四六 一冊 四〇

歐米 地方制度 小倉豊洲編 明治二二 洋四六 一冊 四〇

歐米 地方制度 小倉豊洲編 明治二二 洋四六 一冊 四〇

英公民必携 フォースター著 久代久治訳
明治二二 洋四六 一冊 四〇

英國叢談 高橋達 明治二二 洋四六 一冊 四〇

英國憲法及政治問答 林田龜太郎訳 明治二
二 洋四六 一冊 四〇

独学政典 ヒュウ・デグレイ著 中根重一
訳 明治二三 洋四六 一冊 四〇

米國地方制度 根本正訳編 明治二五 洋四六 一冊 四〇

理想的国家(社会文庫第三編) トーマス・モ
リア著 荻原絹漣訳 明治二七 洋四六 一冊 四〇

清国五不知論 石川鴻斎 明治二七 和四六 一冊 四〇

日新政治及經濟	ダブリュールカンニングハム著	明治二七	洋菊	一冊	四三	
新舊社会主義	(社会文庫第九・拾編)ウキリヤムリグラハム著	森山信規訳	明治二七	洋小	二冊	四三
償金五拾億法問題	ゾエトベール	明治二八	洋四六	一冊	四四	
仏国戦費賠償金使用法(前回ノ続)	田口卯吉	明治二七	洋四六	一冊	四四	
借金政策を再びするの非を論ず	田口卯吉	明治二七	洋四六	一冊	四四	
仏国償金論	ショートベール著	磯部正春訳	洋菊	一冊	四六	
五十億法償金論	バンベルゲン著	美濃部訳	洋菊	一冊	四六	
独仏戦争ニ関スル財政論	ワグネル著	明治二八	洋菊	一冊	四六	
英策論	サトウ著	和半	二冊	四七		
政 体						
會計便覧	出雲寺版	安政六	和小横	一冊	一〇六	
鄰草	加藤誠之(弘之)	文久元	和菊	一冊	二五	
政体(太政官官報)	慶応四	和半	二冊	四九		
改正 雲上明覽大全	慶応四	和半	二冊	四九		
官明治月刊	卷一	大阪府	明治元	和中本	四〇	
官知藩事鑑	明治二	72x38	一枚	四〇		
国体略	附政体	小早川惟克	明治七	和半	四二	
政体新論	黒田行元	明治七	和半	一冊	四三	
辛未政表	杉亨二編	明治五	和半	一冊	四三	
維新御布告往来	冲志楼主人	明治五	和美半	一冊	四六	
国勢一覽	須原屋版	明治五	42x96	一帖	四七	

政体論	小林儀秀訳	明治八	和半	二冊	四三		
万国政体論	カスバル・ホブキンス著	箕作麟祥訳	明治八	和半	三冊	四四	
国体新論	加藤弘之	明治八	和半	一冊	四三		
泰西国法論	シモン・ヒッセリング述	津田真一郎訳	明治九	洋四六	四三		
万国公法論	上編	惠頓(フルエール)著	高谷竜洲註	明治九	和美		
スタートン(エートン)	著	高谷竜洲註	明治九	和美	二冊	四七	
通俗国権論	福沢諭吉	明治一一	洋四六	一冊	四六		
国権論	シュニールチ著	木下周一訳	洋菊	合四冊	四九		
政体論	デュフォー著	宇川盛三郎訳	明治一五	洋四六	四〇		
共和政体論	納宓爾・布礼著	奥宮健之訳	明治一六	洋四六	四一		
主権論	松波士著	文部省訳編	明治一六	和半	一冊	四三	
増補 日本帝国形勢総覧	細川広世編	明治一六	洋菊	一冊	四六		
改正 国勢一斑	内務省統計課	明治一七	洋小折	一帖	四九		
改正官員録	下	明治一八	和小横	一冊	四三		
明治政覽	細川広世編	明治一八	洋菊	一冊	四〇		
政府大改革之顛末	上編	斎藤和太郎編	明治一九	洋四六	四一		
訂重 日本帝国形勢総覧	細川広世編	明治一九	洋菊	一冊	四三		
歴年官等表	(明治職官沿革表附録)	内閣記録局	明治一九	洋折菊	一帖	四三	
日本論	一名日清論	無名紳士稿	東洋散人訳	明治二〇	洋四六	一冊	四四
日本論	一名日清論	無名紳士稿	東洋散人訳	明治二〇	洋四六	一冊	四四
日本論	一名日清論	無名紳士稿	東洋散人訳	明治二〇	洋四六	一冊	四四

万国統一論 中沢丈右衛門 明治二二	洋四六	一冊	四七
国家論 ブルンチェリ著 平田東助・平塚定二郎訳 明治二二	洋四六	一冊	四八
政家年鑑 内閣統計局訳 明治二三	洋菊	一冊	四九
政家年鑑 内閣統計局訳 明治二四	洋菊	一冊	五〇
個人対国家論 (社会文庫第壹編) スベンサー著 永井久満次訳 明治二六	洋四六	一冊	五一
国家と政府 (平民叢書第三卷) 明治二六	洋菊半	一冊	五二
責任内閣 (平民叢書外) 深井英五 明治二七	洋菊半	一冊	五三
日本政体史 (社会文庫第拾七編) 秦政治郎 明治二七	洋四六	一冊	五四
独占及ツラスト・国家学史 石川源三郎・浮田和民 明治三五	洋菊	一冊	一〇〇
外 交			
五国条約并税則 (安政五)	和四六	写一冊	四七
条約十一国記 福沢諭吉 慶応四	和四六	一冊	四七
日本澳地利条約書 外務省 (明治二)	和半	一冊	四八
Treaty of Friendship, Commerce and Navigation, between the Empire of Japan and the Austro-Hungarian Monarchy 外務省 日本澳地利条約書 外務省 明治二活版	和半	一冊	四九
日本独逸条約書 外務省 (明治二)	和半	一冊	五〇
版大日本西班牙条約書 明治三	和半	一冊	五一
内外交渉事件取扱節目・求刑書式凡例其他 長崎県警察本署 明治一一	和半	一冊	五二
頭条約改正纂論 笹島吉太郎編 明治一三	洋四六	一冊	四七

条約時事切要 泥堂久之助編 明治一四	洋四六	一冊	四七
条約改正論 小野梓 明治二〇	洋四六	一冊	四七
裁判権の条約草案二閱スル意見 ボアソナ下 明治二〇	和半	写一冊	四七
東洋遺稿 (小野梓遺稿) 高田早苗編 明治二〇	洋四六	二冊	五二
条約改正叢談 安住佐太郎編 明治二二	洋四六	一冊	四七
条約改正論 田口卯吉 明治二二	洋四六	一冊	四七
条約改正問答 (報知新聞附録) 明治二二	洋四六	一冊	四七
目下之大問題条約改正如何 植木枝盛 明治二二	洋四六	一冊	四七
外交私見 杉浦重剛立案 明治二二	洋菊	一冊	四三
条約改正論 島田三郎 明治二二	洋四六	一冊	四三
条約改正断行ノ意見 国友清人編 明治二四	洋四六	一冊	四四
通商条約論 杉山孝平 明治二四	洋四六	一冊	四五
条約改正之標準 寺師宗徳 明治二四	洋菊	一冊	四六
条約改正之標準 寺師宗徳 明治二五	洋菊	一冊	四六
現行条約論 原敬 明治二五	洋四六	一冊	四七
通俗 日英通商航海条約 鶴飼兵太郎編 明治二七	洋菊半	一冊	四九
日米条約改正の完結 加藤覚 明治二八	洋四六	一冊	五〇
新条約論 (早稲田叢書) 中村進牛 明治三〇	洋菊	一冊	四六
条約卅二年後之新日本 祖水散史(後藤本馬) 明治三一	洋四六	一冊	四一

現行改正条約類纂 (太陽臨時増刊第五卷第九号) 明治三二
官板新条約書 約書和文案 大貌太泥亜・仏蘭西・亜墨利加・阿蘭陀・丁抹

洋菊 一冊 四三〇
和半 一冊 四二八

内地雑居論

内地雑居評論 林辰太郎 明治一七

洋四六 一冊 四二七

外国人内地雑居占 高島嘉右衛門 明治一七

洋菊 一冊 四二六

内地雑居未来之夢 春の屋主人 明治一九

和半 一冊 四二五

内地雑居の利害及び其実施の方法 毎日新聞社 明治一九

洋四六 三冊 四二四

内地雑居論 大橋安次郎編 明治一九

洋四六 一冊 四二三

内地雑居之準備 青木節編 明治二〇

洋四六 一冊 四二二

内地街廻噂 一名油断大敵 吸霞仙史 明治二〇

洋四六 一冊 四二一

内地 東京未来繁昌記 大久保常吉 明治二〇

洋四六 一冊 四二〇

内地 經濟未来記 一名未来の商人 松永道一 明治二〇

洋四六 一冊 四一九

条約 改正 内地雑居の利益 山田寅二郎 明治二二

洋四六 一冊 四一八

内地 雑居論 井上哲次郎 明治二二

洋四六 一冊 四一七

内地 雑居統論 井上哲次郎 明治二四

洋四六 一冊 四一六

内地 可否論纂 第一輯尚早派の部 柴尾寛太 編 明治二六

洋四六 一冊 四一五

朝日叢書 内地雑居論 高橋貞特述 明治二六

洋菊 一冊 四一四

雑居危言 蟠竜窟主人(鈴木僧隆) 明治二六

洋四六 一冊 四一三

内地雑居得失論 堀越寛介 明治二六

洋菊 一冊 四一〇

居留制度卜内地雑居 田口卯吉 明治二六

洋四六 一冊 四〇九

内地雑居尙早意見 辻治之編 明治二六

洋菊 一冊 四〇八

内地 雑居準備のしをり 一名雑居準備演說教節用集 中村元亮編 明治二七

洋菊 一冊 四〇七

内地 雑居卜仏教之關係 中西牛郎 明治二七

洋菊 一冊 四〇六

雑居準備 小栗栖香頂演說 明治三〇

洋菊 一冊 四〇五

内地 雑居と仏教徒 横井雪庵編 明治三一

洋四六 一冊 四〇四

雑居 僧弊改良論 附録仏教改革私見 井上円了 明治三一

洋四六 一冊 四〇三

雑居 列国条約類纂 柴田勇之助編 明治三一

洋四六 一冊 四〇二

雑居 曹洞宗徒之心得 木田韜光 明治三一

洋四六 一冊 四〇一

内地 仏耶討論會 揖東正彦 明治三一

洋四六 一冊 四〇〇

仏教信徒 雑居準備 大討論會 名和淵海 明治三二

洋四六 一冊 三九九

内地 改正条約案内 (日用百科全書第卅九編) 鳥谷部銑太郎編 明治三二

洋菊 一冊 三九八

雑居 後之金儲之秘訣 宇野直次郎 明治三二

洋四六 一冊 三九七

二世両益 内地雑居準備之乘 玉泉悦道編 明治三二

洋四六 一冊 三九六

雑居の警鐘 暮鴉散士(甲田時枝) 明治三二

洋菊 一冊 三九五

通俗 商工 内地雑居のしるべ 明治三二

洋菊半 一冊 三九四

雑居之警鐘 暮鴉散士(甲田時枝) 明治三二

和半 一冊 三九三

内地雜居ボンチ寿語録 明治三二 79×46 一枚 五三
 雜居 條約集覽 齊藤俊齊 明治三三 和半 一冊 五五

議 會

民撰議院集說 桜井忠徳編 明治七 和半 二冊 五五
 議員必携 林正明訳 明治一三 洋四六 一冊 五五

日国会纂論 第三編 同附録国会切望景況 録 第二編 三宅虎太・仲田豊太郎編 明治一三 洋四六 二冊 五五

通国会之組立 一名日本国会近道 中島勝義 明治一三 洋四六 一冊 五七
 国会之準備 丸山名政 明治一四 洋四六 一冊 五五

日本国会史 三谷正之編 明治一五 洋四六 一冊 五五
 国会之準備 藤田一郎編 明治一九 洋四六 一冊 五三

国会日本洗濯 明治二〇 和半 一冊 五三
 白哲人 国会組織論 出野誠造 明治二〇 洋四六 一冊 五三

未夢想 国会組織論 出野誠造 明治二〇 洋四六 一冊 五三
 国会 秘密撰拳法 山岸昇定編 明治二〇 洋四六 一冊 五五

国会組織國民大會議 植木枝盛 明治二二 洋四六 一冊 五五
 議典典例 明治二三 洋四六 一冊 五七

老若 国会合点 洋々道人(岡安平九郎) 明治二三 洋四六 一冊 五五
 男女 国会合点 洋々道人(岡安平九郎) 明治二三 洋四六 一冊 五五

富三 明治二三 洋四六 一冊 五五
 議員選舉奇談 附当撰者人名党派別ケ 鶴田 洋四六 一冊 五五

国会明鏡 加藤平四郎 明治二三 洋四六 一冊 五五
 通俗国会演說 (博文館叢書第九回) 松井從夫 明治二三 洋四六 一冊 五五

議員の電撃 水野正香 明治二四 洋四六 一冊 五三
 議院 蚊竜争珠録 (東京中新聞附録) 明治二四 洋四六 一冊 五三

講説 蚊竜争珠録 (東京中新聞附録) 明治二四 洋四六 一冊 五三
 国会議員百首 伊藤洋次郎 明治二四 和半 一冊 五五

信任投票の原理・国会解散の準備 尾崎 洋四六 一冊 五五
 学堂(行雄) 明治二四 洋四六 一冊 五五

第一期衆議院議事提要 天野堯撫編 明治二四 洋四六 一冊 五五
 第一期 国会始末 議員集会所編 明治二四 洋四六 一冊 五五

解散始末 小篠清根編 明治二五 洋四六 二冊 五五
 国会の前途・治安小言・福沢諭吉案 明治二五 洋四六 一冊 五〇

国会難局の由来・地租論 福沢諭吉案 明治二五 洋四六 一冊 五〇
 第三期帝國議會見聞録 山口松五郎編 明治二五 洋四六 一冊 五二

井上角五郎君議會解散意見 井上角五郎 洋四六 一冊 五三
 演說筆記 明治二五 洋四六 一冊 五三

選舉干渉問題ニ付衆議院ノ上奏案及決議・島田立川等諸氏ノ演說ニ対スル弁妄 附第三期帝國議會ノ始末 鈴木次郎 明治二五 洋四六 一冊 五三

選拳干渉問題ニ付衆議院ノ上奏案及決議 附第三期帝國議會ノ始末 鈴木次郎 明治二五 洋四六 一冊 五三

英國議事院談 福沢諭吉訳 明治二 和半 二冊 五五
 議事院談 後編 中上川彦次郎訳 明治七 和半 一冊 五三
 加里福尼州選舉法 明治九 洋菊 一冊 五五
 英國議院章程 村田保訳 明治九 和半 三冊 五五
 各國議會概覽 飯島有年編 明治一一 洋四六 一冊 五七

米撰拳法 鈴木義宗訳 明治一二	洋四六	二部二冊	五六
国会汎論 下巻 ブルチユリー著 石津可輔訳 明治一三	洋四六	一冊	五九
万国会大要 三橋惇訳 明治一三	洋四六	一冊	五〇
官議場必携 ロベルト著 永峰秀樹訳 明治一三	洋四六	一冊	五二
英国議院 至尊 一名王室篇 アルフニスII トッド著 尾崎行雄訳 明治一五	洋四六	一冊	五三
欧米代議法鑑 卷一 沙爾奔尼著 米田精訳 明治一五	洋四六	一冊	五三
歐洲代議政体起原史 ギソ著 漆間真学、藤田四郎訳 明治一五	洋四六	一冊	五四
欧米代議法鑑 第一巻 沙爾奔尼著 米田精訳 明治一五	洋四六	二冊	五五
代議政体原論 魏像(ギゾー)著 山口松五郎訳 明治一六	洋四六	一冊	五六
英国議院 内閣會議篇 アルフニスII トッド著 尾崎行雄訳 明治一六	洋四六	一冊	五七
英国議院 内閣執政篇 アルフニスII トッド著 尾崎行雄訳 明治一六	洋四六	一冊	五八
代議政体論覆義 ス刃鎖(スペンサー)著 宮城政明訳 明治一六	洋四六	一冊	五九
各国国会要覽 星亨編 明治一九	洋四六	一冊	六〇
欧米議院典例要略 レジナルド・ヂッキンソン編 明治二〇	洋四六	一冊	六一

代議政体得失論 須辺碩(スペンサー)著 平松熊太郎 明治二一	洋四六	一冊	六二
弥兒氏代議政体 弥兒(ミル)著 前橋孝義訳 明治二三	洋四六	一冊	六三
各国民選代議政鑑 ジーIIシャルボニエー著 明治二三	洋四六	一冊	六四
地方自治			
改置府県概表 大蔵省編 明治五	和半	一冊	六五
管内士族平民心得書 額田県 明治五	和半	一冊	六六
市郡制法 堺県庁 明治五	和半	一冊	六七
村市条目 浜田県庁 明治五	和美	一冊	六八
町役心得条目 大阪府 明治五	和美	一冊	六九
愛知県日誌索引 一 明治一二	和半	一冊	七〇
地方官會議傍聴録 小笠原美治編 明治一三	洋四六	一冊	七一
地方官會議全評(近事評論第二四八号附録) 明治二三	和美半	一冊	七二
上伊那郡伊那村々會日誌 明治一五	和四六	一冊	七三
沿革 會議五法全書 大野堯運 明治一五	洋四六	一冊	七四
備考 議政要録 第一巻 友田參馬編 明治一六	洋四六	一冊	七五
府県制郡制精解 宇川盛三郎・井本常治 明治二三	洋四六	一冊	七六
府県制郡制義解 北野竹次郎 明治二三	洋四六	一冊	七七
消防組規則俗解 平野善太郎 明治二七	洋四六	一冊	七八
滋賀県治意見書 附参考書	洋三五倍	一冊	七九
千葉県會議章程	和半	一冊	八〇
政治運動			

民権大意	竹中邦香	明治七	和半	二册	六三	
民権問答	初篇上下 児島彰二編	明治一〇	和半	二册	六三	
官民権眼論	一 ジョーンリステウワートリミ ル著 渡辺恒吉訳	明治一二	和半	一册	六四	
普通民権論	福本巴	明治一二	和半	一册	六五	
民権弁惑	外山正一	明治一三	洋四六	一册	六六	
民権破裂論	井上勤	明治一三	洋四六	一册	六七	
言論自由論	植木枝盛	明治一三	洋四六	一册	六八	
通俗民権の花	川島正三編	明治一四	洋四六	一册	六九	
民権日本演説軌範	三宅虎太編	明治一四	洋四六	一册	七〇	
東京各社討論筆記	丸山名政編	明治一四	洋四六	一册	七一	
人権新説駁論集	初篇 梶木甚三郎編	明治一五	洋四六	一册	七二	
欧米民権史略	卷一 ヘンソリウイコフ著 成合寿雄訳	明治一五	洋四六	一册	七三	
人権新説	加藤弘之	明治一五	和半	一册	七四	
愛國演説家百詠選	谷壯太郎編	明治一五	和美半	二册	七五	
自由財産平均論	原田潜	明治一五	洋四六	一册	七六	
人権新説	加藤弘之	明治一六	洋四六	一册	七七	
新聞演説自由論	デレミイリベンサム著 野田雅七郎訳	明治一六	洋四六	一册	七八	
新奇妙談	闇魔大王判決録	初篇 高瀬紫戯	明治一六	洋四六	一册	七九

見光自由の燈	一名卑屈の目ざましくじな し 中野了隨	明治一六	洋四六	一册	八〇
警世闇夜の燈火	高橋種編	明治二〇	洋四六	一册	八二
輿論政治の骨	清水亮三編	明治二〇	洋四六	一册	八三
三醉人経論問答	中江篤介	明治二〇	洋四六	一册	八三
退去目録	尾崎行雄	明治二二	洋四六	一册	八四
浮燈十九世紀之暗礁	久永廉三	明治二二	洋四六	一册	八五
日本公民論	柿原武熊	明治二二	洋四六	一册	八六
自由東道	館野芳之介	明治二二	洋四六	一册	八七
大衝突論	西村時彦	明治二六	洋四六	一册	八九
政 党					
協救社行義要領	慶応四		和菊	一册	八〇
協救社行義草稿	一—三五号(一一・一五— 一九・三四欠)	明治二二	和半	合二册	八二
民権官権	政党盟約全書 吉田正太郎編	明治一五	洋四六	一册	八三
改進黨演説傍聴筆記	中島市平筆記	明治一五	洋四六	一册	八三
結社演説	政談方針 小笠原美治編	明治一五	洋四六	一册	八四
政党内閣	土居光華編	明治一五	洋四六	一册	八五
内外政事情	中村義三編	明治一五	洋四六	一册	八六
立憲帝政党議綱領		明治一五	洋四六	一册	八七
古今社会党沿革説	ウールセイ著 穴戸義智 訳	明治一五	洋四六	二册	八八

自由主義 演說神髓 平井市造編 明治一五	洋四六	一冊	六九	性法略 畢洒林口述 神田孟恪訳 明治四	和半	一冊	六三
各党政談 立憲改進党 諸名士政談演說筆記 明治一五	洋四六	一冊	六〇	国法汎論 卷之六中 イリカールンチユリ 著 加藤弘之訳 明治五	和美	一冊	六四
前代政党 藤栗毛 今井藤次郎 明治一六	洋四六	一冊	六三	英国法律全書 貌刺屈斯的(ウイリアム)ラックストラン)著 星亨訳 明治六	和半	三冊	六五
正義 高潔 改進党話 金沢剛吉編 明治一六	洋四六	一冊	六三	西法律初学 中金正衡 明治七	和半	一冊	六六
大日本政党一覽表 明治一六	六〇	一枚	六三	英国法家必携 村田保訳 明治八	和半	二冊	六七
政体 真說 政党論 アルバートリスチックネ著 合川正道訳 明治一六	洋四六	一冊	六四	律例精義 第一卷 モンテスキウ著 鈴木唯一 訳 明治八	和半	一冊	六八
立憲改進党 綱領六個条 政談演說筆記 宮下勝太郎編 明治二二	洋四六	一冊	六五	国法汎論 イリカールンチン著 加藤弘之訳 明治九	洋四六	一冊	六九
立憲改進党 綱領撮要 水野豊編 明治二三	洋四六	一冊	六五	法律沿革事体 百科全書 小林雄七郎訳 明治九	洋四六	一冊	七〇
民党演說叢 大矢篤太郎編 明治二五	洋四六	一冊	六七	仏朗西法律者五法通話 高木重直編 明治九	洋四六	一冊	七一
自由党 之所謂 政治問題 一名井上山県人身攻撃(東京日日新聞文庫) 珂南生 明治二七	洋四六	一冊	六七	撲兒酒兒氏分権論 ボルセル著 ジブスケ 訳 明治一一	洋四六	一冊	七二
青年党議 柳田虎八 明治三〇	洋四六	一冊	六九	仏国司法三職考 井上毅 明治一一	和半	一冊	七三
政党及議院政治之弊 ポペドノスツエフ著 内務省地方局抄訳 明治三四	洋四六	一冊	六〇	仏国政法提要 山崎直胤訳編 明治一一	洋四六	一冊	七四
改進党綱領説明書	洋四六	一冊	六三	仏国政法理論 バトビー著 司法省刊 明治一一	洋四六	一冊	七五
				立法論綱 ベンサム著 島田三郎訳 明治一一	和半	四冊	七六
				法律格言 細川潤次郎訳 元老院刊 明治一一	洋四六	一冊	七六
				仏蘭西法律書 翻譯局 明治一一	洋四六	二冊	七七
				仏蘭西洲法 大井憲太郎訳 明治一一	洋三五	一冊	七七
				法律一班 馬場辰猪 明治一二	洋四六	一冊	七三
				訓公法便覽 妻木頼矩・水野忠雄訓 明治一二	洋四六	一冊	七三
泰西国法論 シモンヒッセルリグ講述 津和菊		四冊	六三				
田真一郎訳 慶応四							

法律

法学・法哲学

泰西国法論 シモンヒッセルリグ講述 津和菊

四冊 六三

法律原論	ヘンリー・リー・チー・リー著 島田三郎訳 明治二二	和半	二册	六四
仏国政法論	バトビー著 松田正久訳 明治一二	洋四六	二册	六五
国法汎論	イルカール・ブルンチユリ著 加藤弘之訳 明治一三	洋四六	一册	六六
法律大意講義	ホアソナード述 明治一四	洋四六	一册	六六
李彌生国法論	第一卷 シュールチエ著 木下周一・荒川邦蔵訳 明治一五	洋四六	一册	六九
仏国法理論	第二篇 ウエベリム著 高木豊三訳 明治一六	洋四六	一册	六〇
性法講義	ボワソナード講義 井上操筆記 明治一六	洋四六	一册	六一
仏律原論	アルフレード・ジウールダン著 織田小寛・河村善益訳 明治一六	洋四六	三册	六三
オースチン氏法理学	関直彦講義 明治一七	洋四六	二册	六三
傍聴筆記新法独学	清沢与十編 明治一七	和横小	一册	六四
法律原論	顯理丁理著 元田肇訳 明治一八	洋四六	二册	六五
法理要論	一―四号 堀田正忠 明治一九	洋四六	四册	六六
仏法律綱目一覽表	沢村勝 明治二〇	洋四六	一册	六七
法律約言	若林秀溪 明治二一	洋四六	一册	六〇
須多因氏講義	宮内省刊 明治二二	洋四六	一册	六一
法典編纂須急論	武田助雄 明治二二	洋四六	一册	六一
法令全書	二・一一・一二号 内閣官報局 明治二二	洋菊	三册	七〇
法規分類大全	第一編 内閣記録局編 明治二二―二四	洋菊信	一册	七三

政体門四	布告式 政体門五 制度雜款一	一册	七三
政体門	制度雜款二下	一册	七四
政体門	制度雜款三	一册	七五
政体門	制度雜款四	一册	七六
政体門	制度雜款五	一册	七七
政体門	制度雜款六	一册	七八
官職門一至六	官職總・官制	一册	七九
官職門七至九	官制	一册	七〇
官職門十	官制	一册	七一
官職門十一	官制	一册	七二
官職門十三	官制	一册	七三
官職門十四	官制	一册	七四
官職門十五	官制	一册	七五
官職門十六	官制	一册	七六
官職門十七	官制	一册	七七
官職門	官制	一册	七八
刑法律門三至五止	違警罪目・罰則・懲治	一册	七九
治罪門三	監獄	一册	七〇
外交門	外交總・條約	一册	七一
外交門二	條約	一册	七三
外交門三	外國贈答・外賓接伴・外交官及領事發差・航洋及駐在	一册	七三
外交門四	開港開市・外人雇使・雜載	一册	七四

運輸門十 船舶	一冊	七三
運輸門十一 船舶	一冊	七六
衛生門 衛生総	一冊	七七
衛生門 薬剤・病院	一冊	七六
学政門一 学政総・学校上	一冊	七六
文書門 記録志表・出版	一冊	七〇
法典断行意見 (法治協会雜誌号外) 東京府 下代言人有志者齋藤孝治他 明治二五	一冊	七三
訂正法規類抄 内務大臣官房文書課 明治二 七	三冊	七二
New Japanese Laws. ; I. Lönholm 明治三 一	一冊	七五
ゲルダート英法原理 ゲルダート著 中村宗雄・ 中村弥三次訳 昭和三	一冊	七六
法律原論 丁理著 元田肇訳	一冊	七六
論氏英法小言	一冊	七六
布告		
御親征 行在所日誌 第一―第四 慶応四	一冊	七二
行幸中 行在所日誌 第一―第四 慶応四	一冊	七二
總督官北征日誌 第四 明治元	一冊	七三
東京城日誌 第二 明治元	一冊	七三
東京城日誌 第四 明治元	一冊	七三
東京城日誌 明治元	一冊	七三
公議所法則案 議事体裁調局 明治元	一冊	七六
京都府布令書 第五 明治元	一冊	七六
京都人民告諭大意 京都府 明治元―二	一冊	七三
府下人民告諭大意 明治二	一冊	七三
東京城日誌 第七 明治二	一冊	七三
公議所日誌 第一・第二上 明治二	二冊	七三
京都人民告諭大意 明治二	一冊	七三
府下人民告諭大意 明治二	一冊	七三
奥羽人民告諭 行政官刊 明治二	一冊	七三
肥前藩治規約 肥前藩 明治二	一冊	七三
村庄屋心得条目 京都府 明治二	一冊	七三
郡中制法 京都府 明治二	一冊	七三
他所人來住奉公人雇入仕法 大津県 明治二	一冊	七三
諸職課業規則 明治三	一冊	七三
太政官日誌 一八号 戸籍法之部 明治四	二冊	七三
田税新法 神田孝平 明治五	一冊	七三
市中制法 万巻楼板 明治六	一冊	七三
新律綱領・改定律例 明治六	一冊	七三
いろは引御規則早見 その部 嶋次三郎 明 治六	一冊	七三
人民律例要条 埼玉県 明治七	一冊	七三
心得律例要条 埼玉県 明治七	一冊	七三
東京府町規 東京府 明治九	一冊	七三
(蔵版持転御届書式布達) 明治九	二葉	七三
米商会所条例布告 千葉県 明治九	一冊	八六
改官民必携 土屋広次編 明治一〇	一冊	七六
和仏 对照集 会条例 釈明 阿部又郎編 明治一五	一冊	七六

新法令 (太陽第六卷第五号臨時增刊) 博文館 明治三三
 人民必携 六篇附録卷之老 博聞社 和半 一册 七五

憲法 林正明訳 明治六 和半 一册 七〇

合衆国憲法 林正明訳 明治六 和半 一册 七〇

英国憲法 林正明訳 明治六 和半 一册 七〇

憲法類編 明法寮編 明治六 和半 八册 七三

仏蘭西憲法略 五法略 近藤圭造抄訳 明治九 和美半 四册 七三

仏蘭西憲法採要 大内董平編 明治九 和美半 二册 七三

憲法之理由 矢部朴軒(積威) 明治二一 洋四六 一册 七五

万国憲法 坪谷善四郎 明治二一 洋四六 一册 七五

英国憲法史 第五卷 メー著 島田三郎・乗竹孝太郎訳 明治二一 洋四六 一册 六六

日本憲法精義 佐藤佳三郎 明治二一 洋四六 一册 七〇

大日本帝國憲法 (官報号外) 明治二二 洋四六 一册 七六

大日本帝國憲法 附屬法令(改進新聞一七八〇号附録) 岩井益三助編 明治二二 洋四六 一册 七六

違式註違条令 明治六 和半 一册 七五

治罪法備攷 上篇 一―五・七 井上毅編 明治七―一〇 和半 六册 七七

違式註違条例布達 千葉真 明治九 和半 一册 七六

英国禁令状(インジャンクシヨ) 山本謙三訳 明治一〇 洋四六 一册 七九

英国警視并治罪法 矢代操訳 明治一〇 和小豆 一册 七〇

日本刑法草案 鶴田皓編 明治一〇 和菊 一册 七二

違式註違図解 今江五郎訳 明治一一 和半 一册 七三

仏国五法講義 刑法 ボアソナード講義 名村泰蔵訳 明治一一 洋四六 一册 七三

小学神奈川県下違式註違註訳 高橋親義 必用 明治一二 和半 一册 七四

治罪法俗解 越山益三訓 明治一三 洋四六 一册 七五

刑法註釈 卷一―八 村田保 明治一三 和半 一册 七六

日本刑法 同治罪法附則類纂 関幸太郎編 明治一五 洋四六 一册 七七

刑法草案述義 ボアソナード 明治一六 和半 一册 七六

傍帝國憲法俗解 馬場寿 明治二二 洋四六半 一册 七〇

國家論略・独逸帝國憲法要論・李國憲法要論 野村靖編 明治二二 洋四六 一册 七二

帝國憲法 伊藤博文 明治二二 洋四六 一册 七三

皇室典範義解 伊藤博文 明治二二 洋四六 一册 七三

刑法 英国刑典 卷上 鈴木唯一・後藤謙吉訳 明治二 和半 一册 七三

英国軍艦刑法 小幡甚三郎訳 明治二 和美半 一册 七四

仏蘭西刑法 箕作麟祥訳 明治三 和美 五册 七五

違式註違条令 明治六 和半 一册 七五

治罪法備攷 上篇 一―五・七 井上毅編 明治七―一〇 和半 六册 七七

違式註違条例布達 千葉真 明治九 和半 一册 七六

英国禁令状(インジャンクシヨ) 山本謙三訳 明治一〇 洋四六 一册 七九

英国警視并治罪法 矢代操訳 明治一〇 和小豆 一册 七〇

日本刑法草案 鶴田皓編 明治一〇 和菊 一册 七二

仏国五法講義 民法契約編 一名民法契約約編講義 ボアソナード著 名村泰蔵訳 明治一二	洋四六	一冊	六七
民事要領 竹中喜右衛門編 明治一二	洋四六	一冊	六七
仏民法財産篇講義 ボアソナード 明治一三	洋四六	一冊	六七
仏蘭西森林法・森林法執行命令 黒田綱彦訳 明治一四	洋三五	一冊	六七
再閲日本民法草案註解 財産編人權之部 ボアソナード 明治一五	洋四六	二冊	六七
再閲日本民法草案註解 財産編物權之部 ボアソナード 明治一五	洋四六	一冊	六七
再閲日本民法草案註解附録 ボアソナード 明治一五	洋四六	一冊	六七
法律字典 民法之部 エルネスト・カデ著 若林友之訳 明治一七	洋四六	一冊	六七
民法之骨 上篇 小野梓 明治一七	洋四六	一冊	六七
英財産法講義 スチープン著 松野真一郎訳 明治一八	洋四六	一冊	六七
民法応用字解 磯部四郎編 明治二一	洋四六	一冊	六七
弁妄 (法治協會雜誌号外) 齊藤孝治他二名編 明治二五	和美	一冊	六七
民法修正案 明治二九	洋菊	一冊	六七
民法略解説教 土岐善静 明治三一	洋四六	一冊	六七
民法修正案理由書 明治三一	洋菊	一冊	六七
The Civil Code of Japan by L. Lönholm 1898 (明治三一)	洋菊	一冊	六七
新戸籍法 栗本長質 明治三一	洋四六	一冊	六七
再民法草案直訳 第一一二・四一六・八一九	洋菊	七冊	六七

再閲民法草案 第二編財産	和美	一冊	八〇
民法草案証拠編	和美大	一冊	八二
民法草案財産取得編	和美大	一冊	八三
民法草案債權担保編 第二部	和美	一冊	八三
民法草案人事編	和美	一冊	八四
民法草案財産編	和美	一冊	八五
仏国民法 貸借篇・附托篇・射倅篇 議義 飯田宏作講	洋四六	一冊	八六
英受托法 鈴木重美講	和美	一冊	八九
商法			
泰商會法則 (和蘭商法自第十四至第五十六)	和美	一冊	八〇
神田孝平訳 明治二			
(官商船規則) 民部省・外務省 明治二	和美	一冊	八三
英國商法 一・二・三 福地源一郎訳 明治三	和美	三冊	八三
邦商律 利足ノ篇 抵巴留孫(オヒリユス)著 藤田九二訳 明治六	和菊	一冊	八四
株式取引条例 博聞社刊 明治七	和美	一冊	八五
仏国商法講義 卷之二 チョルヂーブスケ講義 明治八	和美	一冊	八五
商法小学 工藤助作訳 明治九	和美	一冊	八六
合衆国民業律 卷之三 藤田九二訳 明治九	和美	三冊	八六
万国商法 第一卷・第二卷 レラン・レビ著 内務省勸商局訳 明治一〇	洋四六	二冊	八三
仏国商工法鑑 大井憲太郎訳 明治一〇	洋四六	一冊	八三

仏国五法講義 商法 ブスケ講義 黒川誠一
郎訳 明治二一 洋四六 二冊 六六

商法事情 中村最文 明治一一 和半 三冊 八三

英国会社法 末延道成訳 明治一一 洋四六 一冊 八四

伊太利商法 松下直美・中村健三・立木頼三
・杉村虎一訳 司法省蔵版 明治一三 洋四六 一冊 八五

商法融通論 菊地辰造 明治一四 洋三五 一冊 八六

仏商法復説 第壹篇 アシニエフリリヒウ
エール著 商法編集局訳 明治一五 洋四六 一冊 八七

商法草案 ロエスレル稿 明治一七 洋四六 二冊 八八

商法草案 第六一第十一冊 ヘルマンリッ
ースレル (明治一七) 洋四六 六冊 八九

仏国商法覆義 会社篇 リビエール著 岡田
治郎・橋本好正訳 明治二〇 洋四六 一冊 九〇

実地通俗商法学 村田俊雄 (明治二一) 洋四六 一冊 九一

日本商法学 磯村晋介 明治二二 洋四六 一冊 九二

商法積義 大日本新典第四編 (法典積義第五
号) 磯部四郎 明治二三 洋四六 一冊 九三

商法 (法律叢書第四号) 堀省三編 明治二三 洋四六 一冊 九四

商法 (官報号外) 明治二三 洋四六 一冊 九五

日本商法問答正解 伊良子晴洲 明治二三 洋四六 一冊 九六

日本商法正解 (博文館叢書第八回) 坪谷善
四郎 明治二三 洋四六 一冊 九七

東京商工会ノ調査ニ係ル商法修正意見書
明治二四 洋四六 一冊 九八

商法及商法施行条例修正案 東京商業会議
所調査 明治二五 洋四六 一冊 九九

改訂日本商法問答義解 来往泰二郎 明治二六 洋四六 一冊 一〇〇

Japanisches Handelsrecht von L. Lö-
nholm 1895 (明治二八) 洋四六 一冊 一〇一

Japanese Commercial Law by L. Lon-
holm 1895 (明治二八) 洋四六 一冊 一〇二

商法修正案理由書 明治三一 洋四六 一冊 一〇三

改正商法理由 塚越翁太郎編 明治四四 洋四六 一冊 一〇四

商法草案 ロエスレル稿 洋四六 一冊 一〇五

商法草案 洋四六 一冊 一〇六

仏商事会社法講義 岸本辰雄講述 洋四六 一冊 一〇七

司 法 洋四六 一冊 一〇八

英国裁判所略説 ジョーンホール著 小原重
哉・天野御民・小菅栄脩訳 明治五 和半 一冊 一〇九

東京上等裁判所判決録 第壹号 明治九 洋四六 一冊 一一〇

海上裁判所聴訟規則審査修正案 海上裁判
所 明治一三 洋四六 一冊 一一一

行 明治一三 洋四六 一冊 一一二

普国フランクフルト・ポッテスダム両県建
築警察条例 寺田勇吉 明治一三 洋四六 一冊 一一三

証拠論拔萃 グリーンリリーフ原撰 益田克
徳訳 明治一四 洋三五 一冊 一一四

情供証拠誤判録 フィリップス著 高橋健三
訳 明治一六 洋四六 一冊 一一五

日本形海上衝突予防規則問答 山田昌邦編
明治一八 和半 一冊 一一六

大坂国事犯公判傍聴筆記 前編 石川伝吉編
明治二〇 洋四六 一冊 一一七

李独司法制度 シュルツェンニスタイン講義
本多廉直演訳 明治二一 洋四六 一冊 一一八

埃及混合裁判 原敬 明治二二 洋菊 一冊 八七

日本海難救助法 マイエット著 青山大太郎 洋四六 一冊 八六

・斎藤鉄太郎・渡辺醇之助訳 明治二四 洋四六 一冊 八六

狀師会規則案 一名全国代官人聯合意見 洋四六 一冊 八六

國際法

交道起源 一名万国公法全書(ヘンリーホ 和 小 一冊 八五)

キトン選 ウリヤムロウレス補 瓜生三寅 和 小 一冊 八五

慶応四 万国公法訳義 一―四 惠頓原著 堤毅士志 和 半 四冊 八五

慶応四 外国交際公法 馬兒頓(リナルトマルテン 和 半 二冊 八五)

ス)原撰 福地源一郎訳 明治二 和 半 三冊 八五

万国公法 重野安繹訳 明治三 和 美 三冊 八五

万国通私法 ロベルトジョンスタウン著 和 半 三冊 八五

若山儀一訳 明治七 洋四六 一冊 八五

万国公法手録 西周訳 明治一五 洋四六 一冊 八五

万国公法首編 海弗得(ヘフトル) 洋四六 一冊 八五

經濟

經濟学 一般

經濟小学 イリス著 神田孝平訳 慶応三 和 中 二冊 八七

西洋經濟小学 義里士(イリス)著 神田孝 和 中 二冊 八六

平訳 慶応四 官版經濟原論 自三卷至六卷 アルザルレザ 和 半 四冊 八六

ムリベリ著 緒方正訳 明治二 和 美 一冊 八六

經濟説略(英文) 駿州渡辺会社編 明治二 和 美 一冊 八六

西開拓新説 緒方正訳 明治三 和 半 二冊 八六

英氏經濟論 ウエーランド著 小幡篤次郎訳 和 半 九冊 八三

明治四一〇 世渡の杖 一名經濟便蒙 ウエラント著 何 和 半 四冊 八三

礼之訳 明治五 致富新書 鮑留雲易編 平田宗敬校 明治五 和 美 大 二冊 八六

經濟入門 林正明訳 明治六一八 和 半 四冊 八四

經濟新説 室田充美訳 明治六 和 美 半 二冊 八五

Sopismes Economiques 3e Edition 洋四六 一冊 二七

Tome Cinqume 1873 (明治六) 驕人必懷筐 服部忠賀 明治七 和 半 一冊 三五

百科經濟論 堀越愛國訳 明治七 和 半 二冊 八六

全書經濟論 報德 富國捷徑 二・三・四編 福住正兄 明治 和 半 三冊 八六

方法 富國のものと心 嶋村泰 明治七 和 半 一冊 八五

泰西經濟新論 ゼームススライゾールド 和 半 八冊 八六

ローゼルス著 高橋達郎訳 明治七一 經濟要旨 西村茂樹訳 明治七・九 和 半 二冊 八七

彌見經濟論 初編一―三編二(二編八欠) 林 和 美 半 一八冊 八五

董訳 明治八一―七 經濟新話 大野直輔 明治九一―〇 和 半 二冊 八六

理財原論 セシアーツオルラッアムリペエ 洋四六 八冊 八五

レエノ著 平井希昌訳 明治九一―一 初學經濟論 アルフレットヒビールメンス 和 半 三冊 八四

ジョンシージェイレル著 牧山耕平訳 明治 一〇 經濟入門 一名生産道案内 小幡篤次郎抄訳 洋四六 一冊 八五

明治一〇 經濟要旨 西村茂樹訳 明治一〇 洋四六 一冊 八六

宝氏經濟学 宝節徳著 永田健助訳 明治一 和 半 五冊 八六

致富新論訳解 中嶋雄・讀井逸三訳 明治一〇
 和半 三冊 六八

民間経済録 福沢諭吉 明治一〇
 和半 一冊 六五

経済要説 アレキサンデル・フォン・シールト著 古沢滋訳 明治一〇—一一
 洋菊 合一冊 六三

理財論 ジョゼフ・フリガリエー著 中山真一訳 明治一一
 洋四六 二冊 六〇

経済弁妄 巴士知亜著 林正明訳 明治一一
 洋四六 一冊 六二

訓蒙経済概論 卷之一 フート・ヒウブネル著 大塚成吉訳 明治一一
 和半 一冊 六三

魯氏経済論 ローゲル著 小笠原利孝訳 明治一一
 和半 二冊 六三

理財要旨 ヘンリー・フォン・シールト著 前田利器訳 明治一二
 洋菊 一冊 六四

小学教授経済談 中村護編 明治一二
 洋四六 一冊 六五

身代の番人 一名破産予防法 九岐晰 明治一二
 洋三五 一冊 六二

理財要論 フレデリック・バスチア著 山寺信炳訳 明治一三
 洋四六 一冊 六六

改正経済説略 永田健助編 明治一三
 和半 二冊 六七

富国策 丁驥良著 中田教義校 明治一四
 和半 三冊 六八

経済要論 波理讓児著 松本五造訳 明治一五
 洋四六 一冊 六九

改正初学経済論 アルフレット・ヒューメス著 ン・ジエイ・レロル著 牧山耕平訳 明治一五
 和半 三冊 九〇

訂小学経済論 城谷謙 明治一五
 和美半 二冊 九二

経済原論 森下岩楠 明治一六
 和半 二冊 九三

経済原論 フォセット著 中隈敬三訳 明治一七
 洋四六 一冊 九三

理財学講義 垂辺爾講述 宇川盛三郎訳 明治一七
 洋四六 一冊 九四

経済新論 松木直己編 明治一七
 洋菊 一冊 九七

富国論 アダム・スミス著 石川暎作訳 明治一七(再版共)
 洋菊 四冊 九八

宝氏経済夜話 宝節徳(フォセット)著 山平三郎訳 明治一八
 洋四六 一冊 九九

報徳 富国捷徑 首巻 福住正兄 明治一八
 和半 一冊 九〇

節儉論 第一巻 撤無留斯美留著 駅通局重訳 明治一八
 洋四六 一冊 九二

圭氏経済学 卷一—四 ヘンリー・シールケリー著 犬養毅訳 明治一九
 洋四六 二冊 九五

氏経済学 卷一—三 ヘンリー・シールケリー著 犬養毅訳 明治一九
 洋四六 三冊 九六

勸業理財学 エー・マルシャル・エム・ヒューム著 高橋是清訳 明治一九
 洋四六 二冊 九三

泰西理財精蘊 工業之部 モーリス・ブロック著 岳総治訳 明治一九
 洋四六 一冊 九四

民富適言 (和英両文) 寺島宗則 明治一九
 洋菊 一冊 九五

経済学大意 土子金四郎 明治二〇
 洋四六 一冊 九六

初学経済問答 ブロック著 長田銈太郎訳 明治二〇
 洋四六 一冊 九七

実地経済学 モーリス・ブロック著 大木大蔵訳 明治二〇
 洋四六 一冊 九八

校金樹録 一名小判のなる木 万非道人 明治二〇
 洋四六 一冊 九九

一句理財の種蒔 フランクリン著 黒田太久馬訳 明治二〇
 洋四六 一冊 九〇

改訂 宝氏經濟学 宝節徳夫人著 永田健助訳 增補 明治二一	洋四六	一册	九三三	威氏經濟学 イリー訳 佐藤昌介訳 明治二四	洋四六	一册	九四〇
增補 經濟学原論 天野為之 明治二一	洋四六	一册	九三三	日本商品学 (実用教育商業全書第拾卷編) 戸田翠香 明治二四	洋四六	一册	九四六
新旧 經濟学要領 リチャードロイヤイ著 嵯峨根不二郎訳 明治二一	洋四六	一册	九三三	經濟学粹 エミルロドリブレイ著 牧山耕平重訳 明治二七	洋四六	一册	九四九
經濟 黄金之花 春日舎長閑(後藤薫)・草風亭芳之(高橋芳之丞) 明治二一	洋四六	一册	九三三	応用經濟学 (社会文庫第十五編) ウオーカ一著 嵯峨根不二郎訳 明治二七	洋小	一册	九五〇
再 經濟原論 森下岩楠 明治二二	洋四六	一册	九三三	經濟平権論 ジェーリケールインゴルス著 小沢銀之助訳 明治三〇	洋四六	一册	九五二
再 國民理財学 キール著 有賀長文訳 明治二二	洋四六	一册	九三三	經濟平権論 ジェーリケールインゴルス著 小沢銀之助訳 明治三〇	和半	一册	九五三
提 理財学 荒井甲子三郎 明治二二	洋四六	一册	九三三	歐氏經濟論 ヲーカー著 栗田宗次・山本淳吉訳 明治三一	洋小	一册	九五三
李氏經濟論 李士徳(リスト)著 大島貞益重訳 明治二二	洋四六	二册	九三七	經濟原則 藤木長太郎編 明治三一	洋四六	一册	九五四
經濟学研究法 天野為之 明治二三	洋四六	一册	九三九	經濟学綱領 天野為之 明治三五	洋小	一册	九五五
實用經濟学 ボーカー著 中川小十郎訳 明治二三	洋四六	一册	九三九	原富 斯密亞丹著 嚴復幾道訳 光緒二八(明治三五)	和美	三册	一〇〇一
婦納 經世危言 清野勉隨 明治二三	洋四六	一册	九四〇	応用經濟学 ミル著 中隈敬義訳	洋四六	一册	九五五
論理 經濟策 田口卯吉 明治二三	洋四六	一册	九四〇	經濟 政策			
國民理財学 キール著 有賀長文訳 明治二四	洋四六	一册	九四〇	孫兵衛活計論 服郎応賀 明治八	和半	一册	九六〇
商業經濟学 (実用教育商業全書第一編) 高槻純之助 明治二四	洋四六	一册	九四〇	經濟 家政要旨 ハスケル著 永峰秀樹抄訳 明治九	和半	三册	九六三
經濟学之原理 ラルネッド述 浮田和民訳 明治二四	洋四六	一册	九四〇	經濟 家政要旨 ハスケル著 永峰秀樹抄訳 明治一〇	和半	二册	九六七
高等經濟原論 ゼーリエスミル著 天野為之訳 明治二四	洋四六	一册	九四〇	民間經濟録 福沢諭吉 明治一〇・一一	和半	二册	九六六
				栽培經濟論 佐田介石 明治一一	和半	四册	九六九
				活法經濟論 岡田良一郎 明治一二	和半	二册	九七〇

評経世余論 神田孝平 明治二二	洋四六	一册	九七
古代経済沿革論 ボアソナード講 明治一四	洋三五	一册	九三
商業利害論 斯辺鎖著 山口松五郎訳 明治一五	洋四六	一册	九四
興業意見 総目録・卷一―六 前田正名 明治一八	和美	七册	一〇七
西洋節用論 スマイルス著 中村正直抄訳 明治一九	洋四六	一册	九七
拝金宗 第一・二篇 高橋義雄 明治一九	洋四六	二册	九七
商政標準 天野為之 明治一九	洋小	一册	九七
小農家経済法 山口書輔 明治一九	和半	一册	九七
一攫宝の血 フリードリー著 尾本國太郎抄訳 明治二〇	洋四六	一册	九二
経済金儲之秘訣 ビーリテールバルナム著 設話 福岡弘賢訳 明治二二	洋四六	一册	九四
生計之指針 ジョージカレイエグレストン著 小泉忠讓訳 明治二二	洋四六	一册	一〇九
致富要論 杉中利平次 明治二二	洋四六	一册	九五
訂正増補農業経済論 ウイルヘルムロッシュ著 関澄蔵・平塚定二郎訳 明治二五	洋菊	一册	九七
百種応用新論経済地理 伊勢本一郎 明治二五	洋菊半	一册	九六
五 実地商略起業致富之秘訣 西村力編 明治二五	洋四六	一册	九六
金儲活術			
五 経済と道徳 (平民叢書第七卷) 民友社 明治二六	洋菊半	一册	九六

商工経済論 ウイルヘルムロッシュ著 平田東助・平塚定次郎他訳 明治二七	洋菊	二册	九二
商業経済 永田健助 明治二八	洋四六	一册	九五
家庭理財 (家庭叢書号外) 民友社 明治二八	洋菊半	一册	九五
森林経済論 ウエーベル著 望月常訳 明治二九	洋菊	一册	九五
農業経済論 ルクウトウイ著 成島謙吉訳 明治三〇	洋菊	一册	九六
商業経済大意 関一 明治三一	洋菊	一册	九七
貯蓄要論 岡崎遠光 明治三四	洋菊	一册	九六
勤儉貯蓄新論 天野為之 明治三四	洋菊	一册	九九
*独占及ツラスト・国家学史 石川源三郎・浮田和民 明治三五	洋菊	一册	一〇〇
日本土地経済論 角田啓司 明治三五	洋菊	一册	一〇一
我国平面経済界ノ年史一覽表 (大正一―九カ)	39x45	一枚	九〇
財務経営之一斑 松方正義	和菊	一册	一〇三
経済調和論 土子金四郎	洋菊	一册	一〇五
経済考徴 駒井重格	洋菊	一册	一〇六
○ 蝦夷地御開拓之儀ニ付奉建言候書付下書 磐城国伊達郡小幡村百姓長蔵 明治二二	和美	写一册	九六
来れ日本人 周遊散人著 石田隈治郎編 明治二〇	洋四六	一册	九三
北海道殖民地撰定報文 北海道庁殖民課 明治二四	洋四六倍	一册	九六
○ 屯田兵召募ニ関スル例規	洋菊	一册	九四

日本全国戶籍表 戶籍寮 明治八	82 x 88	一枚	六二	(イタリア小口金融機關定款・規則) (明治一四一・二〇)	洋四六	一冊	一〇〇〇
歷代民口表 柏木政矩 明治九	和半	一冊	六三	質地受戻問答 樺木寬則・太田忠怒 明治一	洋四六	一冊	一〇〇一
百科人口救窮及保險 永田健介訳 明治一〇	洋四六	一冊	六四	銀行事務法例 斯密士著 松本邁訳 明治一	洋四六	一冊	一〇〇三
人口論要略 馬爾去斯(マルサス)著 大島	洋四六	一冊	六六	日本銀行創立ノ議 寺田勇吉編 明治一五	洋菊	一冊	一〇〇四
貞益訳 明治一〇	洋菊	一冊	九五	外国為換論 グーシエン著 駒井重格訳 明	洋四六	一冊	一〇〇六
甲斐国現在人別調 山梨県 明治一五				治一六			
金 融				貨幣新論 高田早苗 明治一七	洋四六	一冊	一〇〇九
經濟貨幣說 七 箕作麟祥訳 明治三	和半	一冊	一〇九	銀行論 一―四号 ダンニングIIマクレオト	洋菊	一冊	一〇三二
原論				著 後藤博見訳 明治一七			
掌中新貨定規略 明治四	82 x 88	一枚	一〇〇	單貨幣論集 乘竹孝太郎訳編 明治一九	洋菊	一冊	一〇三三
改新貨條例 明治四	和半	一冊	一〇二	復貨幣論集 乘竹孝太郎訳編 明治一九	洋菊	一冊	一〇三三
官国立銀行條例 附成規 大蔵省 明治五	和半	一冊	一〇三	單復貨幣論集 ジョンIIステュアートIIミル	洋菊	一冊	一〇三三
造幣寮首長年報 (明治文化全集抜刷) 島邨	洋菊	一冊	一〇三	他著 乘竹孝太郎訳 明治一九	洋四六	一冊	一〇三四
泰訳 明治五				世人の銀行の内幕 山口元徳 明治二〇	洋四六	一冊	一〇三五
金札引換公債証書発行條例 明治六	和半	一冊	一〇三	注意 英国バツタ乃跡形 丹羽豊七編 明治二〇	洋四六	一冊	一〇三五
銀行規略 加藤祐一編 明治六	和半	一冊	一〇三	改年賦成崩算法 中坪義廉 明治二二	和四六	一冊	一〇三六
貨幣條例備考 大阪造幣寮(明治四―八)	和半	一冊	一〇四	紙幣整理始末 松方正義報告 明治二三	洋四六倍	一冊	一〇三七
国立銀行條例 附成規 明治九・一七	洋菊	二冊	一〇六	哲銀行論 麻克朗德(マックロード)著 金	洋四六	一冊	一〇三九
銀行実験論 阿爾沙克蘭著 三輪信次郎・遠	洋菊	一冊	一〇六	谷昭訳 明治二三			
藤敬上・宇佐川秀次郎訳 明治九				農業保險論 併貯金法・土地抵当貸付法・負	洋菊	一冊	一〇四〇
銀行大意 啊爾噠暹度著 藤田静・田中元三	洋四六	一冊	一〇七	債義務解放策 マイエット著 齊藤鉄太郎・渡	洋四六	一冊	一〇四一
郎訳 明治一〇				辺醇之助訳 明治二三			
通貨論 福沢諭吉 明治一一	洋四六	一冊	一〇八	貸付金始末要領 明治二三	洋四六	一冊	一〇四〇
日本銀行或問 佐久間健寿 明治一四	洋三五	一冊	一〇九	為換及外国貿易 (実用教育商業全書第十二	洋四六	一冊	一〇四一
物価騰貴論 波理謨児著 松本五造訳 明治	洋三五	一冊	一〇〇	編)高槻純之助 明治二四			
一四				米価ヲ平準ニスル方案 大蔵省主計局 明治	洋菊	一冊	一〇四二

銀行実務誌 土子金四郎 明治二五 洋菊 一冊 一〇五三
 世界経済上之變動 (平民叢書第貳卷) 民友社発行 明治二六 洋菊半 一冊 一〇五二
 外国為替と銀貨問題 日比野重郎編 明治二六 洋四六 一冊 一〇四四

日奔斯氏貨幣説 スタンリー・ヒュンズ著 大島貞鏡訳 明治二六 洋四六 一冊 一〇四三
 金銀貨幣論 (社会文庫第六編) 木下政二郎 明治二七 洋菊 一冊 一〇四二
 貨幣制度調査会報告 明治二八 洋四六倍 一冊 一〇四一
 通貨幣制度論 飯田旗郎 明治三〇 洋四六 一冊 一〇三九
 金貨本位はやわかり 民友社 明治三〇 洋菊半 一冊 一〇三八
 社会銀行実務案内 (日用百科全書第三十六編) 森一兵編 明治三一 洋菊 一冊 一〇三七
 明治三十年幣制改革始末概要 松方正義報告 明治三一 洋菊倍 一冊 一〇三六
 農業金融論 伊藤清蔵 明治三三 洋菊 一冊 一〇三五
 紙幣整理概要 松方正義報告 洋菊 一冊 一〇三六
 為換類編 ヘンリー・ジョフラス著 土山盛有・八尾正文訳 和美 三冊 一〇三二

第三国立銀行定款 創立証書・申合規則 明治九 洋四六 一冊 一〇二五
 日本銀行定款 明治一五 洋菊 一冊 一〇二四
 東京銀行集会所規程 明治一五 洋四六 一冊 一〇二六
 日本銀行第一回半季実際報告書 明治一五 洋菊 一冊 一〇二三
 日本銀行第二回半季実際報告書 明治一六 洋菊 一冊 一〇二七
 株式会社日本勧業銀行内規未定稿 明治二八 洋菊 一冊 一〇二〇

株式会社日本勧業銀行諸規則 明治二八 洋菊 一冊 一〇五一
 日本勧業銀行法・株式会社日本勧業銀行定款 明治三一 和美 一冊 一〇五四
 株式会社日本勧業銀行營業案内 明治三三 洋四六 一冊 一〇五二
 日本勧業銀行定款未定稿・農工銀行定款未定稿・日本銀行条例及定款・横浜正金銀行条例及定款 洋菊 一冊 一〇六一
 国立銀行検査官心得 和美 写一冊 一〇六〇

統計 各国統計一覧 オットー・ヒュンブル 明治七 洋菊半 一冊 一〇二九
 国民統計学 上巻 (百科全書) 堀越愛国訳 明治八 和美 一冊 一〇三〇
 国民統計学 (百科全書) 堀越愛国訳 明治一〇 洋四六 一冊 一〇四〇
 万国統計表 寺田勇吉・嘉村今朝一編 明治一五 洋菊 一冊 一〇二五
 統計論 第二巻 貌魯格著 小野清照訳 明治一七 洋四六 一冊 一〇二六
 統計原論 吳文聰 明治二二 洋四六 一冊 一〇二七
 万国公榭 榭架調查科目 高橋二郎訳 和美 写二冊 一〇二八

簿記 馬耳複式記簿法 小林儀秀訳 明治六 和美 三冊 一〇二七
 蘇氏複式記簿法 明治六 和美 三冊 一〇二七
 銀行簿記精法 啊爾噠暹度述 海老原濟・梅浦精一訳 明治六 和美 五冊 一〇二六
 浦精一訳 明治六 和美 五冊 一〇二六
 帳合之法 ブライヤント・スタラットン著 福沢諭吉訳 明治六・七 和美 四冊 一〇二六
 損利息算法 柴田清亮訳編 明治七 和美 一冊 一〇二〇
 金穀貸借心得 卷一 近藤圭造編 明治七 和美 一冊 一〇二二

統計 万国統計表 寺田勇吉・嘉村今朝一編 明治一五 洋菊 一冊 一〇二五
 統計論 第二巻 貌魯格著 小野清照訳 明治一七 洋四六 一冊 一〇二六
 統計原論 吳文聰 明治二二 洋四六 一冊 一〇二七
 万国公榭 榭架調查科目 高橋二郎訳 和美 写二冊 一〇二八

簿記 馬耳複式記簿法 小林儀秀訳 明治六 和美 三冊 一〇二七
 蘇氏複式記簿法 明治六 和美 三冊 一〇二七
 銀行簿記精法 啊爾噠暹度述 海老原濟・梅浦精一訳 明治六 和美 五冊 一〇二六
 浦精一訳 明治六 和美 五冊 一〇二六
 帳合之法 ブライヤント・スタラットン著 福沢諭吉訳 明治六・七 和美 四冊 一〇二六
 損利息算法 柴田清亮訳編 明治七 和美 一冊 一〇二〇
 金穀貸借心得 卷一 近藤圭造編 明治七 和美 一冊 一〇二二

簿記 馬耳複式記簿法 小林儀秀訳 明治六 和美 三冊 一〇二七
 蘇氏複式記簿法 明治六 和美 三冊 一〇二七
 銀行簿記精法 啊爾噠暹度述 海老原濟・梅浦精一訳 明治六 和美 五冊 一〇二六
 浦精一訳 明治六 和美 五冊 一〇二六
 帳合之法 ブライヤント・スタラットン著 福沢諭吉訳 明治六・七 和美 四冊 一〇二六
 損利息算法 柴田清亮訳編 明治七 和美 一冊 一〇二〇
 金穀貸借心得 卷一 近藤圭造編 明治七 和美 一冊 一〇二二

馬耳氏記簿法	小林儀秀記	明治八	洋三五	一冊	二七三
馬耳氏記簿法	レールシーマルン著	明治八	和美	二冊	二七四
小林儀秀記		明治八	和美	一冊	二七五
記簿法独学	栗原立一	明治九	和美	一冊	二七六
複啓学記簿法楷梯	石井義正編	明治一〇	和美	一冊	二七七
簿記学階梯	森下岩楠・森島修太郎	明治一一	和美	二冊	二七八
英簿記法字類	附録帳合のしるべ 田鎖網記		洋四六	一冊	二七九
編	明治一一		和美	一冊	二八〇
略帳合法附録	藤井清	明治一一	和美	一冊	二八一
人民簿記提要	單式之部 山田十畝	明治一二	洋四六	二冊	二八二
必携簿記提要	初篇 武羅安士・須土羅頓著		洋四六	二冊	二八三
簿記学捷徑	井田忠信記	明治一二	洋四六	二冊	二八四
簿記法独学	秋元晉記	明治一二	洋四六	二冊	二八五
簿記学例題	森島修太郎	明治一二	洋四六	一冊	二八六
簿記法初歩	上野栄三郎編	明治一二	洋四六	二冊	二八七
銀行簿記例題	大蔵省銀行課編	明治一二	和美	二冊	二八八
The New Bryant and Stratton Com- mon School Book-Keeping by S. S. Pakard and H. B. Bryant 1879 (明治一 二)			洋菊	一冊	二八九
小学簿記法	山田尚景編	明治一三	和美	一冊	二九〇
簿記法初歩解式	三輪振次郎編	明治一三	洋菊	一冊	二九一
銀行簿記例題解式	附半季決算法 大蔵省銀 行局編	明治一四一七	和美	四冊	二九二
民間簿記学	森下岩楠・森島修太郎	明治一 七	和美	二冊	二九三

銀行簿記例題	大蔵省銀行課編	明治一七	和美	二冊	二九四
簿記独案内	附例題 吉村一郎編	明治一八	和美	一冊	二九五
校商用簿記学	竹田等編	明治一八	洋菊	二部二冊	二九六
官用簿記学独修	青木恒三郎	明治一九	和美	一冊	二九七
簿記学起原考	海野力太郎訳編	明治一九	洋四六	一冊	二九八
簿記学独修	商業之部 ブライアント・スト ラットン著 青柳源十郎訳編	明治一九	和美	一冊	二九九
高等小学簿記法	佐久間文太郎	明治一九一 二〇	和美	二部二冊	三〇〇
訂正簿記学例題	森島修太郎	明治二〇	洋四六	二冊	三〇一
再版簿記学例題			和美	二冊	三〇二
實地簿記活法	大坪久次郎	明治二〇	和美	二冊	三〇三
簿記学階梯	森下岩楠・森島修太郎	明治二 一	和美	二冊	三〇四
高等小学簿記法	統編 菅劣三	明治二二	和美	一冊	三〇五
容易簿記新法	松南友治郎	明治二二	洋四六	一冊	三〇六
商家帳合活法	(博文館叢書第十二回) 秋山 行蔵・石川豊太郎	明治二三	洋四六	一冊	三〇七
商用簿記学例題	井上親亮	明治二三	洋三五	一冊	三〇八
町村役場簿記学例題			和美	二冊	三〇九
實銀行簿記例題	大場多市	明治二三	和美	一冊	三一〇
每家金銀出入帳	一名簿記初歩 石川澄 明	明治二三	和美	一冊	三一〇
商簿記学原論	勝村栄之助	明治二四	洋四六	一冊	三一〇

歐陸諸邦會計検査院事務取調書 會計検査院 明治二四	洋菊	一册	二〇七
新式商業簿記全書 山本邦之助・田村八二 明治二六	洋菊	一册	二〇八
家計簿記学(通俗教育全書第九十九編) 石橋多喜郎 明治二七	洋四六	一册	二一〇
校訂商用簿記学 竹田等編 明治三一	洋菊	一册	二〇四
実用商業簿記 飯島和一 明治三二	洋四六	一册	二二二
改良銀行簿記教科書 大原信久 明治三六	洋四六	一册	二〇八
新式家計簿記法例題 黒岩規 明治三六	洋四六	一册	二二四
新商業簿記学教科書 守田整義 大正五	洋四六	一册	二二三
最新式 会社簿記学教科書 守田整義 大正六	洋四六	一册	二二三
普通簿記学 堀内正吾	洋菊	一册	二二五

財政

財政一般

Elements of Political Economy by Perry 1869 (明治二一)	洋菊	一册	二二六
會計問答 一名財政摘要 福井信編 明治七	和半	一册	一〇九
財政論 地方税ノ部 ポリニー著 田尻穠次郎 明治二三	洋四六	一册	二二六

Political Economy for Beginners by Millicent Garrett Fawcett 1880 (明治一三・明治三六年六合館版并)	洋四六	二册	二二九
Manual of Political Economy by Henry Fawcett 1883 (明治一六)	洋四六	一册	二二〇
東洋遺稿 小野梓遺稿 高田早苗編 明治二〇	洋四六	二册	五三
伊太利国会計法 大蔵省報告課 明治二〇	洋菊	一册	二〇七
財政学 アロイス・ビシホッフ著 飯山正秀訳 明治二〇	洋四六	一册	二二三
財政学 ユッサ著 町田忠治重訳 明治二二	洋四六	一册	二三三
地方財政学 ラートゲン講述 中根重一訳 明治二二	洋四六	一册	二三三
地方財政学 ラートゲン講述 中根重一訳 明治二三	洋四六	一册	二三三
各国歳計議定法 衆議院 明治二三	洋四六	一册	二二六
理財字典 予算の部 レオン・セー著 大蔵省主計局訳 明治二三	洋菊	二册	九三
歳計予算論 細川潤次郎 明治二四	和菊	一册	二三四
政費節減策 梶原菴喜編 明治二四	洋四六	一册	二三五
日本法令予算論 一木喜徳郎 明治二五	洋菊	一册	二二六
新明治財政要鑑 細川雄二郎解説 明治二五	洋菊	一册	二二七
地方自治財政論 社会文庫第二編 石塚剛毅 明治二七	洋四六	一册	二二六
戦後財政始末報告 松方正義 明治三三	洋四六倍	一册	二二九
国債論 ポリニー著 田尻穠次郎訳	洋四六	一册	二二〇
地方財政学一斑 辰巳重範	洋四六	一册	二二二
国債要覧 林正明訳	洋菊	一册	二二三

地租改正

田租改正建議・地租改正地方官心得書 神田孝平 明治五―七	和美	写一冊 二冊
地租改正人民心得書 明治六	和半	一冊 二冊
地租改正ニ付実地調査心得書 明治八	和半	一冊 二冊
地租改正私議 尾崎行雄案 中村為吉著 明治一六	洋四六	一冊 二冊
改正地租条例独按内 横田兼太郎註釈 明治一七	洋四六	一冊 二冊
檢地改良法 附勸農小言 野田幸十郎 明治二二	洋菊	一冊 二冊
地価修正ニ対スル会津人ノ意見 生江孫太夫編 明治二四	洋菊	一冊 二冊
地価修正得失論 浜田健次郎 明治二四	洋四六	一冊 二冊
本邦地租論 鉄山居士・越南樵夫 明治二五	洋四六	一冊 二冊
本邦地租論 国府美胤 明治二五	洋菊	一冊 二冊
国ノ境遇ト地租輕減 井上毅 明治二五	洋四六	一冊 二冊
日本叢書地租増否論 谷干城・田口卯吉 明治三一	洋菊	一冊 二冊
租 税		
(東京府家作納税令書)赤坂一ツ木町鈴降稻荷社神主山名良英宛 明治三	和美	一通 二冊
英 国賦税要覽 アルリドニドリールバキストル著 何礼之訳 明治四	和半	二冊 二冊
(地所永代売買布達) 印幡景序 明治五	和半	一冊 二冊
合衆国収税法 立嘉度訳 明治五	和半	四冊 二冊

保護税説 若山儀一 明治六	和半	一冊 二冊
租税全書 林正明訳 明治六	和半	六冊 二冊
証券印税規則訳 吉田武義訳 明治八	和半	一冊 二冊
官版巴華厘厘国税法 (アレキサンデル・シールポルト) 和訳 明治八	和半	三冊 二冊
租税説 アチエル著 山崎直胤抄訳 明治一〇	和半	一冊 二冊
仏国収税法 抜的比著 米田精訳 明治一一	洋四六	一冊 二冊
英国雜種税表 ホワイトケル著 加藤政之助訳 明治一一	洋四六	一冊 二冊
税則提要 租税局 明治一二	和四六	一冊 二冊
税法類編 主税局 明治一七	洋菊	一冊 二冊
租税論 ポールレルワリポリュー著 租税局訳 明治一九	洋菊	二冊 二冊
租税論 宝節徳(フォセット)著 矢野常太郎訳 明治二〇	洋四六	一冊 二冊
李国稅務類纂 主税局 明治二〇	洋四六	一冊 二冊
東京府下有租地々価一覽表 明治二〇	洋四六	一冊 二冊
仏国地方會計 邑會計編 ジョーリドクリズノワリ著 吉田進・小出拙藏抄訳 明治二二	洋四六	一冊 二冊
第三版租税論 高田早苗講述 明治二二	洋菊	一冊 二冊
米租稅論 (東京専門学校第二級政治科講義録第九号) 天野為之 明治二二	洋菊	一冊 二冊
賦税全覽 濟世危言 (明治文化全集抜刷) 城泉太郎編 明治二三	洋菊	一冊 二冊
賦税全覽 濟世危言 城泉太郎編 明治二四	洋四六	一冊 二冊
納税準備 内藤新吉 明治二七	洋菊	一冊 二冊
増税得失論 石塚剛毅 明治三〇	洋菊	一冊 二冊

新税法 明治三一 洋四六 一册 二七〇
 单税経済学 ガルスト著 小川金治訳編 明 洋四六 一册 二七〇
 治三一
 秩禄問題ノ経過及将来 細谷徳衛 明治三二 洋四六 一册 二七二
 市町村税論 関澄蔵訳編 洋四六 一册 二七三

社会問題

自主之権 広沢弘信 明治六 和半 二册 二〇六
 自由譚 高田義甫 明治七 和半 一册 二〇八
 学者安心論 福沢諭吉 明治九 和半 一册 二〇三
 漁村維持法 佐藤信季 明治九 和半 二册 二〇三
 視実等象儀記 初編 佐田介石 明治一〇 和半 一册 二〇四
 開智 人事退歩編 何礼之抄訳 明治一二 洋四六 一册 二〇五
 叢書
 民情一新 福沢諭吉 明治一二 洋四六 一册 二〇六
 英国救貧論 第一卷 横山詔訳 明治一二 洋四六 一册 二〇七
 視実等象儀詳説 佐田介石 明治二三 和半 一册 二〇八
 義済漫録 明治二四 洋三五 一册 二〇九
 社会平権論 スペンサー著 松島 洋四六 七册 二一〇
 剛訳 明治一四一七
 帝室論 福沢諭吉案 明治一五 洋四六 一册 二九一
 理想境界事情 一名社会党沿革 久松定弘編 洋四六 一册 二九二
 明治一五
 利学正宗 日耳爾便撤謨(ペンナム)著 陸 洋四六 二册 二九三
 奥宗光訳 明治一六

社会進化論 有賀長雄 明治一六 洋四六 一册 二九四
 非開化論 前編 戎雅屈婁騒(ジャンジャク
 ルソール) 中江篤介訳 明治一六 洋四六 一册 二九五
 通俗社会論 一名人間世界の組織 和田稻積 洋四六 二部二册 二九六
 明治一六
 社会論 第一卷 ベルモレー著 林庸介訳 洋四六 一册 二九七
 明治一六
 愛国正義 古松簡二 明治一六 洋四六 一册 二九八
 一島未来記 拉里阿諾布著 小島泰次郎・木 洋四六 一册 二九九
 下賢訳 明治一九
 二十三年未来記 柳窓外史(末広重恭) 明治 洋小 一册 三〇一
 一九
 二十三年未来記 柳窓外史(末広重恭) 明治 洋小 一册 三〇二
 一九
 二十三年未来記 柳窓外史(末広重恭) 明治 洋四六 一册 三〇三
 一九
 二十三年後未来記 末広政憲 明治二〇 洋四六 一册 三〇四
 社会之余憤はらし 一名建国新論 天網子 洋四六 一册 三〇五
 (原田種生) 明治二〇
 貧困救済論 ヘヌリールホーセツト著 大野 洋四六 一册 三〇七
 直輔訳 明治二〇
 世界列国の行末 東洋奇人 明治二〇 洋四六 一册 三〇九
 政海 国民之意見 浮浪居士(池田忠五郎) 明 洋四六 一册 三〇〇
 激波 明治二〇

日本前途之意見書 一名未来之予言 岡三慶 洋四六 一册 三一一
 (道明) 明治二〇
 二十国会道中膝栗毛 香夢亭山桜 明治二〇 洋四六 一册 三三三
 五将来之日本 徳富猪一郎 明治二二 洋四六 一册 二九八
 増社会進化論 有賀長雄 明治二二 洋四六 一册 三〇六

文明疑問 上編 松原岩五郎編 明治二二	洋四六	一冊	三三三
通将来之日本社会 中山整爾 明治二二	洋四六	一冊	三三四
開明新平民 松の家みどり 明治二二	洋四六	一冊	三三五
層屋の籠 西村天囚 明治二二	洋四六	二冊	三三六
夢幻政海之破裂 北海散史(井口元一郎)	洋四六	一冊	三三七
文明論 エメルソン著 佐藤重紀訳 明治二三	洋四六	一冊	三三八
先憂風議 白土与五郎 明治二三	洋四六	三冊	三三九
地球の赦免 長谷川彦十郎 明治二三	洋四六	一冊	三三〇
如盆島 内田鉄三郎 明治二四	洋四六	一冊	三三一
時事談 鳥尾小弥太 明治二四	洋四六	一冊	三三二
自由経綸 中江兆民(篤介) 明治二四	洋菊	一冊	三三三
国家的社会論 斯波貞吉 明治二五	洋四六	一冊	三三四
日本赤十字社要覧 明治二五	洋四六	一冊	三三五
社会問題 前編 顯理惹兒著 江口三省訳 明治二五	洋四六	一冊	三三六
時務策 宮本五朔 明治二五	洋四六	一冊	三三六
労働問題 ダブルニューリストンレリッジ著 オンス著 吹田鯛六訳 明治二六	洋四六	一冊	三三三
文明之弊及其救治 (平民叢書第五卷) 明治二六	洋菊半	一冊	三三三
大東合邦論 森本藤吉 明治二六	洋菊	一冊	三三三
民力休養策 鈴木幡東 明治二六	洋四六	一冊	三三四
最暗黒の東京 乾坤一布衣(松原岩五郎) 明治二六	洋四六	一冊	三三五

貧天地 探検記 大我居士 明治二六	洋菊	一冊	三五五
機寒窟			
現時之社会主義 平民叢書第六卷 明治二六	洋菊半	一冊	三五五
社会革命論 桜洋東 明治二八	洋四六	一冊	三五七
日本現時之社会問題 附近世社会主義論 田島錦治 明治三〇	洋菊	一冊	三五八
藩閥之将来 附教育之大計 外山正一 明治三二	洋菊	一冊	三五九
社会改良論 島村滿都夫 明治三三	洋四六	一冊	三六〇
人間社会 ハマートン著 占部百太郎訳 明治三三	洋四六	一冊	三六一
社会外 柳瀬勁介 明治三四	洋菊	一冊	三六二
の社会 穢多非人 久松洞堂(義典) 明治三六	洋四六	一冊	三六三
社会学問答 久松洞堂(義典) 明治三六	洋四六	一冊	三六四
三百年後の東京 月露行客 明治三六	洋四六	一冊	三六五
天則百話 加藤弘之 明治三七	洋菊	一冊	三六六
復古論	和半	一冊	三六七

教 育			
教育 一般			
開知新編 橋爪貫一編 明治二二	和半	四冊	二四八
奇機新話 麻生彌吉 明治二二	和美半	二部二冊	二四九
西俗一覽 黒沢孫四郎訳 明治二二	和半	一冊	二五〇
智環啓蒙 吉田賢輔訳編 明治三三	和美半	一冊	二五〇
開花のはなし 曲肱軒主人 明治三五	和美半	一冊	二五一
学問の心得 堺泉学 明治三五	和半	一冊	二五二

啓智慧之環 於鬼子訳 明治五 和美半

童蒙をしへ草 初編・二編 チャンブル著 和半

福沢諭吉訳 明治五

開化の入口 横河秋濤 明治六 和美半

開花進歩の目的 加藤祐一 明治六 和半

智環啓蒙和解 理雅各著 広瀬渡・長田知儀 和美半

新制兎美だん語 万亭忠賞 明治六 和半

育英新編 石村貞一編 明治六 和半

渡世新説 加藤寧蔭 明治六 和半

文明開化 初編 加藤祐一 明治六 和半

文明開化 二編 加藤祐一 明治七 和半

文明内外事情 初編 東江学人編 明治七 和美半

開化事始 中村台訳 明治七 和半

百科交際篇 高橋達郎訳 明治七 和半

交法道しるべ 富田敬一郎訳 明治七 和半

泰勸善訓蒙 箕作麟祥訳 明治八 和半

極論開化 佐田白茅 明治八 和半

民間の喩 卷之一 青木輔清編 明治八 和美半

文明田舎繁昌記 初編・二編 松本万年 明 和半

今昔較 岡三慶 明治九 和半

開化万民用文章 東条永胤 明治一〇 和半

開智人事進歩編 西門著 何礼之抄訳 明治 洋四六 二冊 三三三

英米礼記 矢野文雄訳 明治一一 洋四六 一冊 三三四

交際論 附経済 初編 トンプソン著 加藤 洋四六 二冊 三三五

政之助訳 明治一一 和半 二冊 三三六

開化本論 吉岡徳明 明治一二 和半 二冊 三三七

計法 剽訓講義 一名かねため早道 松浦宏 洋三五 一冊 三三八

致財宝 明治一三 洋四六 一冊 三三九

学問之独立 福沢諭吉案 明治一六 洋四六 一冊 三四〇

男女交際論 福沢諭吉案 明治一九 洋四六 一冊 三四一

通俗日本開化之性質 田口卯吉 明治一九 洋四六 一冊 三四二

絵入 国家教育論 一名尚武造士策 湯目補隆 明 洋四六 一冊 三四三

治二三

学 校

教令条目 明治三 和美 一冊 三三四

学校 諸誦心乃種 若林長栄 明治七 和半 一冊 三三五

ものわりのはしご またのなせいみのてびき とますていと著 しみづうさぶらう訳 和美半 三冊 三三六

明治七 和半 一冊 三三七

農事修学場生徒入学布達 千葉泉 明治九 和半 一冊 三三八

東京大学予備門学科撰定規則 明治一三 洋菊 一冊 三三九

学校通論 ウイケルスハム著 箕作麟祥訳 明治一五 洋四六 一冊 三四〇

小学生徒心得 広島師範学校編 明治一五 和半 一冊 三四一

神戸商業講習所教則並入学心得 明治一五 洋四六 一冊 三四二

地方生指針 本富安四郎 明治二〇 洋四六 一冊 三四三

五大法律 學校聯合討論筆記 第一・第二回 佐藤堯一
吉田初三他 明治二一

洋四六

一冊 三九五

家庭商業學校 (通俗教育全書第五篇) 須永
金三郎 明治二三

洋四六

一冊 三九四

京都商業學校本科講議錄 一―二一號 明治
二三
學制一覽 長冰編

洋菊

二冊 三五五

小字子弟心得草 村上勤兵衛

和美

一冊 三九七

軍事

軍制・軍事論

西洋軍制 法朗西國陸軍部 卷二 柳川春三
訳 明治二一

和半

一冊 三九六

飯兵制 大垣藩庁 明治三

和半

一冊 三九八

兵論 福沢諭吉立案 明治一五

洋四六

一冊 三〇〇

戒嚴令・徵發令 大野堯運編 明治一五

洋四六

一冊 三〇一

軍役奇談 トーマスカーター著 柴田六郎
訳 明治一九

洋四六

一冊 三〇二

独逸憲兵条例 附 社会党取締條例 湯目補隆
爆発物取締條例 訳 明治二〇

洋四六

一冊 三〇三

海軍歴史鈔 勝海舟著 本宿宅命抄録 明治
二四

洋四六

一冊 三〇四

国民皆兵論 近世軍制及大戦術 卷之二
マルルフオンデルゴルト著 桜井精 重訳
明治一九

洋四六

一冊 三〇五

国民皆兵論 近世軍制及大戦術 卷之壹
マルルフオンデルゴルト著 桜井精 重訳
明治三三

洋四六

一冊 三〇六

二年兵役論 東洋經濟新報社編 明治三五

洋菊

一冊 一三〇七

砲術名字類 加納中裁中著 慶応二

和横小

一冊 一五三

徵兵

徵兵令 陸軍省 明治六

和半

一冊 一三〇八

改徵兵令大意俗解 内藤廉吉 明治一二

和小半

一冊 一三〇九

改徵兵令参考 明治八

和半

一冊 一三一〇

徵兵令 太政官布告第六拾二號 東京府達 明治八

和半

一冊 一三一

徵兵事務条例 千葉県達 明治一二

和半

一冊 一三一二

徵兵免役心得 稲葉永孝訓解 明治一二

和美半

一冊 一三二三

(徵兵令改正布告) 明治一二

和小半

一冊 一三二四

徵兵相当免役早見 稲葉永孝編 明治一三

和小半

一冊 一三二三

徵兵免役願文例 稲葉永孝編 明治一三

和小半

一冊 一三四

改徵兵免役要録 附願届書式 金井寿雄・竹
内信一編 明治一四

洋四六

一冊 一三五

徵兵論 天野為之 明治一七

和半

一冊 一三六

改徵兵令註解 上村秀昇編 明治一七

洋四六

一冊 一三七

改徵兵事務条例 明治一七

洋四六

一冊 一三八

改徵兵令 附旧徵兵令早合点 清水嘉兵衛編
明治一七

洋四六

一冊 一三九

徵兵事務条例早解 上野秀昇編 明治一七

洋四六

二部二冊 一四〇

傍訓 徵兵事務条例 附徵兵令 明治一七	洋四六	一冊	一三三
改正 徵兵規則注解 坪井菊松編 明治一七	洋折小	一冊	一三三
徵兵當籤者心得 森田正樹編 明治一七	洋小	一冊	一三三
現 徵兵規則備考 宮城県兵事課編 明治一八	洋四六	一冊	一三五
徵兵伺指令録 博聞分社 明治二〇	洋四六	一冊	一三六
廿二年 改 正 徵兵令積義 菅村武救 明治二二	洋四六	一冊	一三六
改 正 徵兵令詳解 中野了隨編 明治二二	洋四六	一冊	一三六
徵兵令詳解 今村長善 明治二二	洋四六	一冊	一三〇
徵兵法積義 下卷 青柳敏吉 明治二二	洋四六	一冊	一三三
茨城県徵兵慰勞義會規則 附徵兵慰勞義會事務細則	和半	一冊	一三三

自然科学

格物入門 丁躰良著 本山漸吉訓点 明治二	和美	七冊	一三四
挿画地学往来 亜細亞洲ノ部 上・中 伊藤桂洲 明治五	和半	二冊	一三五
西洋太陽曆講訳 青木東江訳 明治五	和美半	一冊	一三五
繪本究理物語初編 東江樓主人編 明治五	和美半	一冊	一三五
醫師の来る迄 一名救急方 ジョージ・エツチ・ホープ著 橋林建三郎訳 明治七	和半	三冊	一三六
狂犬病院 陸軍文庫 明治一二	和半	一冊	一三四

理学摘要 二編卷一・二 加藤宗甫・加藤宗吉訳	和半	二冊	一三三
博物新編 合信	和美	三冊	一六四

工学・技術

機械・技術

武洲滝野川村 総糸器械図並会社庭中 明治五	和半	一枚	九七
飛鳥山麓 解 機械事始 田代義矩編 明治五	和美半	二冊	一三七
西 洋 百工新書 破窓庵編 明治五	和半	二冊	一三四
生産初歩 カビテン・ゼンス著 山崎為徳・松村元児・市原武正訳 明治六	和半	一冊	一三四
機学要語 麻生武平編 明治八	和美半	一冊	一三四
製造機械品目 赤羽工作分局 明治一四	洋四六	一冊	一三四
百工開源 石川千代松 明治一九	洋四六	一冊	一三四
救難具図解 大日本水難救済会 明治三四	洋菊	一冊	一三四
早付木製造 林忠正	和美	一冊	一三九
西洋衣食住 片山淳之助 慶応三	和半半	一冊	一三五
西洋料理通 仮名垣魯文 明治五	和美半	二冊	一三五
西洋料理指南 敬学堂主人 明治五	和美半	一冊	一三五
男乃礼 高鏡一・高良二訳 明治八	和半	二冊	一三五

世帯実験録・遺言十ヶ条 胡蝶園主人編
 明治二三
 編異国料理 文玄斎南可

洋四六 一冊 二二七
 和美半 一冊 二三四

産 業

農 業 ・ 林 業

官無水岡田開闢法 岡田明義 明治元
 西洋 蚕飼之業 出浦銑之介訳 明治一
 官版泰西農学 ゴーマスシロフレッチエ
 著 緒方儀一訳 明治三
 官 地方往来 明治三
 蚕種説 上巻 開物新書第一集 カルマルス
 著 柳川春三訳 明治三
 西洋水利新説 初輯 羅当(ラウトン)著
 若山儀一訳 明治四
 養蚕新論 田島邦寧 明治五
 西洋養蚕新説 黒田行元訳 明治六
 農業三事 ダニール・ホイブリンク述 津
 田仙訳 明治七
 養蚕事誌 附録 浦川親満 明治八
 官泰西農業勸奨法 シイボルト和訳 明治九
 耕作必用 一名培料製造法 ボンメル著 小
 倉勝全・小倉周造訳 明治九
 開牧五年紀事 広沢安任 明治一二

和菊 一冊 二三五
 和美半 一冊 二三五
 和美半 八冊 二三七
 和美半 一冊 二三八
 和美半 一冊 二三九
 和美半 一冊 二四〇
 和美半 三冊 二四〇
 和美半 二冊 二四一
 和美半 二冊 二四二
 和美半 二冊 二四三
 和美半 二冊 二四四
 和美半 一冊 二四五
 和美半 二冊 二四六
 和美半 二冊 二四六
 和美半 二冊 二四七

設立勸農義社檄文 藤田一民・川村伝蔵他
 四名 明治二三
 木材尺ノ仕出早算用 岩田幸通 明治一三
 益農工全書 宮崎柳条編 明治一四
 初学山林書 飯島半十郎 明治一四
 農業捷徑 関澄蔵編 明治一五
 普 国布利特隣大王農政要略 スターデルマン著
 和田維四郎訳 明治一七
 百姓伝記 明治一八
 地主安心論 松崎信 明治一八
 地主小作特約証 明治一九
 訂 正斯氏農書 賢理斯の墳著 岡田好樹訳 明
 治一九
 蚕当要法 鮎沢吉鼎 明治二〇
 肥培論 マックス・フェスカ著 渡部朔訳
 明治二〇
 農事改良策案 竹沢章編 明治二一
 日本農業及北海道殖民論 マックス・フ
 エスカ著 中根重一訳 明治二一
 井上農商務大臣ノ談話・フェスカ氏ノ農業
 改良按 明治二二
 大日本農史 農務司編 明治二四
 勸農 和洋農具図解 谷村久松 明治二四
 叢書 日本地産論 通編 マックス・フェスカ述 農
 商務省地質調査所訳編 明治二四
 日本振興策 エッゲルト著 織田一訳 明治
 二四

洋四六 一冊 二二六
 和美半 一冊 二二六
 和美半 五冊 二二七
 和美半 二冊 二二七
 洋四六 一冊 二二七
 洋菊 一冊 二二八
 洋四六 一冊 二二八
 洋四六 一冊 二二九
 洋四六 一冊 二三〇
 洋四六 一冊 二三〇
 洋四六 一冊 二三一
 洋四六 一冊 二三二
 洋四六 三冊 二三三
 洋四六 一冊 二三三
 洋四六 一冊 二三四
 洋菊 一冊 二三六
 洋四六 一冊 二三七

農事参考書解題 農務局編 明治二四 洋四六 一冊 二九六
 農業經濟篇 實用教育農業全書第七編 今関 洋菊 一冊 二九九
 常次郎 明治二五 洋四六 二冊 三六〇
 農業要論 小谷光貞 明治二五 洋菊 一冊 三六一
 日本農民ノ疲弊及其救済策 ペリマイエット 著 藤井善行・青山大太郎 明治二六 和美 一〇冊 二九三

農事調査 大阪府之部 和美 一〇冊 二九三

物産一般

生産道案内 小幡篤次郎 明治三 和半 二冊 二九三
 地球産物雜誌 堀川建齊 明治五 和美半 一冊 二九三
 物産国尽 中島翠堂述 明治六 和半 一冊 二九四
 各国産物往来 鈴木吉兵衛撰 明治六 和半 一冊 二九五
 大日本物産字類 高橋易直編 明治八 和横小 一冊 二九六
 日本物産字引 橋爪貫一編 明治八 和横小 一冊 二九七
 世界の富 一名産物往来 荻田篠夫 和半 一冊 二〇七

博覧会・共進会
 一八七三年澳國維納博覧会規定 明治五 和半 一冊 二九六
 筑摩県下松本博覧会規則 博覧会籌契局 明治六 和半 一冊 二九六
 京都博覧会規則 博覧会社 明治六 和半 一冊 二九八
 愛知県下博覧会規則書 愛知県主事局 明治七 和半 一冊 二四〇
 (巴里府万国大博覧会出品差許ニ関シ布告) 明治九 和半 一枚 二四〇
 内国勸業博覧会場案内 会事務局 明治一〇 和半 一冊 二四三
 生糸 共進会規則 明治一二 和半 一冊 二四四

第二回内国勸業博覧会出品目録 会事務局 洋菊 一八冊 二四五
 明治一四 和半 一冊 二四六
 山林共進会開設の大意 山林局 明治一四 洋四六 一冊 二四三
 第二回内国絵画共進会会場独案内 明治一七 洋四六 一冊 二四九
 第四回内国勸業博覧会場案内 会事務局記 洋菊 一冊 二四〇
 録 明治二八 洋菊 一冊 二四二
 農業館列品目録 田中芳男編 明治三三 洋四六 一冊 二四三

第五回内国勸業博覧会会場案内記 明治三六 洋四六 一冊 二四三

度量衡
 改度量表 慶応元 和美半 一冊 二四四
 中度量便覧 渡辺渡編 明治五 和美半 一冊 二四五

交通・通信
 郵便為替規則 明治七 和半 一冊 二四六
 点取交通論 佐田介石述 明治一六 和半 一冊 二四七
 駅通局貯金方和解 戸塚泰三郎 明治一八 洋四六 一冊 二四八
 (関西茶業有志者大会ニ於ケル前田正名演説要領) 明治二六 和半 一冊 二四八
 氏英国鉄道論 ジョージ・フィンレイ著 洋四六 一冊 二四九
 速水太郎訳 明治二七 洋菊 一冊 二四〇
 日本海運論 寺島成信著 明治二七 洋四六 一冊 二四二
 日本海運論 (社会文庫第七編) 坪谷善四郎 明治二七 洋四六 一冊 二四二

商業

商業

官商社規則	明治二	和半	一冊	一四三
西洋 錢穀出納表	マルチン著 小幡篤次郎訳	和半	一冊	一四三
官 会社社弁	ウエイランド著 福地源一郎訳	和半	一冊	一四四
会社弁講釈	上 積玉圃主人 明治五	和半	一冊	一四六
商家必用	記簿法初篇 イングリス著 加藤斌訳 明治六	和半	二冊	一四七
商業編	百科全書 前田利器訳 明治七	和半	二冊	一四九
商業 取引要文	田嶋象二編 明治八	和美半	一冊	一四〇
商家必要	記簿教則 イングリス著 加藤斌訳 明治一〇	和半	五冊	一四六
市街 商業入門	一 甲斐織衛・三原国一郎 明治一二	和半	一冊	一四三
小学 商業書	塚原吾園 明治一三・一七	和半	二冊	一四三
米国 商業景況録	チャールス・スエスヒール著 波多野重太郎訳 明治一四	洋四六	一冊	一四四
商業小学	片山平三郎 明治一五	和半	二冊	一四三
全 商法の栽培	初号 佐田介石著 内田安兵衛編 明治一六	和美半	一冊	八六
商業博物史	ジョン・イーツ著 瓜生寅訳 明治一八	洋四六	二冊	一四六

商業工芸史	ジョン・イーツ著 大島貞益訳 明治一八	洋四六	二冊	一四六
長崎商工会章程	明治一九	和菊	一冊	一四九
日本古代商業史	エンゲルベル・チヌス・ケムプヘル著 島田壮介重抄訳 明治二〇	洋四六	一冊	一四〇
欧州 職業会社論	ユベル・パルル著 俣野時中訳 明治二〇	洋四六	一冊	一四一
実地 商業指針	松水道一 明治二〇	洋四六	一冊	一四三
商家之基礎	樋口孫次郎編 明治二〇	洋四六	一冊	一四三
商業の骨	関西散史(佐久間剛蔵) 明治二一	洋四六	一冊	一四四
新日本之商人	内村義城 明治二一	洋四六	一冊	一四四
商売人	富田源太郎 明治二一	洋四六	一冊	一四六
東京商工会議事要件録	第四十六号附録 東京商工会議所 明治二三	洋四六	一冊	一四六
実地 商業活法	祖山鍾三・原田定助・亀井藤重 明治二三	洋四六	一冊	一四九
練習 商事活法	上田観水 明治二三	洋四六	一冊	一四〇
日本商業地誌	永田健助編 明治二四	洋四六	一冊	一四一
商業秘訣(実用教育商業全書第貳編)	須永金三郎 明治二四	洋四六	一冊	一四三
万国商業史(実用教育商業全書第八編)	ジョン・イーツ著 伴山三郎訳 明治二四	洋四六	一冊	一四三
万国商業歴史	ギッピンス著 林曾登吉訳 明治二五	洋四六	一冊	一四四
プールのス	小野友次郎編 明治二五	洋四六	一冊	一四五
官民百家 学生必用	利息の早引 中村与平治 明治二五	洋四六	一冊	一四六

大日本商業史 附平戸貿易史 菅沼貞風 明治二六	洋菊	一冊	一四七〇
實業論 福沢諭吉案 明治二六	洋四六	一冊	一四六九
金 (Money) フリードレー著 坂牧勇助訳 明治二六	洋四六	一冊	一四七〇
万国通商史 ロベルトソノメルス著 明治二八	洋四六	一冊	一四七〇
歐洲商業開化史 器層著 永田健助訳 明治二九	洋四六	一冊	一四七〇
再新商策 椅岳書院主人(松永道一) 明治二九	洋四六	一冊	一四七一
實業家必携 明治二九	洋小	一冊	一四七二
日本商業史 横井時冬 明治三三	洋菊	二冊	一四七三
日本商工史 同文館編輯部編 明治三三	洋菊	一冊	一四七三
三商戦必勝 附広告豹の巻 時事新報社編 明治三四	洋四六	一冊	一四七四
商業史歌 田口卯吉 明治三四	洋四六	一冊	一四七六
商業案内 日本商家文庫 板東陸蔵 明治三六	洋四六	一冊	一四七七
貿易・通関 賀 易・通関			
交易心得草 加藤祐一 明治元・三	和中	三冊	一四七六
交易問答 加藤弘蔵 明治二	和美半	二冊	一四七九
米エツチ・ジートン忠告 村田庶務権正訳 明治四	和半	一冊	一四七〇
条約十一ヶ 国和鱈 明治四	和美	写一冊	一四七一
交易通史 キイヒッツ著 杉享二訳 明治五	和半	四冊	一四七三
自由交易穴探 約翰別兒那兒土巴伊兒(ジョン・バルナルト・バイル) 若山儀一訳 明治一〇	洋四六	二冊	一四七三

支那貿易説 陽其二撰 明治一一	洋中	一冊	一四七四
自由 日本経済論 田口卯吉 明治一一	洋四六	一冊	一四七五
自由貿易論 フォーセット著 駒井重格訳 明治一三	洋四六	五冊	一四七六
自由貿易論 モングレジン著 名井敬之進訳 明治一四	洋三五	一冊	一四七七
交易問答 加藤弘蔵 明治一四	和半	一冊	一四七八
実貿易必携 上田観水編 明治一九	洋四六	一冊	一四七九
外国貿易擴張論 大越成徳 明治二二	洋四六	一冊	一四八〇
海関通鑑 佐藤明次郎編 明治三〇	洋四六	一冊	一四八一
横浜税関一覽 明治三三	洋四六	一冊	一四八二
万国貿易論 吉見経論訳	和半	一冊	一四八三
会社規則			
官立会略則 淡沢栄一述 明治四	和半	一冊	一四八四
生糸改会社規則 明治六	和半	一冊	一四八五
生産会社大意同規則 明治六	和半	一冊	一四八六
商務取扱心得 内外用達会社 明治六	和美大	一冊	一四八八
立会就産考(明治文化全集抜刷) 島村泰撰 明治八	洋菊	一冊	一四八九
開産社条例 明治八	和半	一冊	一四九〇
米穀相場会社創立準備 明治八	和半	一冊	一四九一
華族貯蓄金結社条約 華族会館司計局 明治九	洋四六	一冊	一四九〇
内国通運会社規則 明治一〇	和半	一冊	一四九二

内国通運会社福島県下社中申合定則 他四諸規則 同社福島分社 明治一〇	洋四六	一冊	一四九三
山梨県北巨摩郡浩々社規則 明治一〇	洋四六	一冊	一四九四
生産会社附属共立繻場申合仮規則 明治一一	和半	一冊	一四九五
産物為換会社設立願定款 梅山松彦外発起人一同 明治一一	洋四六	一冊	一四九六
物産為換商社規則 附設立願書 明治一一	洋四六	一冊	一四九七
正交詢社々則 明治一二	洋四六	一冊	一四九八
相救社規則 近江国相救社 明治一三	和半	一冊	一四九九
農産馬会社定則及規則 明治一三	洋四六	一冊	一五〇〇
新潟物産会社営業手続 明治一三	洋四六	一冊	一五〇一
育嬰同盟社規則・同醸金等級簿 明治一四	和半	一冊	一五〇二
均融会社定款 明治一五	洋四六	一冊	一五〇三
均融会社第四回報告書 明治一七	洋三五	一冊	一五〇四
大日本土地抵当銀行倉庫会社規則草案 明治一七	和三五	一冊	一五〇五
三井物産合名会社使用人給料及内国旅費規則 明治三〇	洋四六	一冊	一五〇六
日本鉄道株式会社職員救済規則 明治三一	洋四六	一冊	一五〇七
商 売 往 来			
世界商売往来 橋爪貫一著 加藤雷洲画 明治四	和美半	一冊	一四四五
統世界商売往来 松園 明治五	和美半	一冊	一四五六
世界商売往来 明治六	和美半	一冊	一四九六
世界商売往来補遺 明治六	和美半	一冊	一四九七

商社往来 上加藤祐一 明治六	和半	一冊	一四九七
頭書万国通商往来 河村貞山 明治六	和半	一冊	一五〇八
商業万国商売往来 横田重登編 明治六	和半	一冊	一五〇九
必読万国商売往来 黒田行之編 明治六	和半	二冊	一五二〇
万国港繁昌記 黒田行之編 明治六	和半	一冊	一五二一
万国新商売往来 松川半山編 明治六	和半	一冊	一五二二
改商売往来読本 東京府学務課編 明治一二	和半	一冊	一五三三
文 学			
政治小説・その他			
万国 西洋道中膝栗毛 初一五編 仮名垣魯文 航海 明治三	和美半	一〇冊	一五三三
維新漢語往来 明治七	和美半	一冊	一五四四
義烈回天百首 染崎延房編 明治一四	和四六	一冊	一五五五
女雪顛覆物語 野田与三次郎編 明治一五	洋四六	二冊	一五五七
全世界一大奇書 (原名アラビヤンナイト) 一―三 井上勤訳 明治一六	洋四六	三冊	一五五八
西洋道中膝栗毛 仮名垣魯文 明治一七	洋四六	一冊	一五五九
柳北先生襟録集 手塚盛寿編 明治一八	洋四六	一冊	一五六〇
ことばの写真法 一名筆記学楷梯 丸山平次 郎 明治一八	洋四六	一冊	一五六一
人肉質入裁判 西基斯比耶著 井上勤訳 明治一九	洋四六	二冊	一五六一

処世哲学 一名紳士の綱渡り 白眼道人(犬養毅) 明治二〇	洋四六	一冊	一四〇
当世商人氣質 饗庭篁村 明治二〇	洋四六	一冊	一五〇
時事小説 落葉のはきよせ 末広重恭 明治二〇	洋四六	一冊	一五五
政治小説 鶯宿梅 内村秋風道人(内村義城) 明治二〇	洋四六	一冊	一五八
社会小説 日本之未来 牛山良助 明治二〇	洋四六	一冊	一五七
政治小説 芳園之嫩芽 松木董宣 明治二〇	洋四六	一冊	一五六
政治小説 官員気壳 田中清風 明治二〇	洋四六	一冊	一五九
通俗 佳人之奇遇 大東萍土 明治二〇	洋四六	一冊	一五〇
一 壮士之夢 竹外居士(山崎勇之助) 明治二一	洋四六	一冊	一五三
落花 三春獄裏の夢 岡田平九郎 明治二一	洋四六	一冊	一五八
革命近世紀聞 菊亭静 明治二二	洋四六	一冊	一六八
二十年候補者之夢 逢水漁史(安西与四郎) 明治二二	洋四六	一冊	一三七
政治小説 条約改正 初篇 渋柿園主人(塚原靖) 明治二二	洋四六	一冊	一五三
自由之一箭 第一齣 維廉的児 シルレル著 霞城山人訳 明治二三	洋四六	一冊	一六六
齊武名士 経国美談 前・後篇 矢野文雄訳編 明治二三	洋四六	一冊	一五三
厚生利用集 織田完之 明治二四	和小	一冊	一五三

政治小説 明治四十年之日本 末広鉄腸居士 明治二六・二九	洋四六	四冊	一三〇
軍事小説 明日之戦争 ダンリー著 厩堂散人訳 明治三〇	洋四六	一冊	一五〇
軍事小説 帝国々難之夢 下(軍人文庫第三編) 明治三一	洋四六	一冊	一五五
諸商売道化問答 後欠 近江屋虎吉	和美半	一冊	一五七
會議法			
會議弁 福沢諭吉・小幡篤次郎・小泉信吉 明治七	和美半	一冊	一五六
會議便法 リニセルルエスルキエツシグ著 大島貞益訳 明治七	洋菊	一冊	一五九
會員必読 明治一一	洋四六	一冊	一五五
西討論軌範 ロートン著 西村玄道訳 明治一五	洋四六	一冊	一五〇
會議法 鳩山和夫 明治一五	洋四六	一冊	一四四
商法會議之仕方 一名万民目さまし 岡本純 明治二一	洋四六	一冊	一三一
會議論法 一名応用論理 日下部三之介・神作 浜吉 明治二三	洋四六	一冊	一四七

形勢論 大内正雄 (慶応二) 和 半 一冊 一五四八

官報号外・内地雜居論 自由黨報局 明治二四 洋四六 一冊 一五四九

国家の大問題・雜居非雜居 桐村覺豊 明治二七 洋四六 一冊 一五五〇

国民要意・内地雜居心得 鈴木純一郎 明治二七 洋菊 一冊 一五五一

内地雜居未来之夢(複製) 春廼屋臈 洋四六 一冊 一五五二

商売と勸定 西岡英夫 明治四〇 洋四六 一冊 一五五三

大日本農功伝 農務局 明治二五 洋四六 一冊 一五五四

150 YEARS OF AMERICAN INDEPENDENCE SEQUI-CENTENNIAL INTERNATIONAL

EXPOSITION PHILADELPHIA 1926 大正一五 洋四六 一冊 一五五五

JAPAN(1853-1864)by ERNEST SATOW 明治三八 洋四六 一冊 一五五六

Progress and Poverty 1911 by Henry George 明治四四 洋四六 一冊 一五五七

THE ELEMENT OF POLITICAL ECONOMY 1841

by FRANCIS WAYLAND, D.D. 洋四六 一冊 一五五八

日本実業史博物館旧蔵資料(一)解題

絵 画 の 部
地 図 の 部
番 付 の 部
竹 森 文 庫

旧蔵者 渋沢青淵記念財団竜門社

旧蔵地 東京都文京区原町一・二・六

日本実業史博物館の変遷

日本実業史博物館は明治・大正・昭和三代にわたる近代産業経済の指導者、さらには近代日本文化発展の功労者である青淵渋沢栄一の遺徳を顕彰するために計画された博物館であった。

昭和六年十一月十一日渋沢栄一没後、青淵に恩恵を蒙った実業界の人たちが集って渋沢青淵翁記念会（会長郷誠之助）をつくり、青淵の伝記編纂（「渋沢栄一伝記資料」五八巻完結）と、遺徳顕彰の記念事業を始めた。記念事業としてはまず青淵の銅像を常盤橋門外に建て、その頌徳碑を韓国の京城に建立。さらに記念会では渋沢栄一記念室をもつくる予定であったが、渋沢家が固辞したため、その頃、財団法人竜門社が企画してい

た実業博物館の設立に協力して、渋沢青淵翁生誕百年記念事業として翁のかつての住いであった東京都北区西ヶ原の暖依村荘に日本実業史博物館を建設し、その中に青淵翁記念室を設けることとなった。これより先、青淵の没後、暖依村荘の土地・建物並にその他の付属品一切は財団法人竜門社に遺贈されており、博物館は同敷地内の母屋の西北、飛鳥山寄りに鉄筋コンクリート造り地上三階地下一階の延八〇〇坪と内定した。その地鎮祭は、当時の首相平沼騏一郎をはじめ政界財界の有名人をまねいて、昭和十四年五月十三日に挙行された。建築には渋沢家との縁故により清水建設株式会社が当ることもきまり、着工を目前にしたが、その秋の建築資財統制のため建築を一時中止せざるを得なくなった。

一方、博物館展示用の資料の蒐集は昭和七年以降、渋沢敬三氏を中心として朋友の土屋番雄博士、樋畑雪湖氏がこれに加わって開始された。実務には樋畑氏の末子樋畑武夫氏があたることとなり、千代田区丸ノ内の第一銀行本店五階に事務室をおいて、蒐集した資料もここに保管された。この蒐集にあずかったのは甲州文庫功力亀内氏、粹古堂伊藤敬次郎氏、うさぎや書店、木内書店などである。とくに器材の資料蒐集に非凡なる才能を発揮したのが功力氏で、その業績は大であった。昭和十四年初秋、故樋畑雪湖が住友吉左衛門家へ転出するに当って帝室博物館（現国立東京博物館）から遠藤武が招かれ、資料の蒐集・整理・保管とその監査にあたった。満洲事変が日中戦争とかわり、さらに太平洋戦争へと発展してからもその蒐集事業は続き、遠藤が直接、資料の蒐集と渉獵に歩いて不足分を補なった。昭和十六年七月遠藤の応召後、一時杉本行雄氏（現十和田電鉄株式会社社長、十和田商工会議所会頭）がこれに代わった。昭和十七年三月に渋沢氏が日本銀行副総裁に就任、続いて総裁となる一方第一銀行と三井銀行の合併問題によって、博物館資料の移転問題がおこったため、小石川原町の阪谷芳郎邸を渋沢氏が購入して竜門社に寄贈、その管理経営をゆだねた。そしてここを日本実業史博物館の別館として、暖依村荘に本館が建設されるまで、その準備をととのえることとなった。当時、産業界はあらゆる面で統制が続いたが、企業整備で不用となった陳列ケース・呉服台を購入したり、斜面ケースを新調するなど開館のための努力が続けられた。その間にも、戦争は熾烈となり、戦火は日本本土に及び、東京も劫火に見舞われたが、原町の別館は辛うじて戦火をまぬかれた。終戦後、渋沢財閥も他の財閥同様に解体され、また竜門社の資産も凍結され、原町の博物館はアメリカ軍に接収された。渋

沢青淵翁記念会と合併して改称した渋沢青淵記念財団竜門社も、ここに至って当分は博物館を開設する見込みも立たないので、ひとまず文部省史料館に寄託することに決定し、昭和二十六年に資料全部が当館に移された。その後、故渋沢敬三が九州の旅先で病にたおれてから身辺整理がはじまり、昭和三十七年九月に同氏の口添と竜門社理事長植村甲午郎氏の尽力により、これを国家に寄贈することとなり、当館が寄贈を受け、現在に至っている。

資料とその内容

旧蔵資料は、渋沢栄一が誕生した天保十一年（一八四〇）二月十三日から、その死去の昭和六年（一九三二）十一月十一日までの期間を一応の目安として資料蒐集が行われたが、集ったものは元禄時代から昭和十年頃までのものを含んでおり、中では幕末から明治にかけての資料が多い。公家・武家や、庶民でも上流階級の間で使用された美術的調度品などは国立博物館・美術館などに収蔵されているけれども、庶民生活がにじみ出た器財となると、日本実業史博物館の旧蔵品以外にはまとまったものは少ない。いま、旧蔵資料を大別して、

- 絵画の部
- 地図の部
- 番付の部
- 竹森文庫
- 商業器具
- 文書の部
- 書籍の部

広告の部

写真の部

の九種に分類している。このうち絵画の部より竹森文庫までを本目録にとりあげたが、各部の内容・特色を略述すると次の通りである。

絵画の部

絵画といっても大部分が錦絵である。しかもその年代の上限は、名主両印の化政時代からである。元来、錦絵は江戸や東京見物に来た人たちの土産品であり、とくに実業の変遷を物語るためにつくられたものでないから、経済現象を描写したものは至って少ない。作者の立場からすればそれは当然の事であって、時たま何かの観覧手引としてつくられたものや、副次的に描かれたものが、逆にこの方面での貴重な役割をはたすことにもなる。また物価騰貴や為政者を揶揄したような錦絵、文明開化の時期にあたって新旧対照を画材にした錦絵の中には、芸術作品としては大した評価を与えられていないものでも、今日になってみると重要な資料となっているものが多い。本資料の性格上、錦絵の表題だけでは解されない種類のものが多いので、そこに描かれている内容によって、部類分けを試みることにした。また錦絵は、画のすみに押された極印によって、明治八年までの製作年代が判明し、それ以後は明確な製作年月があるので、およそ刊行年月がわかる。資料利用の上からも年代が明白なのは価値もあり、使用にも便利なので、分類は大別したのみであとは編年に並べた。錦絵の出版は大体明治二十年代までで、それ以後は銅版・石版に押され、写真の普及につれてその姿を没してしまふ。作者としては、横浜物に貞秀が多く、江戸から明治にかけての作品には広重・国輝・周延・国利・年一・一景があり、十年代では清親・安治の作品が圧巻である。

地図の部

江戸から昭和までのものが集められているが、その中心はやはり江戸末期から明治時代である。交通・鉱山その他商業都市関係のものには比較的に珍らしいものが含まれている。

番付の部

優劣勝敗は人の好むところであるが、それが一枚の表として描き出されるところに番付の面白味がある。これは範を相撲にとつたもので、あらゆる社会現象全般にわたって品評し、その結果を見立番付にすることが江戸末期から流行した。その筆頭は丸持長者といわれる金持番付にはじまって、物産・諸職・芸能・輸出入品・栄枯盛衰までとり上げられている。これをつだけでなく四種類または八種類を一枚にまとめたものが四方一覽であり、八方一覽である。時には、十種以上のものを冊子風にまとめて、江戸自慢などと名付けたものもある。質屋番付、牛乳屋番付、醬油屋番付等は珍品に属するものである。しかし、大体において、古いものには刊行年月のない憾みがあるが、それが番付の特色でもある。また番付ではないが統計・相場関係の摺物も、便宜上この部に挿入した。

竹森文庫

東洋経済新報記者故竹森一則の蒐集にかかる明治時代の政治経済を中心とした書籍であつて、法律・外交・軍事・簿記その他をも含めて総計一、五〇〇余点に及んでいる。

石橋湛山氏の、竹森氏についての思い出話によると、竹森氏が東洋経済新報社に入社したのは、大正十一年四月二十五日、氏の三十五歳の時であつた。ちょうど、同社で、「ザ・ジャパン・ファイナンシャル・エンド・エコノミック・マンスリー」を発刊するに当つて、その編集員として採用したものであつた。それまでの氏の経歴については、金沢出身であることと北海道札幌中学中退ということの外は誰も知らない。氏の父は医者であり、北海道移住に際して父に随つて札幌に行ったことは確かである。氏は酒仙といわれるだけに学生時代から酒を好み、このため学校も中退、その後は独学で一家をなしたといわれる。とも角、記者時代中にもこつこつと保険の研究を行なつて新境地を拓き、保険評論界の権威者となつた話は有名である。氏は日本文学にも興味をもち、その資料蒐集も多岐にわたり、古書展のあるところ氏の姿のみえないことはなかつたという。氏は『本邦生命保険業史』をはじめ『明治大正国勢総覧』、『明治大正財政詳覧』を編集、昭和十一年暮から十八年の夏にかけ

て、東洋経済新報創刊四十周年記念事業として『索引政治経済大年表』二巻の大事業を完成させた。氏の人物は、石橋湛山氏の語るとおり「人間の価値は棺を蓋ふて後定まると云ふが、竹森君の如きは、棺を蓋ふて回顧され、意外に其の価値の大なることに感嘆される珍しい人の一人である」(「東洋経済新報」第二四一〇号 昭和二十五年二月十八日)の一言につきる。昭和二十五年一月十六日疎開先で死去。享年六十三。

氏の蔵書の伝来は、『索引政治経済大年表』が完成した翌年、東京では非常時態勢から人間や物の疎開が始まり、竹森氏も東京都北区田端の住まいから栃木県下に疎開するに際して、その蔵書の一部を故渋沢敬三が購入、同氏がこれを日本実業史博物館へ寄贈したものである。文庫の内容容からみると、昭和十五年六月二十一日から二十九日にかけて日本橋三越で開催された、紀元二千六百年記念明治大正昭和経済文化展覧会(東洋経済新報社主催)の陳列文献目録に記載されている明治期のほとんどの書籍が含まれている。

本目録の作成に当り、分類の大綱は日本十進分類法に従ったが、細部においては蔵書の内容によって便宜上の項目を設けて分類した。また、項目内の書名の配列は五十音順によらずに、原則として出版年次による編年順を採った。何れも利用上の便宜を考えたものである。

1380

昭和四十年三月三十日 印刷
昭和四十年三月三十一日 発行

東京都品川区豊町二丁目十六の一〇
編輯者 史料館

東京都中央区入舟町二丁目十一
印刷者 特急印刷株式会社